

I was very,very aware that they become play sets to Perfect Series. You have to thinkabout the mechanicof the design, right Mead Bird for the medical invertigations in a continuous according to a committee of the product of the product Will Min Grindon eleptron and the first in the head it for as to a whether it becomes territoring in all 5.

# Thank you very much, etc, etc...

when I found that to the people and the model maker, the fans, plicyset dalls that are changed ynd I realized that the story is vedoministreally 20-m exers high, Y-That size. And in my sketches the at I've drawn, for this project. I'v couse you have to think in the sok like it's supposed to look Becmuse the people that watch the story-til's very very real.

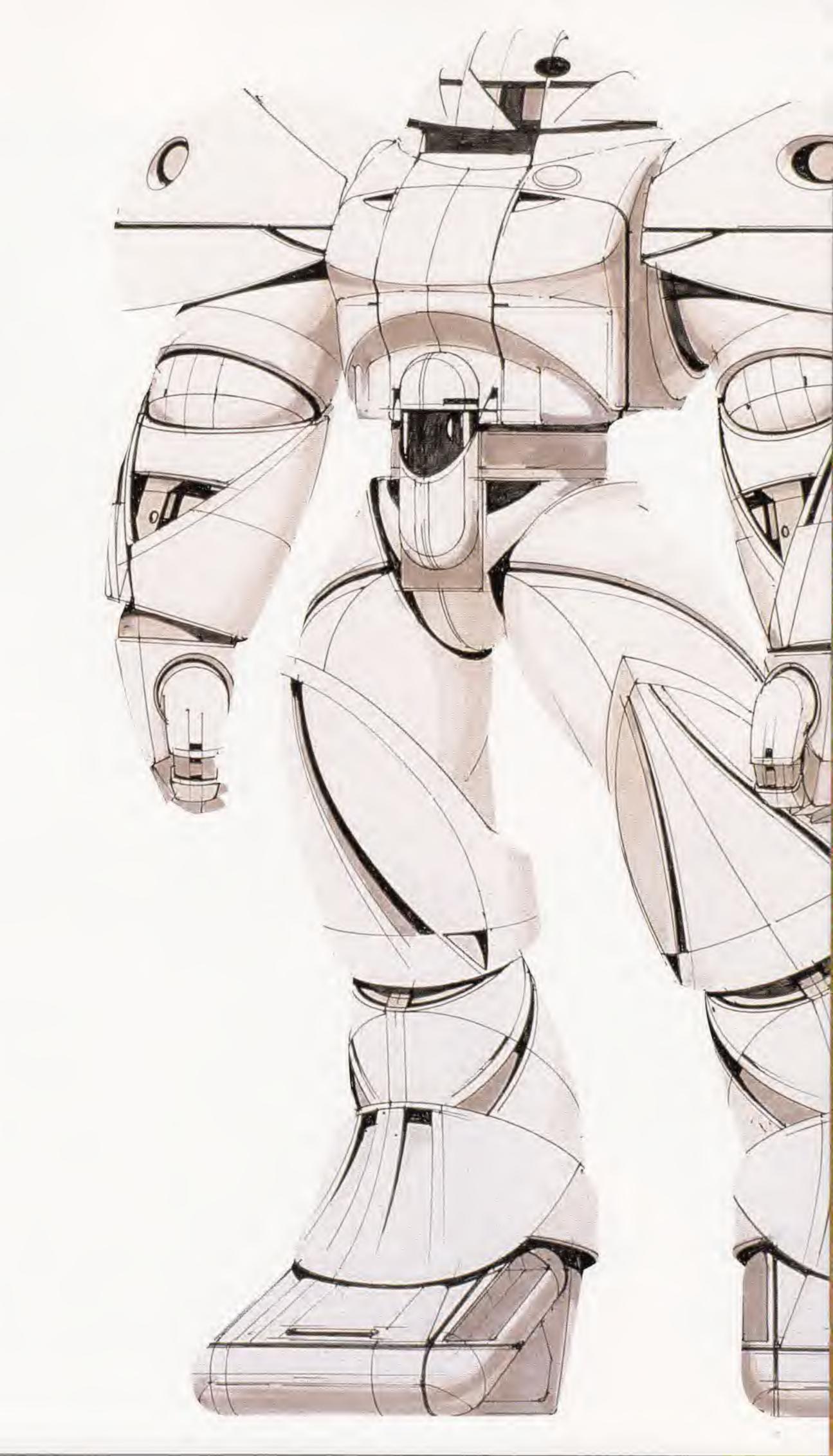
Mend Well, of course they have a memoria macket(?) of this here of here are Sunrise co rparate headquarters. It was very, very me chanical. Black arms and open joints. And thought it was very, very basic. It was also very remarkable because it had a spirit to it even though it was abviously mechanical. Very strong spirit. And I studied those pictur es a lat to work out the arm shopes and the joint shape for this Gundam design.

This kind of a robot i really--the English work is automation. which meant

"automatic man

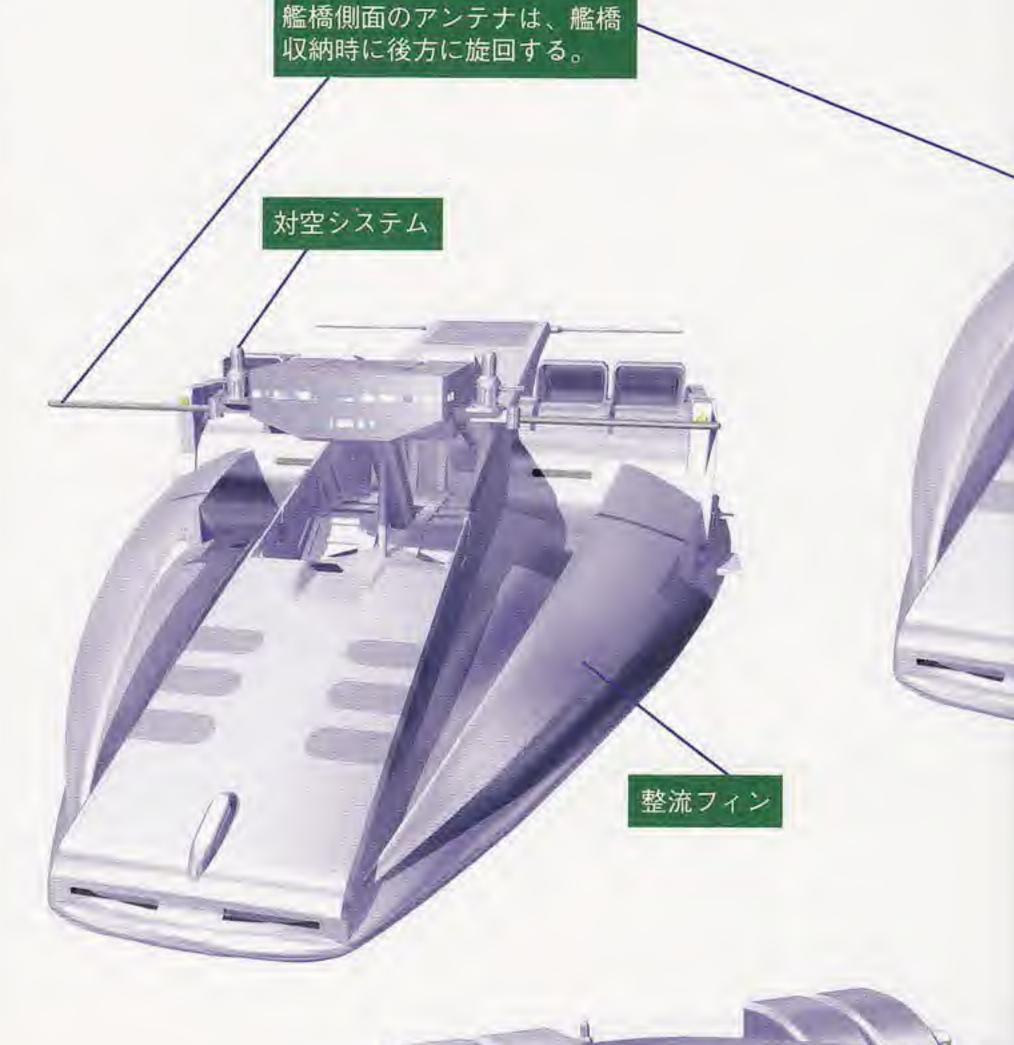
THE MEMORY OF SECO

So for Gundom Mabile Suit Turn-A.it was the same procedure of keeping the spirit of Gundam and just making a new look.









大気圏突入時に、下面 全体が大気摩擦で赤熱化 しているウィルゲム。

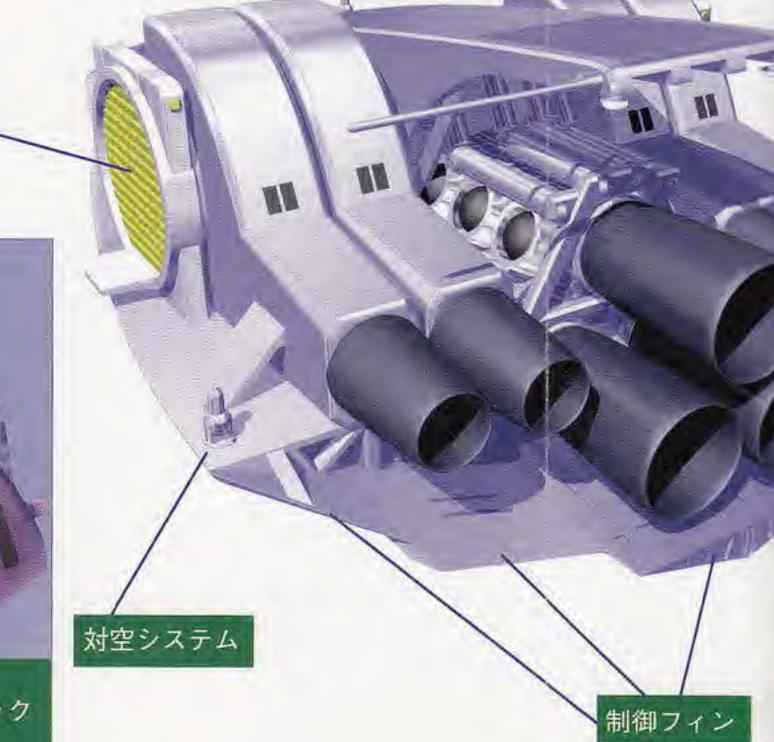
船体全体が大気をブレーキとして減速を行うため、綺麗に空気をコントロールする下面は、水上艇の底面にも似た流麗さを持つ。

この角度からは見えに くいが、船体姿勢を細か く調整する制御フィンが 船体後部にある。

ウィルゲムの、大気圏

内巡航機能を持つ往還機輸送システムとしての能力は、ザック トレーガーとともに、この底面の形状が支えている。

MSハンガー





離脱する能力があるかどうかとは別に、

制御フィン

最も加速を必要とする大気圏脱出に、外 るのに必要な数々の機能を持つ。

艦橋・主砲など、大気圏内で高速運行す

THE MENORS OF SECOND VALUE

∀ガンダム]全記録集2

Acres at Second Wind

イラスト・安田 朗 DVD VC・LD 東代後シャケット (パンダイビジェアル)

CALLEO TORN'A SUNDAM RY SECO 0 F M T H E WIND M 0 D





四ラン 「もっと自己主張なざいいいわね、ロラン!!」 意 外 好 平和を願う想いを胸に 少年は月へと還る 流されるまま、自身の想いとは 裏腹に戦い続けるロラン。いつし かミリシャのエースパイロットと いうだけでなく、陸戦艇ギャロッ プの艦長までまかされることにな る。運命の風は、まだまだ少年に

休息を与えてくれない……。

ロラン・セアック

HARACTER

HARACTER ソシエ・ハイム

いまだ消えぬ憎しみ 敵討ちは終わらない

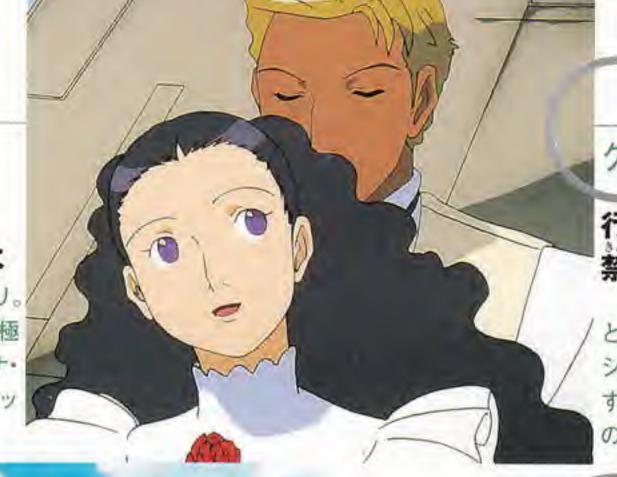
ロランとの間に生じていた亀裂 も時と共に消え去り、また以前の ような関係に戻りつつあった二人。 しかしムーンレィスへの憎しみは、 消えることなく彼女の心に巣くっ ている。ソシエにとって、ムーン レイスはいまだ倒すべき敵なのだ。

原画・しんぼたくろう 仕上・前林文恵

#### HARACTER リリ・ボルジャーノ

#### 淑女のたしなみ? そんな時代じゃなくてよ

自分の思うがまま行動するリリ 見初めたグエンに対しても、積極 的にアプローチする。ルジャーナ・ ミリシャの尊敬を集めイングレッ サとの連携の要に。



地

0

民

0

誇

1)

は

13

ま

天

に

届

#### HARACTER

グエン・サード・ラインフォード

#### 行き過ぎた野望が 禁忌の歴史の紐を解く

一度は失脚したものの、実業家 としての才覚を生かし、再びミリ シャの実権を握る。しかし、大き すぎる力を得ようとして、グエン の行動は危うさを増していく……。

# HARACTER

スエサイド部隊を率い、地球側 の主戦力として戦い続けるギャバ ンシェにプロポーズし、幸せ の絶頂にあった彼だが、運命の歯 車は彼に残酷な結末をもたらす。



#### HARACTER

ミハエル・ゲルン

#### 徹底抗戦を唱える ミリシャの指揮官

立場的にはミリシャの最高幹部 にあたるミハエル。しかし実質的 に戦功を上げるのはロランやスエ サイド部隊、指揮をとるのはグエ ンと、今一つ軽んじられてしまう。



HARACTER ヤーニ・オビュス

#### 男はただ行動あるのみ! 大宇宙も気合いで突入!!

階級も軍曹から少尉に昇格し、 血気盛んさにも、より拍車のかかっ たヤーニ。奪取したモビル・リブ に銃火器を搭載し果敢に立ち向か うが、多少空回り気味でもある。

# ギャバン・グーニー

#### 愛する者ができたとき 男は真に命を張れる!!



#### ミリシャの突撃娘は ソシエの良きパートナー

ソシエとコンビでMS部隊の要 となるメシェー。負傷により一時 戦場を離脱するが、持ち前の回復 力で無事復帰、月へ飛び立つウィ ルゲムにも搭乗することになる。



#### 真実は閉ざされた 彼女は安らぎを求める

報道という生き甲斐を失ったフ ラン。ロランやキースが自分の道 を進む中、一人取り残された彼女 は戦地で出会ったジョゼフとしだ いに惹かれあっていくようになる。



#### HARACTER

ジョゼフ・ヨット

#### 守るべき女性のため 青年は成長する

紅のMS部隊・ジャラピィ隊を 率い、本格的に戦いに身を投じる。 フランと愛し合うようになってか ら斜に構えたようなところも少な くなり、人間的にも成長していく。

地球側の対DC勢力は、グエンを中心とするイ ングレッサ系と、ボルジャーノ家を中心とする ルジャーナ系の大きく二つに分けられる。ここ ではその両者の内部指揮系統や人間関係につ いて、わかりやすく図解してみることにしよう。

地球編~

分

ラインフォード家御曹司

グエン・サード・ラインフォード †ノックス崩壊とともに没落したものの、宇 宙船の発掘指揮で、再び時代の最前線へ復帰。

-山師見習いから大排掘を受

トキースがミハエル に売り払ったフラ: ト・カラーは赤に



イングレッサミリシャ指揮官 ミハエル・ゲルン

ックス崩壊機、一度はクエンの指揮下から膨れ 彼の再合頭後はまた行動を共にすることに



イングレッサ・ミリンパ幹部

しミハエルの指示のもと 一般兵の陣頭折撲を執る

•••



マカングム・バイロット ロラン・セアック 「ジャラピィはに所属す るも、その実力から以触 行動を任されること多し、

フガンダム DCのMSと互角以上に

はえる比較で、今や地球所 が別るともいえる存在に



ソシエ・ハイム 1カブルの頻繁にも慣れ MS成では指揮、質量かつ 有効な私力として活貨中、

†同じカブルを使うソシエ と、絶妙のコンピネーショ ンでは何たかけずり合わる。



インクレッサ・ミリシャ 一般兵

IMS ぬか主流になりつつある数型 において、大砲等の通常兵器で置置



一当初は多数発展さ れるも、アークルが配 名は説信が絶たれ 数が放置 ノシエ 用の創まが強くなる



#### 総評~イングレッサ・ミリシャ~

首都ノックスが崩壊したとはいえ、ルジャー ナヘと本拠を移したイングレッサ・ミリシャの 力はまだまだ値在である。MS部隊であるジャ ラピィ隊も整備され、なかでもロラン操る∀カ ンダムは、佐然としてDG最大の脅威となって いる。その他ムーンレィス居留地から亡命して きたホレスら技術者たちの協力も、さらなる戦 力増進の布石となっている点として見逃せない。



グエンの秘書官 キエル・ハイム \*\*その正体は月の女王、ディ アナ・ソレル。グエンの秘書 会を演しつつ、状況を見守る。



ムーンレイス女王 ディアナ・ソレル

†キエル・ハイムの仮の姿。DC内部に最も 詳しい地球人となった彼女だが、ここでの経 験が後々どう生かされるかに注目したい。

#### 対DC共同戦線



盛力

-ムーンレイス亡命技術者のリー ター、地球に残る遺跡に興味達々



ラダラム・クン

飛行機のエキスパート。新技術 習得のため、ホレスと共同で作業



ボルジャーノ家令嬢 リリ・ボルジャーノ ↑グエンに対する好意からか、 何かとイングレッサに協力的。



ルジャーナ・ミリシャ指揮官 マリガン

ースエサイト部隊をはじめ とするルジャーナ戦闘器隊 の総指揮官。しかしミハエ ルとは違って、あまり前線 こは来ないため必か深い



ホルジャーノン・ハイロット スエサイト部を発見 ギャバン・グーニー

1ルジャーナ・ミリシャの 誇るエースパイロット。シ シエのことかお気に入り、



ボルジャーノン・バイロットスエサイド部隊 |ルジャーナ中から選抜された研説) (イロットたち) 無作法な荒くれ者たちたか、 その腕と重敵さは確かた



ールジャーナ領から 出土したMSで、ス エサイドたちの愛機。

「なたけ、色の異な る別タイプもあった

#### 総評~ルジャーナ・ミリシャ~

戦力としての目玉はもちろん、ギャバン率いるスエサイド 部隊。MSボルジャーノンの力はやや非力ながらも、優秀な パイロットたちによる集団戦法はあなどり難い力を発揮して いる。たがルジャーナ最大の功績はおそらく、リリの口添え によるボルジャーノ家からの資金援助だろう。イングレッサ の技術力の発展は、この要素抜きには考えられないのだから





戦いに姿を変え 破壊と殺戮へ行き着く

> 今一度 話し合いを 今一度 和平の道を

> > それは誰もが心の底で 抱いているはずの 真実の言葉

→再び、ムーンレイ スとの交渉の表舞台 に立とうするグエン 彼に建国宣言式典へ の招待状が届く。

雷は、ムー



↓キースはムーンレィスと地球人と の橋渡しとして、月の技術者を地球 側に紹介していた。その一行を護衛 するロラン。爆撃で落とされた橋の かわりに、∀の背中が使われる。



↑ムーンレィスは地球の嵐に 遭遇。暴風を「地球人の呪い」 と呼ぶ者が続出する。ディア ナとなっているキェルは、そ んな迷信がある限りお互いを わかり合えないと考えていた。

٦

↓ロランたちはルジャーナ・ミリシャと遭遇 する。一行をムーンレィスだと疑うギャパン たちは、∀とボルジャーノンの力比べを申し 出る。たが、トラックが盗まれ勝負は中断。

#### キエルの試練

グエンはボルジャーノ家の協力を得て 再起の足がかりを固めていた。 その彼にディアナからの書簡が届く。 それはムーンレィスの代表として建国宣言を 行う式典への招待状だった。キエルと 入れ替わっているディアナは、彼女に事態の 進行を止める力はないと危惧し始める。 ロランは、キースが集めてきた ムーンレィスの技術者たちの護衛として∀で 同行していた。だがルジャーナの ミリシャに発見され、力比べを挑まれる。 そのどさくさに紛れ、ブルーノと ヤコップはトラックを一行から盗み出す。 肉だと思った積み荷は偽装した機械の部品。 帰る場所もない二人は落胆する。 そこにテテスが声をかけてきた。ディアナの 暗殺計画に誘われた二人はディアナの駐留地へ 奇襲をかける。ロランとハリーが退け、暗殺は 未遂で終わった。だが、ムーンレィスの

反ディアナ勢力は確実に動き出している……。

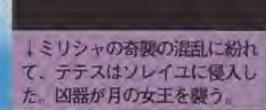


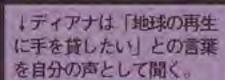
→本隊を脱走したブ ルーノとヤコップ。 途方に暮れていたと ころに旧知のテテス が現れるのだった。

→テテスにそそのかされたブルーノとヤコッ プ。MSの砲身が、月の女王に向けられた! ↓ロランとハリーがMSを撃退。だかテテス は姿を消した。陰謀はまだ終わっていない。

→キエルとの入れ替わりを 告げ、協力を求めるディア ナ・ロランは常に側にいな がら、入れ替わりに気づか なかった自分を恥じた。 ↓ミリシャは式典への食料 品の搬入業者に変装し、破 場工作を行う。それを合図 にボルジャーノン隊の砲撃 が始まるのだった。

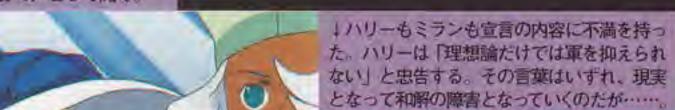






#### 建国宣言の式典にて

月の女王による建国宣言は翌日に迫った。 ディアナはキエルと入れ替わっていることを ロランに打ち明け、協力を求める。 月側にディアナ暗殺の動きがある以上、 このままではキエルが危険だと考えたのだ。 夜が明け、式典の時は来た。ロランは ローラとなって式典に出席。ディアナと共に ソレイユへ潜入を試みるのだった。 一方ミリシャは、式典会場へ奇襲を かけようとしていた。その工作を行う部隊の 中にはテテスの姿もあった。攻撃が始まり、 その混乱の中、テテスはソレイユへ潜入する。 テテスはディアナとなっているキエルの 部屋にたどり着くが、抵抗にあい暗殺は失敗。 ミリシャの奇襲も制圧された。式典は進み、 いよいよ宣言の直前。ディアナはキエルと 対面するが、もとにもどることはできなかった。 だが、キエルの宣言は和平交渉の再開を 訴えた内容だった。それは、ディアナの心を 代弁する立派な宣言であった。





「国とは収まった。ディアナとキエルは対 言を果たす。だが、キエルはまるで本当の 士王であるかのように、宣言に臨んだ。



#### HARACTER

ポウ・エイジ

#### 涙の数だけ トラブル発生!?

自身の尊厳と、想うフィルに報いるためにも、と躍起になるボウ。 独断行動で、更に失敗を重ねることに。フィルの口車にも乗せられ、 彼女の道化芝居は続く……。



HARACTER ハリー・オード

#### ディアナ様が我が全て 金色のMSが駆けぬける

あくまでディアナ個人の懐刀と して動くハリー。そのためロラン と共闘しミリシャに手を貸すこと も。キエルに想いを寄せられ、彼 女とは距離を取って接するように。

#### HARACTER

フィル・アッカマン

#### ディアナなどいらぬ! DCの新しき指導者

軍人として迅速な任務遂行を目 指すフィル。ディアナの緩慢な作 戦に痺れを切らし主人に銃を向け た彼は、DCを自らの手で再統一、 北アメリアの武力鎮圧を計る。



和音、始まる月の民の迷走

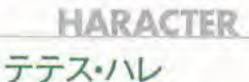


HARACTER

キース・レジェ

#### 長引く混乱の中 見つけた自分の生きる道

戦争が続く中、キースは商売人 として成功していく。彼の活躍も あり、しだいにムーンレィスと地 球の民間人との間では、草の根レ ベルではあるが交流が進んでいく。



# 思い出の人形を胸に悲しみの刃で女王を狙う

名誉市民の称号を得るためディアナの命を狙う。体に流れる地球人の血を恨み、凶行に出るテテス。そんなこととは知らない母親は、月で娘の帰りをただ待っている…。



#### HARACTER コレン・ナンダー

# 迷惑軍曹 悟って参上!!

ロランとの戦闘で生死不明となりDCからも除名されていたが、 記憶障害のまま各地を放浪してい た。しかし、刻み込まれたガンダ ムへの念はいまだ消えてはいない。



#### HARACTER

ヤコップ&ブルーノ

#### DCのあぶれ者は 意外に役立つ迷コンビ!

テテスに唆されてディアナの命 を狙ったりしていたが、ミリシャ に紛れ込んでからは、ロランたち に協力する。ギャロップの操舵を 担当したり、欠かせない存在に。

# 「貴方は見極められて? 私たちの真実の姿を……」

前 女 王 0 た 8 0 も 0

HARACTER ディアナ・ソレル

女神は大地に降り立ち 過酷な現実を知る……

キエルとして行動し、数々の経 禁をするディアナ。ロランに正体 を明かし、キエルを助け出そうと する。が、成長する彼女を見て、 二政者としての自身を見つめ直す。

> 身代わりの傀儡? 否、私は女王である

目

ディアナを演じながら、徐々に 指導者としての才覚を現していく。 DCの内情が危うくなる中、自分 を守る唯一の存在であるハリーに 想いを寄せるようになるが……。

HARACTER

キエル・ハイム

意画・しんぽたくろう 仕上・前林文恵

戦力分析 ディアナ・ソレルを核とした強固な一枚岩に見 えるムーンレィス勢。しかし、その内部構造は ーンレィス編く かなり複雑なようだ。ここではその整理も兼ね

<sub>女王</sub> ディアナ・ソレル →人間的魅力にあふれる 女王はムーンレィスのカ リスマ的存在。だが過剰 な穏健策には不満の声も。



# て、ムーンレィス内における命令系統を中心に、 裏側の人間関係についても解説していこう

執政官 ミラン・レックス →ディアナの建国宣言 破棄事件以来、彼の心 は次第に女王から離れ つつある模様だが……



DC大尉~少佐 フィル・アッカマ 一D C内の実質的な問 高責任者。地球人を富 族と見なし、常に強行 的な軍事制圧を主張



DC少尉~中尉 ポウ・エイジ 一フィルに心酔する女 士官、MSに搭乗して ∀を執拗に狙うも、毎回 苦汁を飲まされている。



ムットゥー †DCがロスト・マ ウンテンから発掘し たMS、MAへの変 形や、飛行も可能。

DCメカ ウアット →MSではなく小型メカ は別にも参加するが、作 子用としての理用も多い



ウォドム 上頭部には搭載みの 人力和子砲を持つ大 型MS 当初はホゥ かよく搭乗していた。

ない

レット隊制御長

ムロン・ムロン

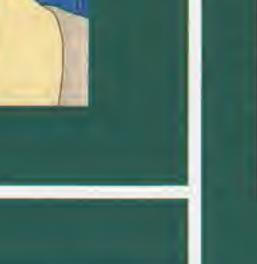
†キャンサーの右腕ともいえる

存在た 随長にそっこんで、彼

女のためなら命も投げ出しかね

一しょり端か主に使用 しているMS 補給だ けはDOから受けてい るか、整備は自前





レット修隊長

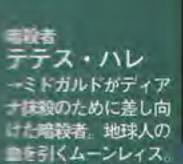
キャンサー・カフカ

十ディアナを信仰する

地球青ちのムーンレイ

スー感情だけで行動に

アグリッパの特使 ミーム・ミドガルド 一アクリッパの特殊工 「最として地球に降り たムーンレィス。 地上 DCathの抗乱が任務





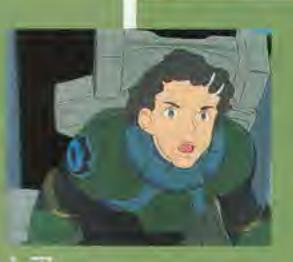
月の実力者 アグリッパ・メンテナー →月での重要な政策である 冷凍睡眠システムを管理す る。ディアナ不在の月で、政 務を一任されている。

#### 激化する内部闘争

ディアナ暗殺未遂などの動きを見 てもわかる通り、ムーンレィス内に もディアナに不満を持つ者は少なく ない。主なところをあげると、一つ はフィルやミランら「地球に対する 穏健策」への不満分子。もう一つは 月に残るアグリッパら「地球帰還政 策」自体に対する不満分子だ。この 二つに、ハリーらディアナ信奉派を 加えた3勢力の争いが水面下で徐々 に激しくなっているのが現状である。

#### ラルファ・ゼノア →DCの兵站 (軍事物 ● 五字書台 | 責任者。道 **生きわきまえた好人物**

その分吉労多し



「買りなさげだが思慮深い上官セノ アル意図を理解しているよき部下。

ブルーノ

†月からの補給物資チェックが主な 任務。レット隊を毛嫌いしている。

→コレンとともに月から派遣され た下級兵士。なせか憎めない性格。

1ブルーノ、ヤコップに支給され た小型MS:性能はかなり低め。

ヤコップ ーブルーノと同じ境辺の 下級兵士。ブルーノより はやや頭がよさけ



DOWN コレン・ナンダー ↑アグリッパが地球を 混乱させるため送り込 んだ危険人物。破壊を 始めたら止まらない.



イーゲル 1コレン専用のMS。 ミンチド リルやビーム砲などの強力な武 装で、ノックスを崩壊させた。



スモー(シルバータイプ) 一般の親前隊員には銀色の スモーか与えられる。しかし、 なぜかボウが勝手に私物化し てよく乗りまわしている……。



ハリー・オード 「女王ディアナに心から忠誠を捧げる若き親 領隊長。品行方正な人物だ。MS操縦の腕は ムーンレイス随一と謳われる程の実力を持つ。



↑親御隊長、すなわ ちハリー・オートの 専用機。月のMSの 中では、最高クラス の性能を誇る名機



機械人形が戦えば 必ず誰かが傷を負う それは人であり 大地でもあった

> 焼け焦げた土地 えぐられた土地 元は豊かな実りの地であったのに……

黄金色の土地が 少しずつ黒く焦げていく やがてはすべての土地が燃えるのだろうか

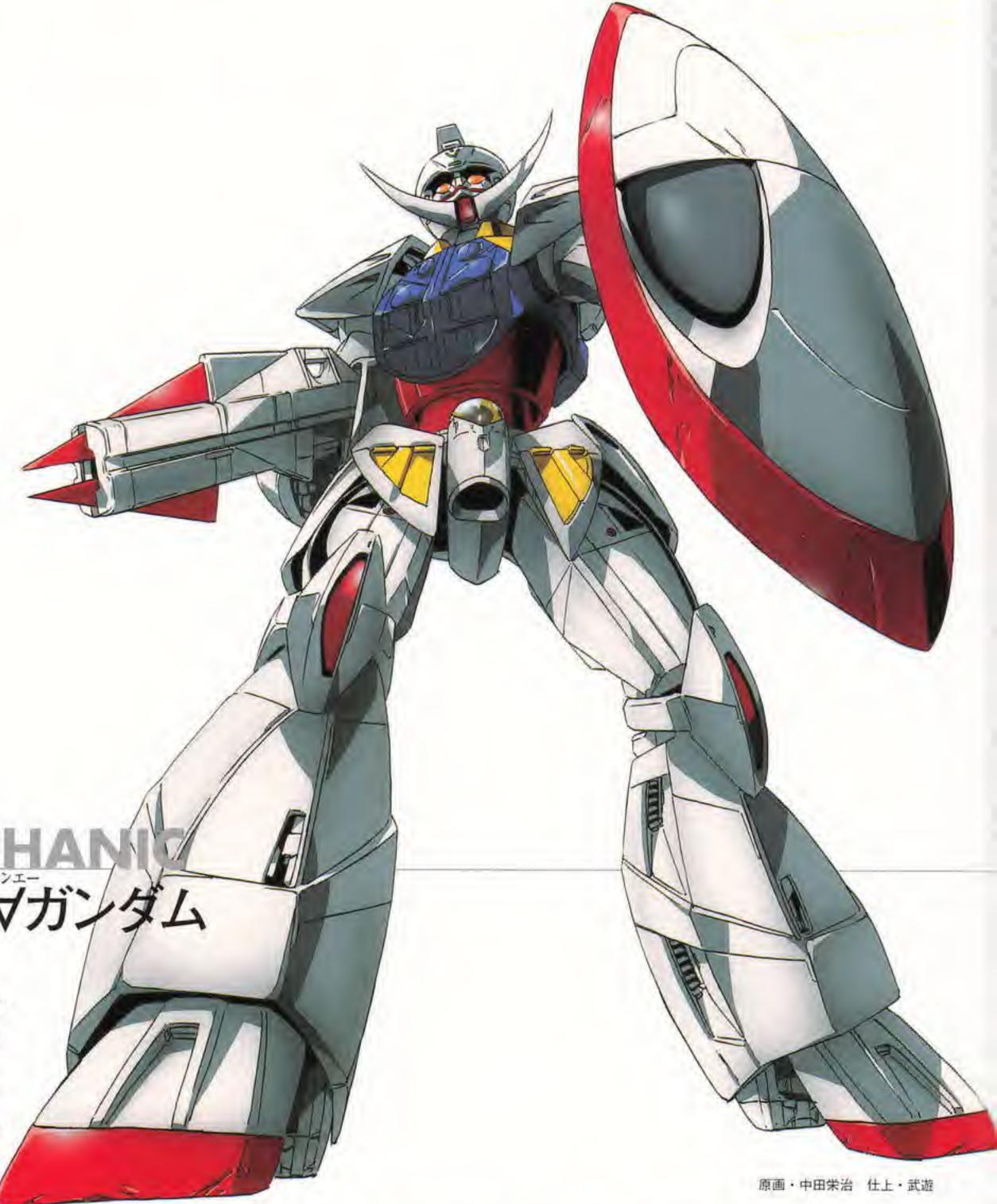






#### 最強のモビルスーツ

一部のムーンレィスが「ガンダ ム」と呼ぶこのMSは、ミリシャ ではホワイトドールと呼称されて いる。この名は∀がソシエたちの 故郷である、ビシニティのアーク 山に祀られたホワイトドールの像 から出現したためだ。本機は守護 神の像から現れたMSらしく、最 強といっても過言ではない性能と 戦績を誇る。実際、この機体を戦闘 不能に追い込んだのは、親衛隊長ハ リーのスモーのみだったという。 この事実が、本機の性能の高さを 裏付けている。だがロランは∀を、 決して冷たい戦闘機械として使お うとはしない。∀は人の命と未来 を守るためにその力を振るうのだ。





†コクピットに立つローラ。彼女が実はロラン・ セアックだと知る者は決して少なくない。だが公 式記録では、ローラがハイロットだとされている。

↓フラットに飛び乗り、ビームサーベルを 突き付ける∀。本機は他のMSでは考えられないような、高い運動性を誇っている。



・核爆発の衝撃と熱線を防ぐ∀。1フィールドを展開したためなのか、この後のチェックでは機体には何の異状も見られなかった。

↓額を敵機の脚部に巻き付け、強力な推力で 引きずり上げる∀。∀の常軌を逸したパワー の強さを、うかがい知ることができるだろう。

正暦世界以前、人類は地球だ けでなく、宇宙空間も生活の場 にしていたという。また、北ア メリア各地に伝承されている黒 歴史文献の中には、液体燃料を 用いない飛行体に関する記録が 存在するらしい。さらに、驚く べきことは、光を砲弾のように 撃ち出して、敵目標を撃破する 兵器があったということだ。そ う、山師たちの言葉通り、かつ て人類は高度な文明を有してい たのだ。それはムーンレィスた ちの持つ技術を見れば、容易に 理解できるはずである。彼ら技 術者たちの弁によれば、∀はそ んな旧時代に存在した超技術の 集大成らしい。それは、数々の 情報からも明らかである。だが

∀に使用されている技術につい

ては不明なことが多く、さらな

る解明が待たれる。





→スラスター・ペーンを全 力噴射する w。脚部のマイ クロエンジン(超小型推進 器の集合体)は出力が安定 しており推力が非常に高い。

YSTEX-VO

∀は旧時代末期、地球人類が太陽 系外に存在する勢力の侵攻に備えて 立案・建造された機体だという。そ もそも人類文明はそれ以前にも実質 的な崩壊を経験しており、太陽系外 文明とは、進出後に連絡が途絶し、 独自の文明を築き上げるに至った同 じ「人類」だとする説もある。他の 星系への航行など、いかに超技術を 持っていた旧時代のこととはいえ、 にわかには信じ難い話だ。しかし黒 歴史の記録の中には、確かに以上の ことを事実だと裏付けるものがある。

ビシニティの広場地下に残っていた基地設備は、その後の調査により予想通り「SYSTEM-∀99」構想に基づいて建設されたものだと判明した。恐らくは、敵対勢力が地球に侵攻するケースを想定していたのだろう。結局そのような事態は生起せず、施設は遺跡と化したのであるが。

スモーと格開戦を行う∀。機体の優劣も、 最後にはバイロットの能力で決する。扱い方 一つで。∀は恐るべき兵器になるだろう。

### ∀ガンダムの戦闘力

ホワイトドール、つまり∀ガンダムの戦闘力の高さは、その運用思想にある。本機は徹底して「単機による作戦行動」を前提に、設計されたのだ。このコンセプトが兵器論上、どれだけ異常かは、いうまでもない。大抵の兵器は、特化した目的に合致するように建造される。過度の多機能性を求めた兵器は使い物にならないと、歴史が教えているからだ。だが∀はこの原則を無視した。太陽系外勢力への恐怖心が、∀開発に関する全ての制限を消滅させたのである。何の制限も受けずに建造された∀は、もはや兵器という概念に収まるメカとはいえなかった。ちなみにこの出自は、∀が伝説のMS「ガンダム」なのではないのか、という推測の一因になっているという。



ーピームライフルを放つ∀。この機体はMSはかりでなく、巨大な宇宙 戦闘艦と戦うことを想定していた。 そのため、高出力光学兵装を育する。

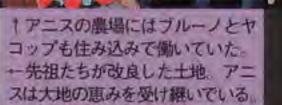
↓質量兵器「ハンマー」。推進用の ロケット・モーターを内蔵するはか りでなく、「フィールドを展開して 敵機の駆動系に干渉を行う。

→斬撃用光学兵装ビームサーベル。プラズマエネルキーを 電磁場で刀状に固定し、敵を その高熱で焼き切る。この兵 器を防ぐ装甲はありえない。









## STORY3

←アニスの娘からの手 紙を読む。孫の婚約者

↓進撃するレット隊。

はキースだった。

### 大地を守る人

ギャバンが指揮するボルジャーノン隊は、 地球に帰化したムーンレィスからなる レット隊と交戦。その戦いは、アニスが 守る畑のすぐそばに迫っていた。 ロランは彼女を疎開させようとするが、 アニスは先祖たちが改良し守ってきた土地を 離れたくないと、応じてくれなかった。 ギャバン隊の援軍にソシエとメシェーが 駆けつけた。だが、最新式の火薬も通用せず、 ギャバン隊は後退を余儀なくされるのだった。 ロランとディアナは、アニスの娘からの 手紙を代読していた。二人はアニスの娘が、 キースが働くパン屋のおかみだと知る。 その時、レット隊が畑に進撃してきた。 メシェーも戦いで負傷。ロランが∀で出撃し、 ようやくレット隊は退却する。 アニスも疎開をやっと承知してくれた。

戦いが済んだら「ドンキー」というパン屋を

訪ねておくれと言い残すアニス。

ロランは彼女が乗る飛行船を見送った。





#### 野戦病院で

月の女王を演じているキエルは、 戦いにはやる軍をなんとか抑えていた。 キエルはハリーとミランから、月の首都 ゲンガナムを治めるアグリッパが自分に 暗殺者を仕向けていることを聞かされる。 一方、ヤコップとブルーノを乗組員に 加えたギャロップは、メシェーが入院する 野戦病院に向かう。キエルと入れ替わった ディアナは負傷兵を目の当たりにして、 今の自分が何の役にも立っていないことを 痛感する。そこで、リリの紹介で野戦病院で 働くことにするのだった。

汚物の処理や薬品の運搬など、ディアナは 必死で働く。これまでは単なる情報でしか なかった戦争の実状を、彼女は肌で感じる。 たくさんの洗濯物を一人で洗うディアナの 姿を見たロランは、∀を洗濯機代わりにして 手伝った。舞い上がるたくさんのシャボン玉。 その美しさは、神がディアナへ贈った プレゼントのようであった……。







#### 原画・中田栄治 仕上・武遊

# ECHANIC ボルジャーノン

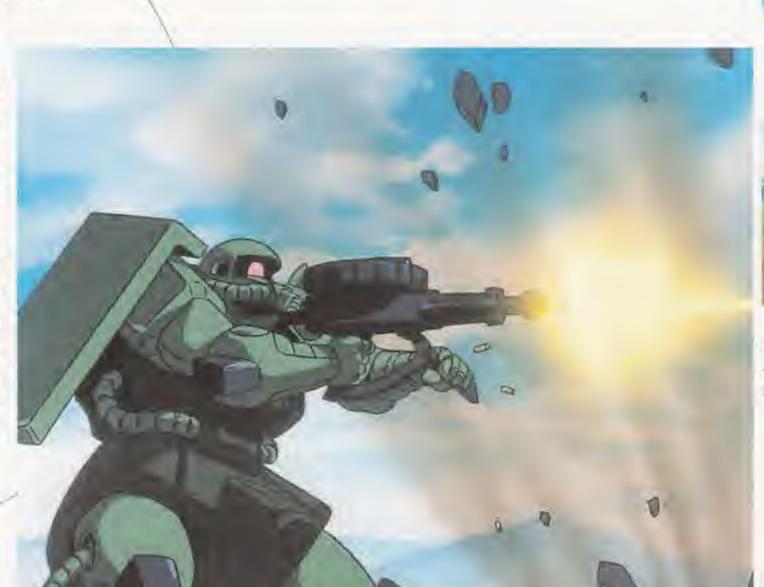
#### 濃緑色の戦士

紅いカメラ・アイが印象的なMS。地球人たちからは「機械人形」と呼ばれている。その名称は、ルジャーナ領を治めるボルジャーノ侯の兵士という意味合いで与えられた。本機を操るスエサイド部隊の隊員たちはこのことに大きな誇りを持っており、どんな戦場においても勇敢に敵に立ち向かっていく。ボルジャーノンは決して突出した性能を持つ優れた機体ではない。しかし、彼らスエサイド部隊の意気込みは、機体のポテンシャルを引きずり出し、カタログスペック以上の性能を与えている。本機の持つ探査機器は基本的に光学式と電波式の複合型らしいが、その使用には高度な訓練を要するため、まだまだ彼らに使いこなせる余地を残している。



↑コクピット・ハッチの構造がよくわかるカット。∀と 異なり、機体の中枢システムは胸部に集中している。

機体内部にミサイル・ラン チャーなどの武装を備える∀ と違い、ボルジャーノン自身 には何の武装も施されていな い。これは本機の設計コンセ プトが、武装を持ち替えるこ とで様々な戦闘環境に対応し ようというものだからである。 実際、ボルジャーノンの武装 は多岐にわたり、大型機関砲の 他にも、ロケット弾発射筒な どが存在する。これらの兵器 は発掘品ばかりでなく、ボル ジャーノ家が所蔵していた黒 歴史文献を基に、山師が設計・ 製造を行っているものもある という。



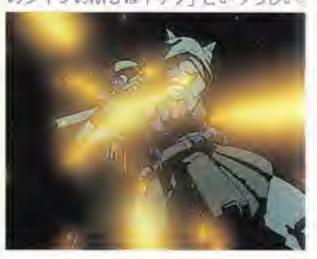


1 脚部の形状は人間に似て異なる。 ソール部分は分割されておらず、人間と同じように接地しているわけではない。 ・主兵装である大型機関砲で攻撃を行うボルジャーノン。 手で持っているため射界が広く、自由度が大きい。

短時間ならは背部ランドセルのロケットモーターを用いての飛行が可能である。

陸戦兵器における運動性に ついて明確な定義はないが、 あえて項目を考えてみれば、 通常の陸戦兵器なら踏破性、 移動速度といったところか。 MSならば、跳躍による3次 元機動という、独自の能力が 加わる。ボルジャーノンの運 動性における最大の強みはこ の3次元機動だ。スエサイド 部隊は調査と研究の結果、ボ ルジャーノンの背中のランド セルにロケットモーターが装 備されていることを知った。 これを活用することにより、 戦術の幅は大きく広がった。

↑最も古い黒歴史の映像データに残されていた、ボルジャーノンの姿。∀と同様のカラーリングのMSに撃破されている。 ↓別の時代のボルジャーノン。形状が若 干異なる。レット隊の証言によれば。このタイプのMSは「ザク」というらしい



ボルジャーノンは旧時代において、 非常にメジャーな機体だったらしい。 発掘されている数が他のMSに比べ て格段に多いということからも推察 できる。数百年にわたる最終戦争の記 録である黒歴史の中に、何度もその 姿を現している事実がそれを裏付け ていると言えるだろう。このように、 時代と場所を超越してその存在が記 録されているMSは、ボルジャーノ ンの他にはガンダムぐらいしかない。 実際、月には「ガンダム伝説」の他 にも、「守護神サイクロプス」に関 する伝説が存在している。詳細は不 明だが、サイクロプスが宇宙移民の ために立ち上がり、戦い、傷つきなが ら死んでいくという内容だという。

→スエサイド部隊初代隊長のギャバン・グーニー。彼はロスト・マウンテンで戦死する。 ↓単様での戦闘行動を得意とする∀と違い。 ボルジャーノンは集団戦闘においてその威力 を発揮する。連携作戦に向いているのだろう。



↓レット隊のフラットに打突 攻撃を行うボルジャーノン。 同じMSだか、フラットの開 発された時代はボルジャーノ ンの時代より、かなり後の時



ボルジャーノン本体の戦闘 力は低いものではないが、突 出して高くもない。これは本 機があくまでも、武装の交換 に重きを置いた汎用機だから だろう。機体は兵装を運用す るためのプラットホームとい うわけだ。ボルジャーノンと いう機体に求められた戦闘能 力とは、いかに兵装を効果的 に運用できるか、を意味する のである。もちろん、マニピ ュレーターを打突に使用する という攻撃方法も可能であり、 一定の状況下であれば、十分 な効果を期待できる。



黒歴史の中のボルジャーノ

フラットはDCが保有している3種の機体のうち、サイズ的には最も対MS戦闘に向いているはずの機体である。だがDCは実質的にフラットを主戦力として用いてはいない。戦力として使用しているのはレット隊と、鹵獲機体を用いているミリシャだけなのだ。これはフラットが戦闘を目的とした機体ではないことが理由なのかもしれない。ウォドムと違い固定兵装を持たず、ウァッドのように使い勝手がよいわけでもない。フラットはMSというよりも、大気圏突入能力と、ちょっとした戦闘能力を持つ降下艇に近い。したがってレット隊では装備の強化に努め、戦闘力を上昇させている。



†対MS戦力が不足しているミリシャでは、D Cよりもフラットを戦力として活用している。

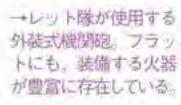
ECHANIC フラット

原画・中田栄治 仕上・武遊

# ECHANIC カプル

#### 水中戦闘能力発揮す!

カプルはミリシャが使用するMS。マ ウンテン・サイクルで発掘された後は、 主戦場がイングレッサ、ルジャーナと内 陸部であったために長らく陸戦兵器とし て使用されてきた。しかしヒューズから マニューピチへと移動する途中で、実は 水中戦が得意であることが判明する。陸 上に比べ運動性能が増し、海洋での対ア ルマイヤー戦では∀のアシストを行い、 活躍した。球形の機体は水圧への耐久性 を高めるための耐圧殻であり、何より水 中での抵抗を小さくするためだったよう だ。また、胸部ランチャーもミサイル発 射管として使用されてきたが、魚雷も併 用できることが判明する。今後も水陸両 用MSとして活用されていくだろう。



戦

11

をも

た

5

す

0

は

兵

器

な

0

か

それ

とも



→同じくフラットの装備火器。 トランクを展開するとミサイル ランチャーになる。

↓フラットの固定兵装、振動兵器。対MS用ではなく、場動鎮 圧用。本来は対人兵器である。



↓ 陸上よりも軽快に動き回 るカブル。∀を牽引したま、 ま航行することも可能。水 中での推力は高い



↑カブルの長距離兵器。 水中では魚雷発射管、 陸上ではミサイルラン チャーとして使用する。

# ECHANIC ウィルゲム

#### 旧時代の遺産、飛翔!

ウィル・ゲイムの発掘をミリシャが引 き継ぎ、ついに航行にまで漕ぎ着けた宇 宙艦。ミリシャ最大の戦力であると同時 に切り札でもある。格納庫にはある程度 のMS収容能力があり、CIWS(近接 防御機構)、メガ粒子砲といった兵装も なされている。さらに大気圏内での行動 を重視したリフティングボディのデザイ ン、単独での大気圏離脱・突入能力とい った性能を考えると、どうやら宇宙戦艦 というよりは強襲降下艇に近いようだ。





←ミリシャはブラットとともに、ウァッ

ドを装甲戦力の中核に置いている。

†大気圏を離脱し。宇 宙を飛ぶウィルケム。 大気圏内航行に適した 能体デザインがわかる。 ←ウィルケム主兵装の メガ粒子砲。両舷に計 6門裝備。最前の2門 だけが前方に指向可能



一ウィルケムの防御火 器CIWS。艦体に張 り巡らされた砲身回転 式機関砲に死角はない。

#### 小さくとも頼れる名機

DC、ミリシャともに最も活用してい る機体。MSではなく人型汎用機とでも いうべきカテゴリーに入る。そのため大 きさは7メートル程度と小さい。MS操 総技術がないミリシャがすぐに扱えるほ どの使いやすさ、装備のバリエーション、 運動性に長け、戦い方によっては対MS 戦闘にも使うことができる。その利便性 ゆえか、DCでは警備・哨戒・発掘調査 にもウァッドを使うため、場所を選ばず 登場することが多い。

## ECHANIC

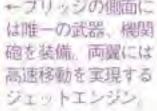
ウアッド





1 ∀ カブルを搭載 するギャロップ。M Sを搭載するにはサ イズが小さいため。 格納というよりも耐 せているだけである。 →機動性を生かして。 部隊をあちこちに展 開させる。野戦病院 の危機にも迅速に収





## ECHANIC ギャロップ

## 戦場を駆ける鋼の悍馬

ミリシャが発掘した陸上戦闘艇。主に ロランが艦長を務める。マ、ゴドウィン (またはカプル)を搭載し、ウィルゲム の前方での哨戒、あるいは遊撃戦闘を主 任務としている。通常はホバー推進で移 動するが、救援や戦場離脱などの緊急時 にはジェットを使い、より高速での機動 を行う。ブリッジでの操艦、指揮統制は ヤコップ、ブルーノの2名が専任で担当 している。ロラン不在時には両名か、あ るいはソシエが艦長を代行する。



紛争初期、ミリシャとDCが保有 **歴** する兵器の差は天地ほどもあった。 やがてミリシャがマウンテン・サイ クルから黒歴史の遺産を発掘するこ 遺とにより、その差は縮められていく。 物 ∀、カプルはミリシャの戦力拡充に た 寄与し、DCに対抗できる状態を作 り出した。そしてウィルゲムの発掘 はミリシャに戦いの主導権をもたら した。これまではDCの進攻を防ぐ だけだったミリシャが、月へ交渉に 赴くことが可能になったのだ。紛争 の焦点は、ミリシャの月進出をDC が食い止めるか否かに変化した。発 掘兵器は、簡単に戦いの様相を逆転 させるほどの能力を持っているのだ。

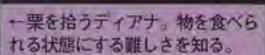






↑キエルはハリーに月 の軍の攻撃からディア ナを守れと命令する。

# STORY4 前



↓ミリシャも軍備を増強している。 すでに独自にミサイルも開発した。

谷

#### ミリシャへ潜入

ムーンレィス技術者の地球への流出は 続いていた。それを止めるため、ミランは フィルに行動を起こすよう要請した。 ディアナ・カウンターはキングスレーの谷の 宇宙戦艦の発掘現場を攻撃する準備に入る。 技術者の興味の対象である遺跡と出土物を 破壊すれば、地球へ寝返る者もなくなるとの 判断からだ。その動きはキエルの耳にも入る。 攻撃の指揮を執るフィルは、建前では 出土品だけを破壊すると言っているが、 見せしめとしてミリシャや技術者たちを 傷つけることは明らかだった。その場所には ディアナもいる可能性が高い。 すでに、ハリーはディアナとキエルが 入れ替わっていることに気づいている。 キエルは女王として「キングスレーに行き、 ディアナを守れ」と命令するのだった。 ハリーは変装し、技術者として発掘現場に 紛れ込む。こんな場所に本物の女王が いるとは、信じられない様子だったが……。



† 月の技術と比べて原始的な機械 を扱っている現場に困惑する。 +戦艦のエンジンのテスト。予想 以上に良い状態で動き始めた。



↓エンジンテストの起電用に使う ため、∀とロランが呼ばれる。

#### 伝説の「ガンダム」

∀を起動用の電源として、宇宙戦艦の エンジンテストの進む中、ハリーは 人混みの中にディアナを見つけた。 正体を明かし、谷にディアナ・カウンターの 攻撃が迫っていることを告げるが、 ディアナは帰ろうとはしない。もうしばらく、 地球の人々の中で暮らしてみたいのだ。 強化したウォドムに乗るポゥが谷に製来。 メガ粒子砲が発射される。ロランは∀の ーフィールドをバリアにして谷を守るが、 その威力は何度も耐えられるものではない。 その時、ハリーのスモーが割って入る。 ハリーは退却を求めるが、ポウは聞かない。 スモーのIフィールドバリアが破壊される。 ロランがビームライフルでウォドムを狙撃。 ポゥの機体は大破する。ハリーは責任を 持って退却させると約束。戦闘は終了した。 ハリーは∀に伝説の「ガンダム」の姿を見る。 グエンは戦艦を「ウィルゲム」と命名した。 ミリシャも着実に戦力を強化していく……。

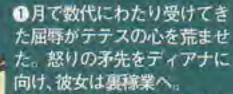
↓ハリーには∀が宇宙移民の敵だった 伝説のMS「ガンダム」に見えていた。





#### テテスの遺言

月社会では保守的な階級制度が敷かれ ており、生活を営むうえでその制約はさま ざまに絡んでくるという。テテス・ハレは、 かつてディアナが地球から連れて来た移 民の子孫だが、その社会的扱いはかなり 低いものだった。親の苦労をひしひしと 感じつつ育った彼女は、名誉市民の座を 手に入れるためディアナ暗殺を引き受け る。たがその結末は……もの悲しかった。



- ②テテスに暗殺指令を下すミ ドガルド。彼も結局、被差別 者を利用したに過ぎなかった。 3テテスの記憶に残る、優し かった母の想い出。しかし差
- 別は人柄など見てくれない。 ●母からもらった人形「ワー ニャちゃん」は、死ぬときま



### Earth eople



#### ディアナのキエル

ディアナとしてしばらく暮らす間に、キエ ル・ハイムはムーンレィスの内情に最も詳し い地球人になっていった。違う星で育ったと はいえ、同じ人間であることに変わりはない。 そのことを充分すぎるほど理解した彼女は、 女王として両者のかけ橋となるべく毅然と振 るまい続ける。ディアナとの入れ替わりがば れた後も、DCは彼女とディアナの両者を必 要としていた。それはDCの地球人に対する 偏見を彼女が解消した証でもあったのだ。



⑤DCの専行を阻止した名演説 は、月の女王でも地球人でもな く、人間としての言葉だった。 ●すべての人の共存を願い、キ エルとディアナの心は一つに。

9DCのなかには、ディアナとキ エルの区別なく敬意を払う兵も。

#### 差別と共存

およそ100年前、ディアナ・ソレルは部下と ともに地球に降りた。そしてその滞在のうち に、新たな星での生活に希望を見いだす者た ちが出てきたという。彼らの意見を容れた彼 女は、何人かの部下を地上に残し、そして何 人かの地球人を月へ連れて帰還した。しかし、 それが後に思わぬ悲劇を生むこととなる。

そして今、いわれなき差別に耐えしのぶ者 たちがいた。当時、希望に燃えて地球や月に 移り住んだ者の末裔である。人間にとって差 別とは決して越えられぬカルマなのか? 状 況と戦う彼らの姿は、それぞれ真剣で切実だ。





#### キースのパン屋

地球でパン屋を営むムーンレィス、キース・レジェ。「食べたい者にパンを売る」という 彼の営業方針は明快そのものだ。もちろん敵 味方関係なく、誰にでもパンを売る彼を非難 する声もなくはない。しかし彼は言う。ミリ シャだDCだという区別は、どこかの大人が 勝手につけたもので、パンを食べるという行 為にそんなものは何の意味も持たない、と。 空虚な肩書きの間で起こる戦争。その無意味 さに、彼は彼なりの抵抗活動を続けている。



# Moon race Farth

#### レット隊の苦労

100年前にディアナとともに地上に降りたムーンレイス高官。そのなかで地球に残った者たちはその後、なぜか地球人との交流を絶ち、ひっそり独自の生活を送ることになったという。その末裔こそが、レット隊なのである。彼らは女王の再降臨を心から喜んだ。だがエリート集団DCは、レット隊を地球に汚された蛮族と見なし、冷淡な態度をとる。地球からも月からも受け入れられない彼らの支えは、代々続いたディアナ信仰の記憶のみだった。



②衣装や歌や踊りなどなどレット隊の風習は独特だ。長年にわたる隔離された生活が、彼らだけの文化を生み出したのだ。 ③同じく地球に住むムーンレィス、ローラは月に味方しない。その事実にレット隊は激怒。∀に変装して地球人を襲った。 ⑤もはやムーンレィスには見えないアナクロなレット隊は、DC兵たちの嫌われ者。孤立した彼らの教いはディアナのみ。 ⑥レット隊は月とともに暮らしてきた。彼らにとってそれは心の故郷であり、敬愛するディアナの象徴でもあったのだ。





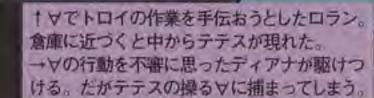
→キースは地球と月、双 方にバンを売り、工場 周辺を中立としていた。



→戦闘の合間のひととき。ギャパンはソシエ の帽子を繕う。彼なりのプロボーズであった。↓テテスはパン工場で働く月の帰還民・トロ イをだまして、▽奪取に協力させる。



STORY5





← トロランはギャロップの ホバーで小斐粉をまき散ら した。視界を奪われたテテスは地上でロランと格闘。 その時、ミドガルドの拳銃 がテテスの額を撃ち抜く。

→テテスの母親はディ アナが地球から連れて きた。そのことにディ アナは悲しみを覚える。

#### ムーンレイスの闇 ロランは食糧補給のため、キースの

パン工場へギャロップを向かわせる。 そこにはディアナ暗殺を企てたテテスが 正体を隠して紛れ込んでいた。パン工場の 工場長はムーンレィスであるミドガルド。 ミドガルドこそがアグリッパの命を受け、 ディアナの命を狙う張本人だった。 ∀を見たテテスは、同じパン工場で働く トロイをだまし、奪取作戦を決行する。 ∀をディアナ・カウンターに持っていけば ディアナ暗殺以上の手柄になる。 地球人を母親に持つため、ムーンレィスから 迫害されたテテスは、名誉市民となるために、 どんなことでもやる覚悟だったのだ。 一時は∀のコクピットを占拠したテテス。 だがロランの作戦で奪取は失敗してしまい、 格闘になってしまう。その時、ミドガルドの 銃が火を噴いた。ミドガルドがテテスを

見限ったのだった。テテスは絶命し、

ロランは大きな衝撃を受けていた。





#### ディアナの忠臣たちの子孫

100年程前、ディアナが地球へ降りた際に護衛として付き従っていたムーンレィスたちがいた。ディアナが地球を去る時、彼らは地球に残ったらしい。理由は不明である。何か事故が起きたのかもしれないし、あるいは愛する者が地球にできたのかもしれない。ともかく彼らは地球に住むことになった。そして100年余り後、ディアナは再び地球の地を踏む。すべての月の民を地球へ帰還させるために。彼女の前に彼らは再び現れた。100年もの時を隔て、変わらぬ忠誠を捧げるために。ただ、ディアナ・ソレルのためだけに……。

「キャンサーの数代前の先祖は、コージン・カフカ。血気盛んな人物だったらしい。ムロンの先祖はアンキーラ・ムロンで、 乗しい伊達男だったらしい。ムロン・ムロンと似ているそうだ。



#### 独自の文化

レット隊の先祖は地球に住む際、外界 との関わりを持たぬように隠れ里を形成し た。理由は不明だが、もしかしたら野蛮 な地球文化に染まらないためだったのか もしれない。しかし長い年月は、徐々に 彼らの文化を地球文化と融合させていく。 100年もの間に醸成されたのは、月を崇 拝の対象とする独特の概念(東洋の十五 夜の影響が大きいのかもしれない)、地 球の民謡の影響を受けた歌と踊り。さら に閉鎖体系ゆえの結婚の概念の変貌も大 きな特徴だ。彼らの間では親族意識が非 常に濃く、強いのである。



イレット隊にとり故郷である月 が祈りの対象に変容したのは、 長い年月の間に望郷の念が変化 していったからかもしれない。 →月の光には人間の精神を高揚 させる力があるという。レット 隊がどこでも踊りや歌を捧げて しまうのはそのせいかも……?



# HARACTER

地 球 生 0 誇 1) 高 き 11

0

無

私

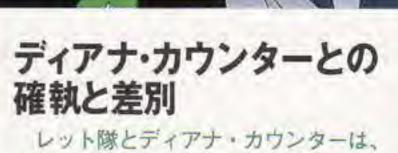
0

忠

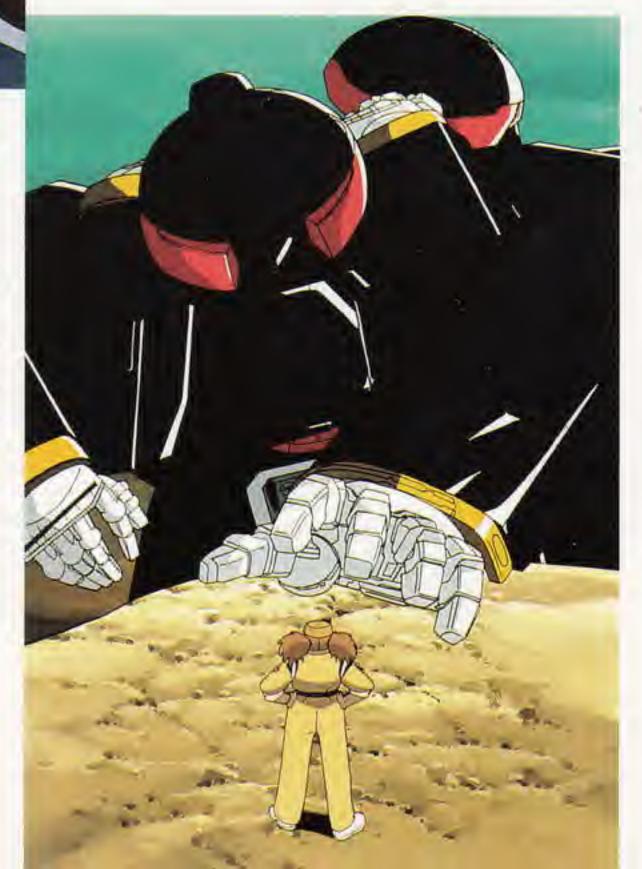
義







レット隊とディアナ・カウンターは、 ともにムーンレィスである。だが共通点 はそれだけでしかない。生まれが同じで あっても育ちが違えば仲たがいするのは 当然のことだろう。レット隊から見れば ディアナ・カウンターは鼻持ちならない 連中の巣窟で、ディアナ・カウンターか ら見ればレット隊は、とてもムーンレィ スとは思えないほど野蛮で地球の文化に 汚染された未開人なのだ。この溝はとて つもなく深い。そのため、レット隊は、 ディアナ・カウンターから補給・整備・ 運用面などで大きく差別を受けている。



# STORY6



\*-ギャバンにウェディ ング・ドレスをもらう ソシエ。彼の優しさに 彼女の心は揺れ動く。



→敵・味方を区別せずにバンを売り続けることで、 完全な中立地帯をつくろうと頑張るキース。



クから立ち直れず、一人で夜を過ごした。

#### 異なる立場

ウィルゲムのテスト飛行が一両日中に 行われることになった。この情報を察知した ソレイユでは、攻撃準備が進められていく。 そんな大事な時に、ロランは独断で 行方不明のディアナを捜しに出掛けてしまう。 戦況は過酷さを増していき、 DCの部隊は町を襲い、食料を略奪する。 そしてキースに「グエンの道具となって 人殺しをしている!」と非難されたロランは、 自分の存在と行動に悩み苦しむのであった。 翌日、夜明けとともに、DCがウィルゲムの 離陸を阻止しようと攻撃を開始する。 ロランは迷いを振り払い、∀で出撃し ビームライフルを放つ。ミリシャはロランの 参戦によって戦いを優勢に進め、 ウォドムの攻撃からウィルゲムを守った。 そして敵と味方が見守る中、 ついに戦艦ウィルゲムは空に舞い上がる。 迷いを断ち切ったロランだが、その間に ソシエの気持ちを見過ごしてしまうのだった。



↑迷いを振り払い、必死になってDCの 激しい攻撃からウィルゲムを守るロラン。 →ロランたちの活躍で、離陸するウィル ゲム。DCはウィルゲムを攻撃できない。

↓DCとの戦いが終わり、ギャバ ンは元気のないロランを励ました。



#### コレンの執念

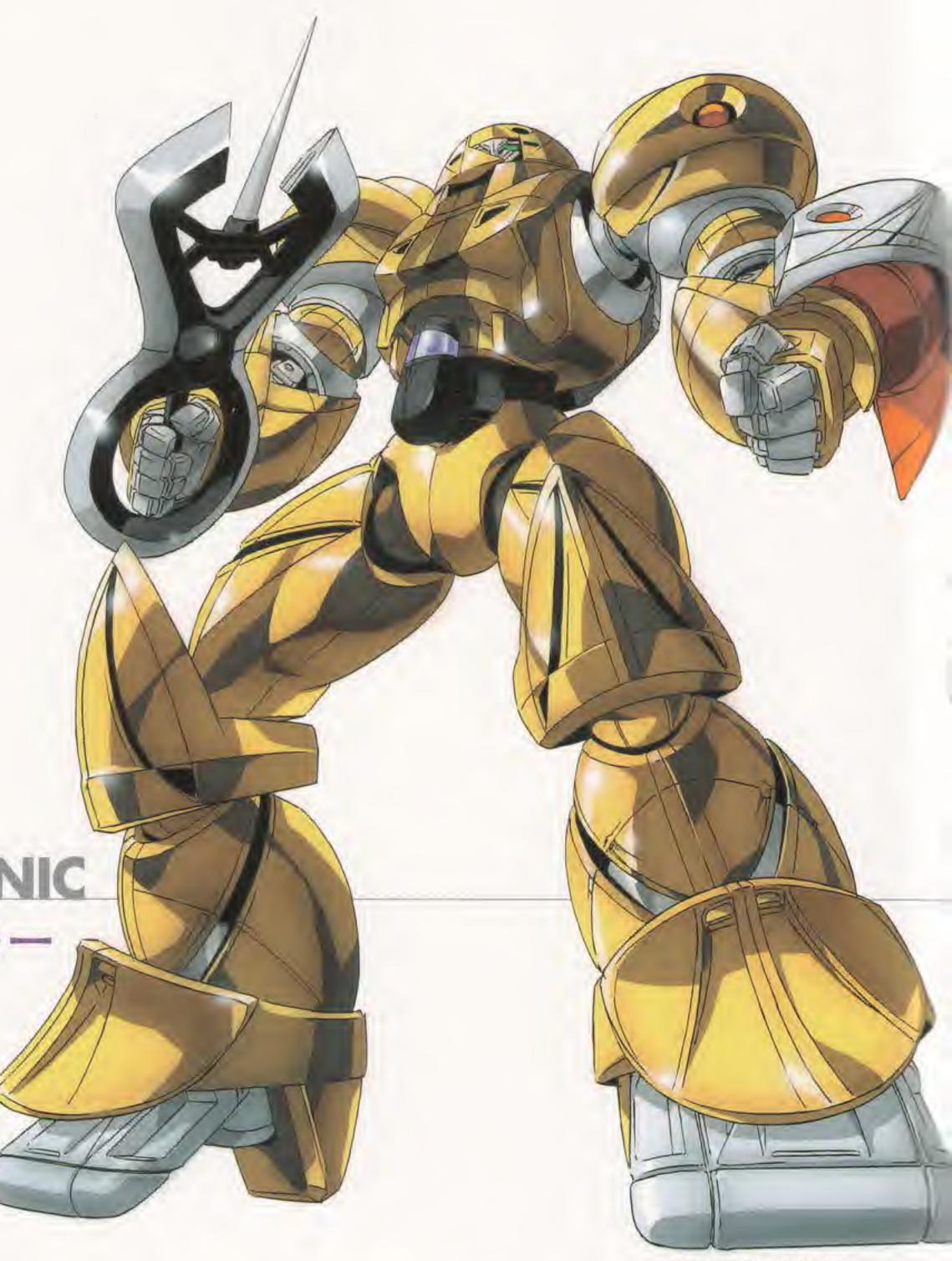
一度月に帰る決意をしたディアナは、 記憶を失ったコレンと行動を共にしていた。 ソレイユに向かう二人は、 その途中で小さな村の祭りに遭遇する。 祭りは地球人とムーンレィスが 一緒になり、華やかなムードで行われていた。 コレンとディアナは村の子供たちや大人たち と触れ合い、楽しい時間を過ごした。 そこにディアナを捜しにきたロランたちも 到着、ついに二人は再会を果たす。 しかしコレンは祭りの山車として用意された ∀を見て、攻撃しようと暴れだしてしまう。 祭りがメチャメチャになるのを避けるため、 ロランはディアナの指示で そのハリボテの∀を村の外に持ちだした。 しかし打倒ガンダムへの執念を燃やす コレンの勢いは止まらない。 そこでロランは、ハリーの協力を得て コレンにハリボテの∀を倒させ、 彼の積年の想いを遂げさせるのだった。



女王に仇なすものこそ我が怨敵

#### 美しくも恐るべき戦闘者

ディアナ・ソレル親衛隊が用いるMS スモーは、∀と同じく過去の歴史の遺産 である。機体や武装以外の補修部品など は数多く月面のマウンテン・サイクルか ら出土しており、十分にストックされて いる。だがスモー本体には、現在のムー ンレィスの技術を遥かに超えたテクノロ ジーが使用されているため、この機体を 量産することは不可能と判断された。結 局、新規に専用の武装を開発することに 決定する。武装の完成後、本機は親衛隊 の手によって各種運用試験や模擬戦闘訓 練にかけられた。模擬戦闘で示されたス モーの戦闘力は、驚異的なものだったら しい。試験管理官は後に「スモーほど美 しく、そして凶暴さを秘めたMSは見た ことがない」と知人に語ったという。



原画・中田栄治 仕上・武遊

→女王の忠実な「剣」として、黄金のスモーを駆る親 衛隊隊長ハリー・オード。 ムーンレィスの中でも指折 りのMSバイロットである。



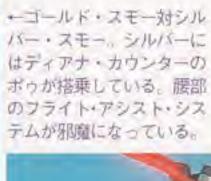
#### 溢れ出るそのパワー

スモーのエネルギー・プラントは胸部のHPHGCP(螺旋位相型超振動ゲージ場縮退炉)である。その理論や構造については一切明らかにされていないが、エネルギー効率と出力が非常に高いものだということは言うまでもない。そのためか、スモーは徒手格闘戦において絶大なパワーを発揮する。さらに出力の高さは、そのままスモーの脚部に装備されたFRP(空間斥力処理装置)ユニットの推力へとフィードバックされるのだ。

スモーは、鍛え抜かれた太古の格闘士のごときスパルタンなボディ・ラインと、独特のフェイス・パーツが見るものに特異な印象を与えている。まさに本機は女王の剣・親衛隊専用MSにふさわしいといえるだろう。



†ミリシャのMSゴドウィ ンにショルダー・アタック をかけるスモー。ウェイト 差が大きい敵機には、この ような攻撃で十分なのだ。



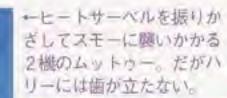


◆斬撃兵装ヒートファ ンでハンマーの鎖を切 断する。ヒートファン は高熱を帯びた刃で目 標を切り裂く。

#### スモーの戦闘力

スモーは∀と同じく、あらゆる戦術環境に対応する汎用機である。そのため、外装式の武装を持たない状態であっても戦闘力は高く、フラットやゴッゾー相手ならば、徒手格闘であっても十分相手にすることが可能だ。この機体の操縦システムは∀に似たタイプの学習システムを搭載している。このシステムは、パイロットが機体を操縦するたびに、機体側コンピュータがパイロットのクセなどを学習し、コントロールが簡略化されていくというものだ。どの程度動きを補正すればいいのかなど、人間の手を煩わせることなく、機体が自分で判断していくのである。

ハリーのスモーが、他のMSよりも圧倒的 に強いのは、こうした要因もあるのだろう。





→マニュービチの市街 を跳躍するスモー。本 機はあらゆる戦術環境 に適応できるといって も過言ではない。



### 本 (第 4 第 4 第

欲望が人々を包み込んだとき 禁忌の扉は開かれた

過剰な支配欲は人々の心を歪ませ 忌まわじい過去の記憶は 忘却の彼方へと追いやられてしまう

人は何度同じ過ちを繰り返せばわかるのか 本当の強さは力ではなく 手を結ぶことだということに いつになったら気づくのだろう

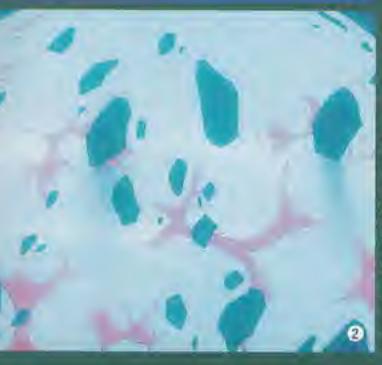
> 共存か 滅亡か 答えは風だけが知っている











#### 夜中の夜明け

- ●気が遠くなるほどの長い年月を経て、再び 禁断のスイッチは作動してしまった。不気味 な閃光が地面の底からわきあがって……。
- ②その後、巨大なエネルギーが、光とともに 地を裂いた。ゆっくりと、しかし確実に、大 地は狂気の光の中へと溶けていく。
- ③心の底から恐怖を感じる轟音、そして波動。夜の闇は妖しい雲を中心にかき消され、一瞬だけ不思議な色をした夜明けが世界を覆った。いくつもの魂が天に吸い込まれた瞬間である。



#### ロスト・マウンテン

- ●そこはまるで、月のクレーターを見ているような光景であった。生命の鼓動は微塵ほども感じられることはなく、ただ黒く平らな地面が地平線の彼方まで続くのみ。荒れ果てたこの大地に近づくものは、もはや全くといっていいほどいなかったという。
- 6不自然に地下に通じる坑道が、かつて人が利用していたことをかろうじて示していた。 ゼノア大尉率いるDC調査隊が、その内部を探索する。
- ⑥その地下で見つかったものは、なんと地球にはすでにありえない核弾頭であった。まだ 死んでいないと思われる悪魔の兵器。ここは踏み込んではならない領域だったのだ。





「ワシら山師なら、 ぜったいに近づかんという山だ」 シド・ムンザ







#### 封印されし過去

黒歴史とは、何が起こったかさえわかっていない歴史の空白部分のことを指している。しかしその時期にまつわる伝説は多々残されており、なかでも最も数多く耳にするのは、まさにこの世の終わりとも言うべき、無差別大量殺人兵器による大戦争を示唆した内容のものだ。以前の式典において、ディアナに扮したキエルは言った。つらい過去ばかりでは人は生きてはいけないから……と。だがそれを忘れた人々は、再びその禁忌に触れようとしている。核に限らず、この戦争自体がそうであるように。歴史が黒である必要は、もうそろそろなくなっているのかもしれない。

●放射性物質であることを示すマーク。地球で見つけたものだが、これは月と共通らしい。 ●核の恐怖は、原子力の運用法を知っている ムーンレィスなら、知っていて当然のことだ。 ●だが地球人は、核のことなど何も知らない。 手荒に扱うスエサイド。ゼノアに緊張が走る。 ●かつて地球は、人が住めなくなるほど汚染され、生き残ったのはごくわずかとの話も。 ●核爆発に反応し、ギャロップの防御シャッターがオートで閉じた。過去の歴史の証明だ。 ●マのコックビットにも放射線反応の表示が。 黒歴史の遺跡はやはり、核と関係が深い模様。 ●被曝した人々の悲惨さについて、月では何がしかの記録が残っているだろうか?









●このような爆発がかつて何度起こったのだろうか。その度に多くの命が消え、地球は汚染されていったのか。人の希望さえ奪ったという黒歴史。そこに辿りついた人類とは、いったいどのような種族だったのだろうか。答えはすべて風に吹かれて……。 ⑤爆心地の跡。地面にはえぐりとられたような巨大な穴が。その直径は数10キロに及ぶという。かつてのノックスほどの都市でも、直撃をくらえば一瞬で消滅する規模だ。しかしやがてこの穴も、付近のクレーターのように土に埋っていくのかもしれない。



核





# 交錯と流転

#### †ロランはゼノアから託された核爆弾を捨てることを決意。 +フィルの命令で、ディアナを連れ戻しに来たポゥ。ディアナを見たポウは、以前抱いていた忠誠心を思い出すが…。





STORY8

↑ディアナに扮したキエルは、ウィルゲムを狙うボゥに撤退を命令。だがボゥは戦闘を止めず∀とスモーに立ち向かう。 ←ウィルゲムの主砲でDCのMSを撃破。 その威力はMSを破壊するどころか、山 を削るほど強力なものであった。



←メガ粒子砲の威力を見て、 ディアナは兵器が人の心を狂 わせるのでは、と懸念する。





†ミランからミドガル ドに引き渡されたディ アナ。ミドガルドは、 キエルを装う彼女が本 物のディアナであると 確証が持てなかった。 一方DCは、フィルが実 権を握るようになる。 +「ギャバン! ウェデ ィングドレスを着た 私はきれいでしょ!」 ウィルゲムの出発を前 にドレスを着たソシエ。 ギャバンが爆死した方 角に向かい、説別の思 いを込めて叫ぶ。

ソレイユに残ったディアナは、 キエルを装いフィルを困惑させた。 フィルは真相を確かめるため、ポゥに 脱出したディアナを連れ戻す命令を下す。 一方ウィルゲムは宇宙に上がるため、 マニューピチに向かいつつあった。 ロランは核爆弾を宇宙に捨てようと考え、 ウィルゲムで同行することを決める。 ハリーにディアナとして連れ出された キエルはウィルゲムに合流、月に行くことを 止めるようにグエンを説得するが 聞き入れられない。ミリシャは ルジャーナ海軍の協力で、海を渡ることが 決定していたのだ。ソシエは出発を前に 花嫁衣装を着て、ギャバンに別れを告げる。 マニューピチに向け出発したウィルゲムは、 レット隊の襲来を受けてしまう。しかし キエルの機転で彼らを撤退させる。その頃、 本物のディアナはミドガルドに引き渡され、 月に連れ戻されようとしていた。

#### それぞれの想い

ディアナがいなくなったソレイユでは、 フィルがサンベルト地帯にムーンレィスの 統治国家を立ち上げるための演説を行う。 その結果、フィルはDCの兵士たちの 信頼を集めることに成功した。一方、ポゥは 名誉挽回のため、ウィルゲムの追撃に向かう。 激しい攻撃を受けるウィルゲムだが、 その危機にロランとソシエが登場。 そして二人は∀とカプルの連携攻撃によって、 アルマイヤーを撃退することに成功する。 その頃ディアナは、ミドガルドの母艦に 向かう船に乗せられていた。 遠ざかるアメリア大陸を見つめるディアナ。 そこにレット隊がディアナを救うために 出現する。しかしミドガルドはその時、 降下してきた宇宙艦ジャンダルムを指さし、 自分がディアナを月に連れ戻す使命を 授かった特使であることを告げる。 そしてレット隊もディアナと一緒に 月までお供することになったのであった。



←機星霜の時を越え、ディアナに尽くしてきたレット隊。本人から直々にねぎらいの言葉をかけられた彼らは、感涙にむせぶのだった。 トレット隊はディアナの護衛のため、一緒にジャンダルムに乗り込んだ。彼らは今、自分たちが崇拝するディアナの状況を知らない。

#### ECHANIC ムットゥー

#### 空翔ける、太古の獣

戦

闘

機

械

た

5

0

宴

が

は

まる

ボルジャーノンのように、MSがまだ完全 な空戦能力を得ていない時代。技術者たちは MSに飛行形態への変形機能を持たせること で、空戦に対応しようと考えた。その考えは 一時期廃れてしまったが、技術の進歩ととも に復活したのである。ムットゥーも、そんな 時代に製造された機体だったのではないだろ うか? 基本フレームにはスパイン・コンセ プト・フレームを用いて、構造的に簡略化さ れた、故障率の低い変形機構を実現している。

たが空戦能力を重視し過ぎたためか、陸戦 形態では、大出力推進器を備えたスカート部 分が動作を阻害してしまうことが多い。事実、 格闘戦を得意とするスモーや∀との近接戦闘 では、かなり押され気味の印象があった。



TRANSFORM

一ムットゥーの機体背部。 十分な装甲防御を施され ているとは言い難い。ス カート両端に推進器が動 備されている。

|マウンテン・サイクルから発掘されたムットゥー。

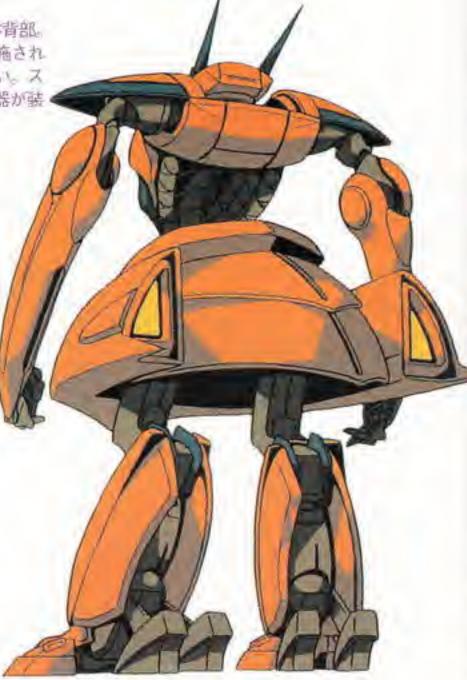


↓ ムットゥーのバイロット。 タイラン。ボゥの部下として、 新たに編制されたムットゥー 隊に配属された下士官。









ECHANIC

本機はヤコップとブルーノが放棄した MSゴッゾーを、ミリシャが回収・改造 した機体である。肩の主兵装がレールガ ンから対地・対空攻撃が可能な両用砲に 換装され、技術力の劣るミリシャでも整 賞・運用が可能になった。頭頂部にカメ ラを備えており、人間のような二つの目 は原型機同様に測距儀である。左右とも 独自に駆動することが可能で、周囲警戒 のためのカメラとしても機能する。バラ ンサーは性能が不安な発掘品なので、安定 性を補うために足が大型化された。

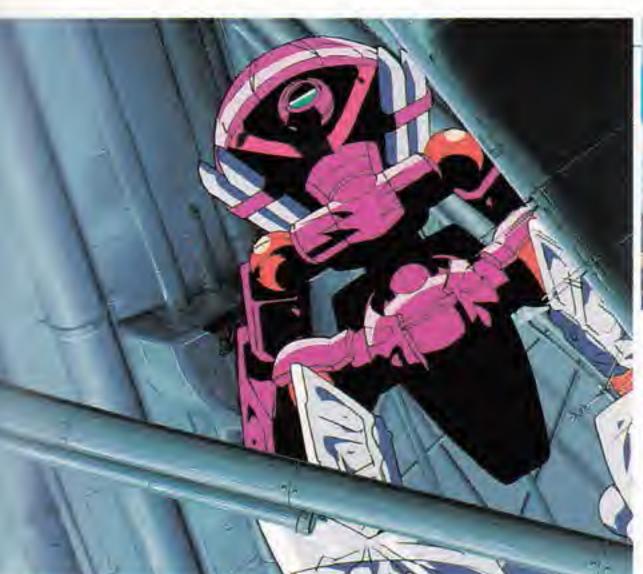




↑コドウィンの原型機である コップー。この機体はムーン レイスの造ったMSではなく、 月で発掘されたものである。



→手前はキャロップの見張り 台。ゴドウィンのコクピット がゴッソーと同様、左胸の部 分にあることがわかる。





→ウォドムの全高は 建造された。モビルアー マーと呼ばれる機動兵 器と同じ位のサイスだ。

←ザックトレーガーに 駐留している部隊の機 体。途装はブラックで はなく、ミリシャのよ うなレッドである。



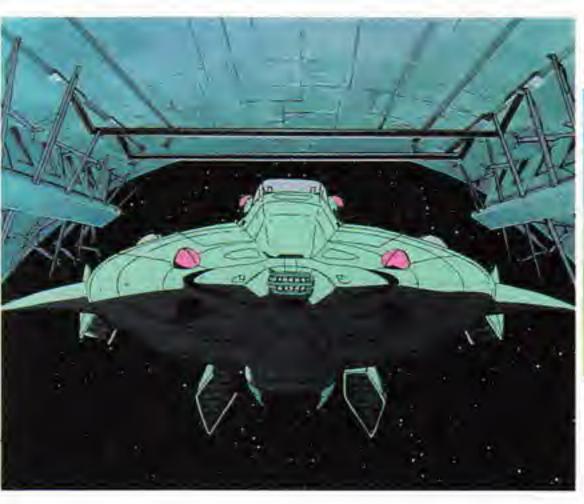
#### **ECHANIC** ウォドム

ウォドムはディアナ・カウンターのM S部隊で、指揮官機として運用されるこ とが多い。その名の由来である頭部ドー ムは前部が兵装用プラットホーム、後部 には動力炉が収まるというレイアウトで 構成されている。ロケット弾や大出力メ ガ粒子砲といった火器が主な兵装だが、 マニピュレーターを用いた格闘戦を行う ことも可能だ。機体設計は冗長性に富ん でおり、急場の改造にも十分に対応する ことができる。しかしロスト・テクノロ ジーの究極体である∀に対しては、カ不 足と言わざるを得ない。

月の実質的行政責任者である、アグリッパ・メンテ ナーの意を受けて暗躍するミドガルドの艦。ディアナ 奪取後、ザックトレーガーを経由して月を目指す。

艦名は現在ガリアと呼ばれている大陸の、一地方に 残る古代からの単語「憲兵」と同じ意味だという。憲 兵とは軍隊内の警察のことであり、軍人の違法行為な どを取り締まる兵科である。このことから推察するに、 本艦は建造された旧時代において、憲兵隊が用いてい たことがあるのではないか、と思われる。





↓ ジャンダルムの艦体上部には、大出力の メガ粒子砲が装備されている。メガ粒子砲 とは、旧時代における一般的な光学兵器だ。



ーシャンダルムはウィル ゲムと異なり、航空機的 なレイアウトで構成され る。そのため、艦橋は艦 前方に設置されている。



一握りの希望を乗せて 舟は宇宙に旅立った

> そこはすべてが小さく見える 果てしない空間 今起きているすべての争いが小さく見える 果てしない空間

その空間に 狂気と憎悪を捨て すべての人たちと 変と平和を分かち合いたいと 少年は願った

未だ見えぬ光に向けて



↑DCがマニュービチに設置 した砲台。ミリシャのMS部 隊は、砲台の威力の前に敗退。

#### 白い悪魔とアデスカの民

マニューピチに到着したウィルゲム。 しかしそこはすでにDCに占領されていた。 DCが山に設置した砲台の威力の前に、 ミリシャは敗退する。グエンは翌日までに 砲台を爆破する命令を出した。夜明けまでに 砲台が落とせない場合は、ウィルゲムの 主砲で街ごと焼き払わざるをえない。 その命令を受けたロランたちは、 秘かにマニューピチへの潜入を試みる。 この世界樹伝説発祥の地には、古来、 アデスカの民が生活していた。ロランたちは その王・クワウトルと、彼に仕える少女 マヤリトに出会う。アデスカの民は∀を、 災いをもたらす伝説の巨人と思い敵意を抱く。 だが、王はその白い巨人を操るロランに 光を見いだし、砲台爆破作戦に協力した。 秘密の水路を通り、王はマニューピチ市街に ロランたちを案内する。しかしその途中、 王に不信を抱くタルカ率いるアデスカの兵に 行く手を阻まれてしまうのであった。



王の気持ちに気づかないタルカ。マヤリトはそんな彼に激怒し、王の真意を彼に伝える。↓メガ粒子砲で街ごと破壊しようとするグエン。キエルはそれを必死になって止める。



†マヤリトによって、初めて王の真意を知ったタルカ。彼はアデスカの兵を引き連れ、ロランたちと共にDC砲台の爆破に協力する。彼らの参加は心強いものとなった。



歴史の禁忌を守る防人

た



#### ち HARACTER アデスカの民

#### 王の中の王・クワウトル

アデスカの民を統べる王。威厳を備えた誇り高い男だが、民を案じる優しい心も持っている。マニューピチ攻略のために現れたホワイトドール(∀)を、伝承にある"白い悪魔"だと思いロランと戦うが、彼の真意を感じ取った後は、協力するようになる。だがクワウトルの立場は死ぬことによって民に降りかかる災厄を払う存在、「古き王」であったため、民からは新たな王との戦いを迫られていた。そのため行動をともにするロランたちに危機が迫ることも。マニュービチ攻略の最終段階ではミリシャの行動を阻む砲台の爆破を手伝い、最期は砲台を我が身もろとも爆薬で吹き飛ばすという壮絶な死を遂げる。王としてアデスカの民の災厄を払うために……。







←いつもは王の立場を示す 黄金の仮面をかぶっている クワウトル。その素顔は厳 しく威厳に満ちている。顔 にはイレスミが描かれている。

#### すべては民のために-アデスカの新たな王!!

タルカは、新しき王である。新たな王は、戦いによって「古き王」を打ち倒し、王座を継ぐ存在である。つまり、古き王と新しき王は決闘を行うことで災厄を払う表裏一体の立場なのである。マニューピチを襲った一連の災厄を払うため彼は民から次の王として選ばれるが、決闘の際に王座を継ぐ責任の重圧に恐れをなしてしまう。それを見抜いたクワウトルは、彼に猶予を与えるために姿を隠した。その結果、クワウトルは民から軽蔑されてしまう。見抜かれたことを知らぬタルカはクワウトルを卑怯者と見なし、彼を追っていたのだが……。すべての事情を知った後は、クワウトルとともに DCへの攻撃に協力する。そして、彼はアデスカの新たな王となった。





ーアデスカ兵。鎧は共 通だが、手に持つ武器

#### クワウトルへの献身の果てに……

マヤリトはアデスカの民ではなく、マニューピチ近辺にすむマバ族の出身である。彼女はクワウトルに仕えており、身の回りの世話などをしていた。彼女のクワウトルに対する態度は、庇護者に対する敬慕、真の王に対する尊敬、献身に足る人物への忠義といった要素が多々混じりあった前時代的な心情に満ちており、ロランたちには理解できない忠誠心だったようだ。彼女はまた弓の名手でもあり、その腕でクワウトルはもちろん、ロランたちの危機を救うこともあった。彼女はどこまでも「古き王」に付き従い、己を砲台もろとも爆破しようとするクワウトルとともに、爆死する。それはまるで、偉大なる王に殉死するかのようにも思える最期だった。

は、剣・槍・弓などさま ざまな種類だ。タルカ の指示のもと、クワウ ↓ 決闘から逃げたクワウトルを捜索していた。 トルたちを追っていた。

テベトル。タルカの有能な部下でもある。



↓マヤリトとともにクワウトルの世話をして いた男、ヨロル。性格は臆病で、マヤリトを裏 切りクワウトルの居場所をタルカに伝えた。

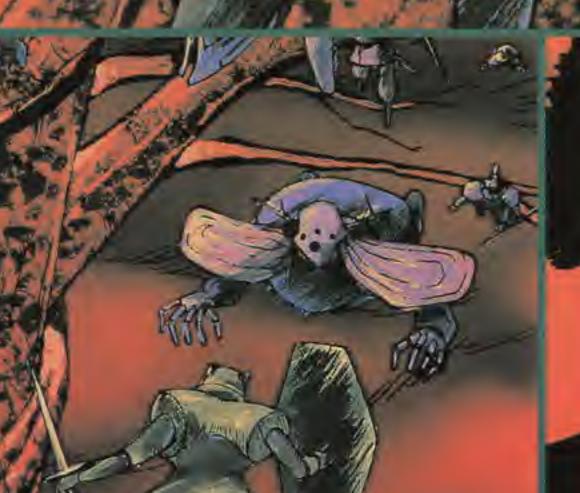




天と地を貫きそびえる木があったからこそ、 世界が始まった。 それが、アデスの木だ。 我らアデスカの民はアデスの木のもと、 大地の女神とともに生きていた。 しかしある時、 空が赤く染まった日から世界は変わった。 アデスの木を中心にして、天の巨人は地の世界を、 地の巨人は天の世界を手に入れようと争いあった。 そのために地には疫病が満ち、天の月も泣いたという。 我ら先祖たちは大地の女神を救うために、 巨人の力をもってしてアデスの木を切り倒し、 その時、一本の枝がはじけて空へ舞い上がった。 大地の女神が息を吹き返してから、 我らアデスカの民は、 アデスの枝が再び災いを招かぬように守ってきたが、 白い悪魔がアデスの枝を取りにくると 伝えられるようになった。

アデスカ王 クワウトル

神話は何を語るのか……?

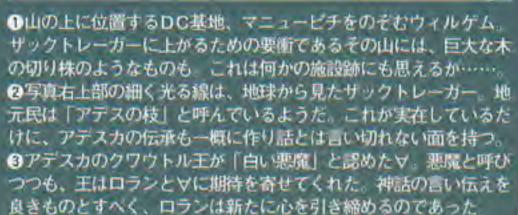














# アデスカの伝承

#### 天への道

ディアナたちムーンレィスの話しぶりからも想像できるとおり、黒歴史以前の時代では、宇宙・地球間の往来はかなり盛んだったようだ。クワウトル王の語った神話にも、天と地の巨人が争った逸話が残されている。決して神話を鵜呑みにはできないが、「空が赤く染まる」=核爆発、「巨人」=MS、と考えると、黒歴史とつながる部分が見えてきてなかなか興味深い。ならば、「アデスの木」とは宇宙と地球をつなぐ通路のようなものだったのだろうか。





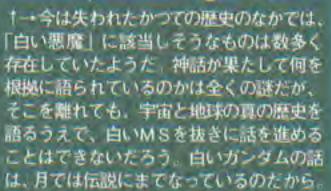
- ●天から巨人か降りてくる、とはまさにこのような風景なのか。実際、黒歴史で語られる戦乱の時代には、こんな事態が多々発生していたのかもしれない。
- ⑤ 着い地球をハックに戦う2機のMS。これもはるか昔の時代の記録だ。地球に住む者と宇宙に出た者の戦いは、宇宙開拓初期から延々と繰り返されてきたという。

#### 白い悪魔

では「白い悪魔がアデスの枝を取りにくる」とは、どう解釈できるだろう。「アデスの枝」がザックトレーガーであることは明白で、それを「取りにくる」のは地球側からと考えるのが自然だ。とすると「地球側から次に宇宙へ上がるのは白い何かだ」ということになるのだろうか。確かにかつての地球連邦軍には、白いMSや艦が多かったが、それは連邦に限ったことではない。いずれにせよ、これが宇宙時代再来の予言だということだけは確かなようだ。













1地球で見る最後の太陽を眺めながら物思い にふけるディアナ。そこに入ってきたミドガ ルドは彼女に、マニューピチがミリシャの手 に落ちたことを報告する。

#### STORY10

ーディアナを奪い返そうと、 その機会を窺っていたハリー。 しかし、虚をつかれジャンダ ルムに振り切られてしまう。 彼は憎悪と怒りをこめ、天に 向かって怨嗟の叫びを放つ。



→ジャンダルムが月に向けて 発進。スモーが放ったビーム

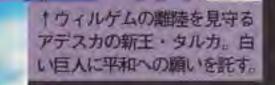
は惜しくも届かなかった。

↑敵のMS3機から、ウィルケムを 守る∀。圧倒的な強さで敵の攻撃を 阻止する。戦いの途中ハリーが登場 し、ディアナがミドガルドに連れ去 られたことをロランに告げる。

↑敵を撃破しないロランに呆れるグエンたち。 一ウィルゲムに飛び乗り、ボウたちにさらなる攻撃を加える∀。この後、ハリーも間一髪ウィルゲムに追いつき、そして同乗する。

白い巨人が、

の枝へと飛び立



#### 襲撃の中の出航

マニューピチから DC を放逐した ミリシャは、月に向かう準備を着々と進める。 ディアナを乗せたジャンダルムは ミリシャよりも先に宇宙へ上がるため、 整備を急ぎ終了させて離陸した。

ハリーはジャンダルムからディアナを 奪い返そうとするが、振り切られてしまう。 ディアナは重力からの脱出を感じながら、 再び地球に帰還することを胸に誓う。

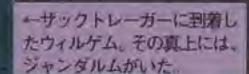
一方ウィルゲムは、ザックトレーガーの 周期に合わせて飛び立つ機会を窺っていた。 しかしその時、

ウィルゲムの発進を阻止しようと、 DCの MS 部隊が襲来する。

ポゥのスモーを始めとする3機のMSに ∀はハンマーで応戦、敵の攻撃を食い止める。 そんな状況の中離陸を開始したウィルゲムに、 ロランは慌てて飛び乗った。

そしてウィルゲムは、アデスの枝たる ザックトレーガーに向けて飛び立った。

# 二人の言葉は一つとなり、宇宙に響く

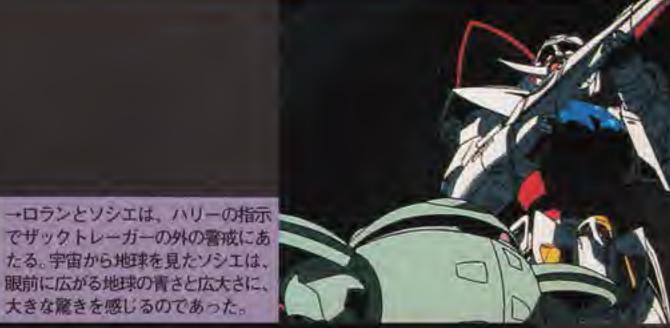




#### →ディアナは、駐留軍 にウィルゲムを攻撃さ せないように指示する。



+・ジャンダルムが同じ 桟橋にいることがわかり、ハリーは困惑する。 一方、ミドガルドは駐 留部隊に協力を要請。 ジャンダルムの発進を 邪魔させないように取 り計らっていた。



← | キエルとディアナは説得によって両者の戦いを回避させた。周りの 人間はどちらがディアナかわからないほど、二人はお互いの意志を感じ 取り、一心同体となって説得する。

#### 通じ合う心

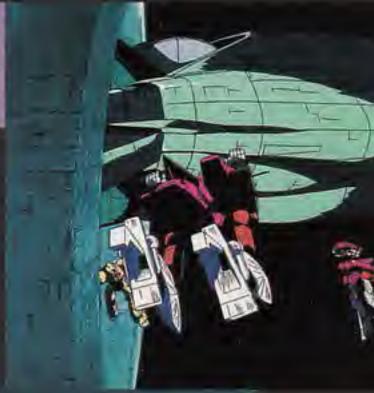
宇宙に出たウィルゲムは、∀とスモーに 艦体を支えられザックトレーガーに到着した。 しかしザックトレーガーは、ムーンレィスの 施設であるため安心は出来ない。 宇宙服に着替えたミリシャの人々は、

宇宙服に看替えたミリンヤの人々は、 ウィルゲムの艦体チェックの準備を開始する。 ハリーはザックトレーガーに駐留する部隊に、 交渉する役をグエンに申し出る。

しかし、その時ジャンダルムが同じ桟橋にいることがわかり、ミリシャに緊張が走る。ジャンダルムにディアナを連れ戻しに向かうハリー。ミドガルドは駐留部隊に協力を仰ぎ、ウィルゲムとハリーを拘束する作戦に出た。それを思い止まらせようとするハリーだが、駐留部隊のウォドムは応じようとしない。ウィルゲムのキエルは、

ディアナに扮して駐留部隊の説得を始める。 するとキエルの言葉を受け、ジャンダルムの ディアナが説得を続けた。二人の言葉は 一つの意志となり、宇宙に響き渡る。そして、 それは進駐部隊とウィルゲムの戦闘を回避させた。

ーザックトレーガー から発進するジャン ダルム。ロランは去 りゆくディアナを寂 しげに見送る。



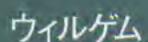












イングレッサ郊外、キングスレーの谷 でウィル・ゲイムが掘り続けていた宇宙 船は、メカ粒子砲などの強力な武装を備 えた戦闘艦であった。しかし新しい力は、 常に人間を過信させる魔力も備えている。 ムーンレィス技術者たちの助力で蘇った この艦も、したたかな指導者グエンの黒 い好奇心を確実に刺激した。格好の玩具 を得た彼は舞い上がり、その野心をやが て膨らませていくことになったのだから。

①ついに宇宙へと飛び立った戦艦ウィルゲム。 果たして遺跡の艦は、平和の使者になれるのか。 ②ナノスキンに守られ、密かに地中で息づいて

いた艦が、ついに陽の下に再ひその姿を現す。 ③大きなギャロップも、ウィルゲムと比べれば こんなに小さく見えてしまう。

●ウィルケム最大の武器、メガ粒子砲が復活の 一撃を放つ。山一つ消せるほどの破壊力を持つ。

## 黒歴史の片鱗

禁断

屝

∀の復活とともに、次々と姿を現す 過去の遺跡群。それらはすべて、今の 地球の技術レベルからは想像もつかな い高度文明が作りあげたものであった。 しかもそのほとんどは宇宙戦を想定し た軍事関係のもの。ムーンレィス地球 降下の話題とともに、これらの遺跡は 今まで架空の物語として黙殺されてき た黒歴史の信憑性を一気に高めたのだ。 もし終末への歴史が本当にあったのな ら、再び道具を手にした人類は、過ち を繰り返さないでいられるのだろうか。

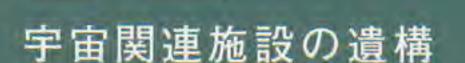
# ⑤土で覆われた村の守り

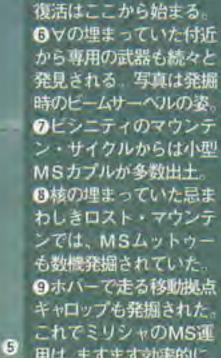
神、ホワイトトールはな んとMSだった。遺跡の 復活はここから始まる。

から専用の武器も続々と 発見される 写真は発掘 時のビームサーヘルの姿。

ン・サイクルからは小型

キャロップも発掘された。 これでミリシャのMS運 用は、ますます効率的に。









#### モビルスーツ

アメリア各地のマウンテン・サイクルから続々と出土 するMS。ナノマシンにより保護修復されていたそれら は発見され次第、強力な即戦力として戦線に投入されて いく。時代背景やその機能を考えると、当然の処置にも 見えるが、それは本当にMSのあるべき姿なのだろうか。 例えばロランは∀を任されつつも、それを必ずしも戦争 の道具とは考えていない。家畜の運搬や洗濯出動(7)な ど、本編中の彼のユニークな行動は、MSの運用観を根 本から考え直させてくれる。かつての科学技術を失った 人類にとって、MSの発見が単なる兵器の入手と認識さ れてしまうことは、決してあってはならないのだ。





⑩作動中のマスドライバー。加速力を得た ウィルゲムが宇宙へ飛び立とうとしている。 ●アデスカ神殿内にマスドライバーの制御 室があることを、タルカはロランに語った。 ②隠し通路からつなかる神殿地下の制御室。 長い間、人の出入りはほぼなかったらしい。 ®ナノマシンが堆積したマスドライバー を地元民は「竜の背骨の峰」と呼んでいた。

#### マスドライバー

マスドライバーとは物質を電磁力で加 速させて高速射出する装置のことで、そ の原理はリニアモーターカーに似ている。 一般には宇宙へ何かを飛ばすときに使用 されることが多い。ザックトレーガーに してもこの装置にしても、アデスカにこ れだけの宇宙施設が集中していることを 考えると、ここはかつて、地球と宇宙を 結ぶ交通の要衝だったのかもしれない。



地球で見つかった宇宙服は2種類。∀ のコクピットに備えつけてあったものが 1着と、ウィルゲム内で見つかったもの だ。それぞれ外見は異なるが、酸素供給 や紫外線防止などの基本機能はしっかり と備わっている。 DC から奪取したもの に比べ、特にウィルゲム乗員用はかなり デザイン的に旧式に見え、珍しく過去の 遺跡物らしい雰囲気をかもしだしている。

● ▼専用のバイロット・スーツはロランが着用。 ⑤ウィルゲム一般宇宙服。ヘルメットが大きい。 値グエンら上官用は、一般のものよりやや細め、





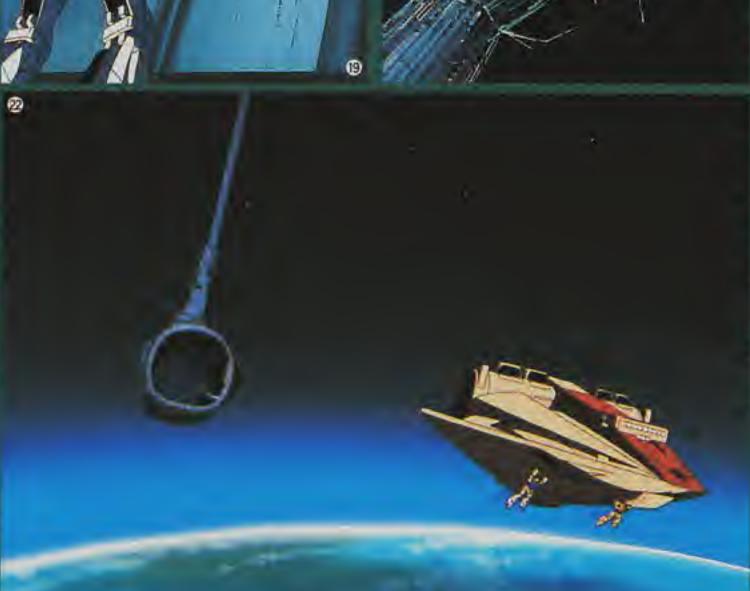












#### ザックトレーガー

アデスカの神話で「アデスの枝」と呼 ばれていた巨大交通施設。いつの時代に 誰が建造したのかは全く不明だが、これ だけ大規模な施設が存在する事実は、か つて地球と宇宙の交流が盛んに行われて いたことの決定的な証拠だといえる。現 在はDCの駐留部隊により管理運営され ているが、ディアナの命により、その利 用はムーンレイスには許可されていない。

#### スクープバレル

**⑦**通称「バケツ」。この中に艦が収まれば、 後は待つだけで成層圏の外まで運んでくれる。 アーム

®4000 km以上に及ぶ長い柱が、センターハブ からスクープバレルまでをつないでいる。 リニアエレベータ

19アーム部分の端から端までを備えつけのグ リップが往復。MSが使用できるサイズ。 センターハブ

のザックトレーガーの中心部にある総合コン トロール・ルーム。MS隊も駐留している。 ドッキングアーム

②スクープバレル内に収まった艦を固定させ るための装置。数本の機械の手が艦をつかむ。

②ザックトレーガー収容直前の写真。タイミ ングを間違えると衝突の危険もある。

### GUNDAM CIENCE

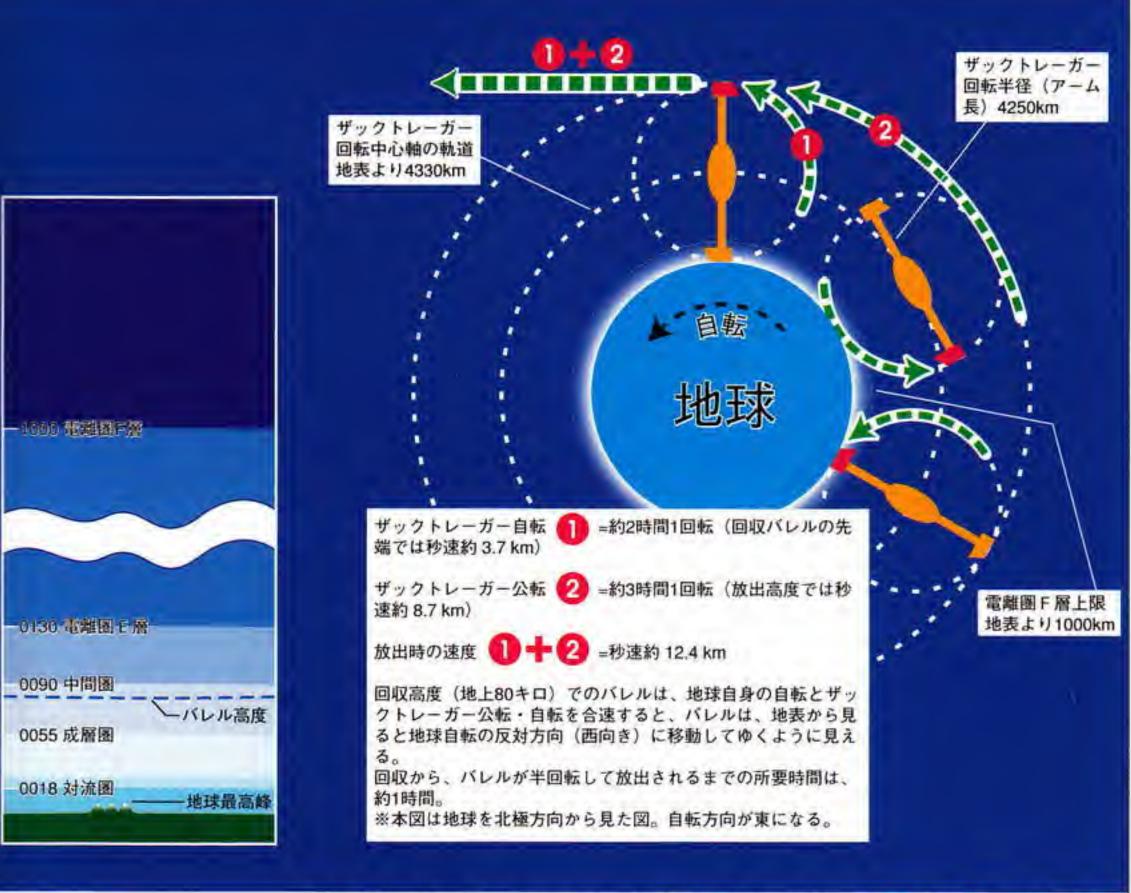
text by SHIGERU MORITA (STUDIO NUE)

#### 旧時代の遺産たち

正暦世界をより深く理解するキーワード、 それが「旧時代の技術」である。今回は、ムーン レィスが保有する「旧時代の技術」が生み出した 二つの遺産について解説する。

ザックトレーガー……天空の蓑虫

図A



†ザックトレーガーの仕様。静止軌道を軸に回転するロータベーターとして造られたテザー衛星の亜種である。

↓ザックトレーガーが上下に広 げた"手"。スクープバレル内 部には4隻までが収容可能。



#### 基本概念

「ザックトレーガー」とは、ロケット燃料を 消費することなく大質量のペイロード飛翔体 を衛星軌道、あるいはそれよりも遠くの宇宙 空間に揚出させ、また帰還させるための往還 システムである。その構造から、回転式軌道 エレベータまたはロータベーターとも呼ばれ るザックトレーガーは、赤道上空を周回する テザー人工衛星(注1)の回転力を利用し、 目的の質量を宇宙空間に投擲する。その原理 は、簡単にいえば丈夫なローブの両端に荷物 をくくりつけ、それを勢いよく回転させ遠心 力で放り出すことである。ザックトレーガー は自分自身の角速度を飛翔体に分け与えて宇 宙に放り出す。しかし、地上の質量を宇宙に 送り出す一方ではいずれ自転が止まり、機能 を果たさなくなってしまう。したがって、そ の運用に当たっては地上の質量を宇宙に揚出 するのと同時に、宇宙から地球降下しようと する飛翔体を捕捉し、その質量が持つ速度を 得て全体としての運動量の収支バランスを維 持する必要がある。とはいえ、ザックトレー ガー自身、巨大な質量を持つ構造体なので標 準的航宙艦を一方的に揚出し続けても、すぐ に機能を損なうというわけではない。

ザックトレーガーの詳細については、イラストをご覧いただきたい(図A参照)。文章だけでは捉えにくい動作原理やスケールのイメージが、明確に理解できることと思う。

#### 注1

重心が静止軌道上にあり、上下に伸ばしたワイヤで潮汐 力を利用し飛翔体を投擲する衛星システムのこと。この ザックトレーガー(ロータベーター)は、テザー人工衛 星の一種である。ちなみにテザーとは"家畜のつなぎ網" を意味する。



図B

#### 構造

軌道の中心にあるのは、ハブステーション だ。ここからはそれぞれ反対の方向に、長大 なテザーケーブルが伸ばされている。ケーブ ルの先端には、ペイロードを捕捉しドッキン グするためのスクープ(回収)バレルがある。 文字通りシステムの要であるハブステーショ ンは、その内部に管制室や居住区画のほか、 様々なペイロード、艦艇を収容し整備補修を おこなう工場区画などを備えた巨大宇宙ステ ーションだ(図B参照)。テザーケーブルを構 成する部材は、ナノテクノロジーとバイオテ クノロジーの所産である人工筋繊維を無数に 束ねたものだ。この筋繊維は強靭さとしなや かさを兼ね備えており、半永久的に機能する ことができる。ハブステーションから末端に 向け集束したケーブルは中空構造になってお り、末端のスクープバレルで捕捉した飛翔体 をハブステーションまで移送することができ る。筋繊維は微小隕石や軌道をそれた飛翔体 の衝突に強く、損傷を自動的に修復する機能 を持つ。ケーブルは自在に伸縮し、ザックト レーガーに生じた不整な振動の除去、ペイロ ード質量の不整合に起因したモーメントの偏 りの修正などが可能である。この人工筋繊維 の層は、スクープバレルからハブステーショ ンを通り反対側のバレルまでシームレスにザ ックトレーガーを結んでいる。ケーブルの両 端にある一対のスクープバレルは、巨大な空 洞の円筒だ(図C参照)。この円筒の内部に は、捕捉した飛翔体を拘束するためのアーム 類が装備されている。特異な形状のバレルの 縁は柔構造のボディフラップとなっており、 大気圏を通過する際の空力制御をおこなう。

#### その利点

ザックトレーガー・システムを地球で運用 することには、以下のようなメリットがある。 1. 地球から離脱する/地球に降下するため のコストが低い。

ザックトレーガーは、固定式軌道エレベー タほどではないもののロケットに比べれば桁 違いに少ない燃料で飛翔体を宇宙に飛ばし、 あるいは降下させることができる。

2. 地球の自然環境に対する影響が少ない。

宇宙との往還が日常的になると同時に深刻 化してきたロケットの排気による大気汚染や 温暖化問題の点で、ザックトレーガーは極め て優れている。

3. 貨客への負担が少ない。

加減速に際してのGが低いザックトレーガーでは、揚出または帰還する貨客に対する負担が軽くて済む。スペックが本システムの場合なら、最大でも3Gを上回ることはない。

図C

4. 設備が反復利用でき、維持コストが低い。 ザックトレーガーはメインテナンス次第で 設備を半永久的に反復使用できるため、全体 的運用コストが低い。本システムの場合、1 フィールドによる境界層制御とナノマシンに よる自動補修、地球磁場との相互作用による 高度修正で、実質的にはメインテナンス・フ リーで半永久的に運用できる。

#### 5. 建造が比較的容易。

ザックトレーガーの本体であるテザー人工衛星の軌道は、地上約4400kmである。一方、固定式軌道エレベータを建造する場合には、軌道上の基部となる静止軌道の高度は地上3万6000kmである。人類の活動範囲が広く地球近傍空間にまで拡大している状況では、建造に必要な人員、資材の往還コストの点ではどちらの工法も似たようなものだが、必要とされる資材の総量は、ザックトレーガーのほうがはるかに少なくて済むという利点がある。6.地上からのランデブーポイントを複数設

けることができる。 本システムは地球を約3時間で周回する。 この際、赤道上空の決まった地点3か所で、 1時間置きにスクープバレルとのランデブー

が可能である。固定式軌道エレベータで同じ ことをするためには、エレベータそのものを丸 々3基設置しなければならない。またその場 合、地球側の基部が海洋などの地形であると 工事は著しく困難なものとなる。しかし、ザッ

クトレーガーにはそのような制約がない。

†スクープバレルの全体像。ウィルゲムを格納しようとする瞬間。この段階で1フィールドによって捕捉されている。



↑スクープバレル近影。周囲には ーフィールドが展開されている。

↑アグリッパの独断によってセンターハ ブに配備されている駐留部隊。

#### 階 段

天

空

0

#### 周史的沿革(1)……その誕生

まるで気宇壮大な冗談のようなこのシステ ムの嚆矢は、"西暦"1960年代にまで遡る。 最初にこのコンセプトを世に送り出したのは、 ロシアのユーリ・アルツターノフ。さらにく だってアメリカのハンス・モラヴェック、ロ バート・L・シェフィールドらがこのアイディ アに磨きをかけ、実現に向けての技術的可能 性を模索してきた。しかしその後、人類の活 動圏が本格的に宇宙へ拡大し、安価で信頼性 の高いロケットの大量生産が可能になると、 一時期この魅力的な宇宙往還システムの存在 は忘れ去られる。その背景には、ロケット建 造の興隆によって強い発言力を有する巨大基 幹産業に成長した在来宇宙企業グループと、 軌道エレベータ等の宇宙メガストラクチャー (巨大構築物)を手掛ける新興宇宙企業との 確執や、コストよりも機動性と耐久性をより 強く求めた当時の軍部の意向などが複雑に絡 み合っていたといわれる。が、史料の多くが 散逸してしまった現在では残念ながらそれを 確認する手だてはない。

ザックトレーガーが再び歴史の表舞台に登 場するには、幾多の戦火に見舞われた"宇宙 世紀"時代に終焉を待たなければならない。 回転式軌道エレベータが、再評価されるにい たった経緯については後述する。

↓スクープパレルに格納した飛翔体を投擲す



#### 技術的ブレイクスルー

実際にザックトレーガーを運用するに当た っては、いくつか解決しなければならない問 題が存在する。

中でも、システムの長期運用にとってもっ とも大きな脅威となるのが周回速度の低下に ともなう軌道の落下である。ザックトレーガー は、様々な要因によって長い時間を経るにつ れその軌道が落ちてくることが予想される。

また、ケーブル両端のスクープバレルは2 時間に1度という高い頻度で地球の大気層内 を通過する。ザックトレーガーは、公転と自 転速度を合致させることで大気圏内での水平 方向の通過速度をほとんどゼロ近くにまで落 としているが、それでもスクープバレルをは じめとする一部の構造は希薄とはいえ、時速 1万キロを超える速度で大気分子に激突する ことになる。これもまた、長期の運用に当た っては無視できない要素となる。

こうした問題点を解決するために、ザック トレーガーの建造者は様々な技術的ブレイク スルーを盛り込んできた。

その一例が、ミノフスキー物理学の所産で ある

「フィールドの展開である。

ザックトレーガーは、低レベルに調律され たーフィールドによって常時保護され、大気 との摩擦や微小隕石などの衝突を未然に防い でいる。とくにスクープバレルの周辺ではよ り能動的にエフィールドが展開され、ボディ フラップとともに積極的にザックトレーガー の運動を制御している。またこの機能は同時 に、スクープバレルに入航しようとする飛翔 体の捕捉・固定の支援もおこなっている。

軌道の降下を防ぐためには、ザックトレー ガーが自転をする際、地球の磁場と部材が電 磁的に相互作用を起こすことにより、その位 置を継続的に所定の軌道に維持する作業がお こなわれている。

万一のアクシデントや経年変化による部材 の損耗が発生した場合には、ザックトレーガー は部材を構成するナノマシンの自己補修作用 によって速やかに回復する。長期にわたって こうした補修をおこなうためには、ナノマシ ンの原材料となる資源の補充が必要だが、そ れはザックトレーガーを利用するペイロード 飛翔体によって定期的に補充される。しかし 経時変化による資源の消耗率はきわめて低い レベルのものなので、運用開始当初の見積も りによればザックトレーガーは無補給で自身 の資源ストックのみによる補修をおこなった 場合でも、優に5000年を超える運用を実現す ることができると考えられている。

## GUNDAM

## 西史的沿革(2)····· 再評価・悲劇を超えて

度重なる宇宙的戦役がようやく収まろうかとしていた"宇宙世紀"末期。地球の在来資源は、果てしなき消耗戦の繰り返しによってほとんど底をついていた。この時代、人類圏の中心は依然として地球であり、その文明の再建は焦眉の急とされていた。しかしそのためには大量の鉱物資源が必要であり、その供給源は地球外の天体に求める以外になかった。そのためこの当時、無数の資源小惑星が地球近傍空間に移送されたことが史料に記されている。

ザックトレーガーの前身である固定式軌道 エレベータは、これらの宇宙資源を地球に降 下させるため建造された。このメガストラク チャーには同時に、ようやく人類が戦乱の歴 史を終え、新たに平和な時代を築き始めたこ とを記念したモニュメントとしての意図も込 められていたようである。

軌道エレベータの建造から後の数百年間、 人類圏は平穏のうちに推移した。またこの間に、地球には複数の軌道エレベータが存在していたようである。「マニューピチ」と呼ばれる土地は、これらエレベータ群の地上拠点の一つであったようだ。マニューピチでは稼動可能なマスドライバーの存在が確認されているが、これはエレベータによって運び込まれた物資を、他の地域に送り出すための施設だったのではないかと推測されている。

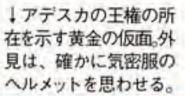
数百年後、再び宇宙規模の戦乱が勃発した。 その経緯については明らかではないが、激烈 な戦闘の結果、軌道エレベータ群は破壊され、 倒壊した。

衛星軌道から崩壊してきた軌道エレベータの残骸は、地球全土に深刻な被害をもたらした。それは、エレベータが倒壊した際に飛び散った破片の一部が後にザックトレーガーへと姿を変えたとされる伝承からもうかがうことができる。その一例が、マニューピチに今も伝わる「アデスの枝」伝説だ。

実際には、宇宙に残った軌道エレベータの 破片がザックトレーガーになったというよう な事実はない。両者はまったく別の時代に、 独立して建造されたものだ。にもかかわらず 後世にこのような伝承が残ることになったの は、軌道エレベータの倒壊がもたらした惨禍 があまりにも甚大であったため、時代を重ね るにつれ事実の記録が情報としての正確さを 失い、記憶の圧縮と過去に遡った歴史の無意 識の捏造という作用が働いて、二つのメガス トラクチャーを結びつけるにいたったものと 思われる。余談ながら、マニュービチには王 のみが被ることを許されている仮面が存在す る。この仮面が明らかに前時代の宇宙服のへ ルメットを模したものであることから、この 土地には歴史的にも興味深い伝承・習俗など が他にも残されているのではないかと注目さ れている。

ともあれ一度倒壊した固定式軌道エレベータは、その後二度と再建されることがなかった。そして、新たに地表には固定されない回転式軌道エレベータ・ザックトレーガーが建造されることとなったのである。

なお、ザックトレーガーは欧文では「Sack-träger」と記述する。これは、古代ヨーロッパ(現ガリア)の地方言語の一つ、ドイツ語で「蓑虫」を意味する言葉である。ザックトレーガーが大気圏に出入りする様子を地上から望むと、さながら天空から吊るされた蓑虫が上下する姿に思われたことから付けられた名称だと思われる。なお、ザックトレーガーがいかなる理由でドイツ語で呼ばれることになったのかについては、残念ながら一切史料が残されておらず不明である。





←アデスの枝伝説は、 大きな時間差を経て発生した事件を圧縮した "物語"だった。



→ザックトレーガーより先に建設されていたマニューピチの軌道エレベータ(イメージ画)。



## 眠りにいたる道

現存するわずかな史料によると、ザックトレーガーの運用が開始されてから間もなく、一群の人々が地球から追われ、月に住み着いたことがわかっている。この人々こそ、ムーンレィスの始祖となった人々だった。

なぜかれらが地球から月に移り住んだのかは、つまびらかではない。しかし、ほぼ同じ時期に、DG 細胞災害(注2)を契機としてそれまで地球圏全域で禁じられてきたナノマシンの研究が解禁されていることや、超空間擾乱(注3)の沈静化による太陽系と他恒星系との交流再開といった事件が起きていることから、これらの要素が人類全体にある種のパラダイムシフト(歴史・思考・常識の大転換)を迫り、その結果として一部の人々が自らの意思に反して月に追い出されるにいたったものと推測される。

この当時、月には計画途中で諸般の事情により放棄されたあるプロジェクトが存在していた。それは、月の赤道を一周する巨大な粒子加速器の建造計画である。この粒子加速器は、円周上のどこからでも自由に加速された粒子のビームを取り出すことができるよう設計されていた。このことから、この壮大な施設は月全体を、地球を防衛するための巨大な砲台とするためのものであったのではないかと考えられる。しかし、結局この加速器が日の目を見ることはなく、後には月をぐるりと巡る長大なトレンチだけが残されていたのである。



↑地球人が"シルバーステッチ"と呼んでいた旧粒子加速器の建設用地に作られたムーンレィスの都市。

→ムーンレィスの都市。本来ならば粒子加速器が設置されるべき巨大な坑道に都市が造られた。



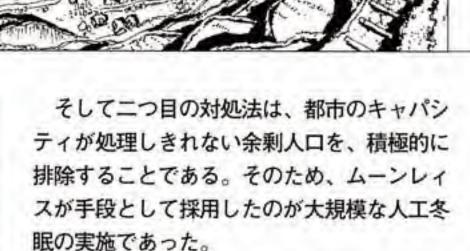
↑冷凍刑を受けたコレンは、長い夢の間にガン ダムの悪夢を見たのだろうか……?

地球生まれの初代ムーンレィスたちは、この トレンチに都市を建設した。もちろん、当時 の月には人間が居住できる都市がいくつも築 かれていたのだが、その規模は到底地球から 駆逐された人口をまかないきれるものではな く、かれらには民族の命運を新都市に託す以 外に選択の余地が残されていなかったのだ。

ナノマシンを駆使した工法により、初代の ムーンレィスは月でなんとか生き延びていけるだけの都市を築くことに成功した。しかし、 この都市もしょせんは閉鎖環境であり、その キャパシティは地球のそれに比べればはるか に限られたものでしかなかった。このことは、 宇宙世紀以降のスペースコロニーが、最終的 には人類の一時避難所でしかなかった歴史に よっても裏付けられている。人類が「ヒト」 としての姿にしがみついている限り、生きる ための場は地球か、あるいはそれに準じた環 境を持つ惑星にしか求め得ないのが現実だっ た。「ヒト」の身体は、惑星の上で生きてい くように設計されていたのである。

ともあれ、月での生活が落ち着くにつれて ムーンレィスたちは深刻な問題に突き当たる こととなる。増え続けていくかれらの生活を、 都市が支えきれなくなり始めたのだ。この事 態に、かれらは二つの手段をもって対処した。

一つ目は、徹底した計画出産による人口の調整である。ムーンレィスは、遺伝子レベルでのペアリングを厳密に実施し、また同時に生殖による種族維持という行為がシステムとしての社会にも絶対的な貢献を果たすよう、厳格な全体主義に基づく管理体制を敷いた。もちろん、市民の大多数はこの措置に強く反発したが、結局この計画は予定通りに実施される。かれらが生き延びるためには、他に選択の余地が残されていなかったのだ。



人工冬眠の技術は、"西暦"1900年代の中頃から多方面で進められてきていた。しかしその技術は、医療用ナノマシンの体内投入が実用化されるまでは信頼性を確立することができなかった。また、人工冬眠の実用化が最も強く待ち望まれていたのは恒星間宇宙航行の分野であったのだが、スペースコロニーそのものを利用した世代間宇宙船や、後に実用化された超光速推進機関の登場によって急速に重要性が失われ、宇宙世紀時代末期から後にはほとんど顧みられることがなかった。

ムーンレィスは、この技術を再発掘して種族の維持に応用した。生物を冬眠させる特異タンパク質とその制御をつかさどるホルモンの働きは、"西暦"2000年代の初めにはすでに判明していた。ナノマシンの適切なプログラミングと長期使用に耐える冬眠槽の用意さえできれば、この事業はさして困難なものではなかったのだ。

こうして、数多くのムーンレィスたちが夢のない眠りにつくこととなる。かれらは目覚めたときに、自分たちの世界が今よりもよりよくなっているであろうことを願っていた。しかし、人類圏全域を見舞ったナノマシン暴走事件と、それに起因する大混乱の発生が文明を瓦解させ、結局、ムーンレィスはいつの日か地球に帰還することを夢見ながら、幾度もの冷たい眠りを繰り返さなければならなかった。

注2

旧時代に開発された自己進化・自己増殖・自己修復を持ったナノマシン。汚染が進んだ地球環境を回復させるために開発された。しかしテロリストがプログラムに侵入しバグを注入。その結果、DG細胞は人間とその文明を汚染原因とみなして攻撃をおこない、第1級の技術災害(テクノハザード)を引き起こしたとされている。

注3

機度もの宇宙戦乱の結果、スペースノイドの多くが他の 恒星系に脱出移民をおこなったと言われている。その結 果拡大した人類生活圏は、超空間交通システムで結ばれ ていたらしい。超空間擾乱とは、そのシステムを舞台と したテロ、戦乱、災害を指しているようである。

## とトの変容

当初、ムーンレィスの人工冬眠は緊急避難 的色彩の濃いものであった。しかし、時代を重 ねるにつれ、その性格は次第に社会統制のた めの手段に姿を変えていく。そしていつしか、 懲罰的な意味を持った特殊な形態の冬眠が登 場した。それは、「夢を見る眠り」であった。

通常の人工冬眠では、脳の機能が制御され ており夢を見ることがない。したがって、時 間の経過も意識することがないのだ。冬眠者 にとっては、百年の眠りもほんの一時の午睡 に過ぎない。これに対して、「懲罰」として の人工冬眠は冬眠者に夢を見させ、無為に流 れていく時間の経過を意識させるよう設定さ れていた。長期間にわたって夢を、それが夢 であると知りながら見続けることがいかに苛 酷な刑罰であるかということは、この措置か ら解凍された者の多くが精神に異常をきたし ていたことからも明らかだといえよう。

こうした非人道的な刑罰が容認されること からもわかる通り、ムーンレィスの社会はい つしか大きな変容を遂げていた。そして、そ れは同時に月世界における「ヒト」のありよ うを再評価することにもつながっていった。

大きなきっかけとなったのは、人工冬眠が 「ヒト」の寿命を延ばすようになったことで ある。冬眠は、物理的に時間をスキップする のみならず「ヒト」の長命化を促す特殊な遺 伝コード (メトセラ・コード) を発現させた。 その結果、平均的なムーンレィスの寿命は冬 眠をおこなわない他の「ヒト」のそれを大き く上回ることとなったのだ。このことは「ヒ ト」がこれまでの姿、ありようを超え、新た な形態を取り得るのではないかという可能性 を生み出した。

営々と流れていく時の中で、いつしかムー ンレィスの一部には、「ヒト」に合わせて環 境を変えるのではなく、環境に合わせて「ヒ ト」が変わるべきなのではないかという考え が根付いていく。月の苛酷な環境の中で絶望 的な日々を送るかれらであればこそ、こうし た指向が芽生えるのは当然のことであったか もしれない。

あくまでも「ヒト」であることにこだわり、 「ヒト」本来の住処である地球への帰還を夢 見る者たちと、月の環境に適応し新たな「ヒ ト」の姿を未来に向けて模索する者たち。

この両者の間に確執が生まれるのは、これ もまた当然のことであり、その確執がやがて、 ディアナ・ソレルによる地球帰還作戦の実施 と、アグリッパ・メンテナーによる作戦の妨 害という形で顕在化していくのは、歴史の必 然であったのかもしれない。「ヒト」は「ヒ ト」の姿を捨て去ってもなお「ヒト」たり得 るのか?

この問いはやがて、人類がかつて太陽系を 後にした同胞たちと再会したときに重くのし かかることになる。

↓冷凍睡眠で眠り続けていたディアナと、冷凍刑により 精神が変容したコレン。二人の差はとても大きなものだ。



↓閉鎖系環境で秩序を維持するために、ディアナを女王とする 封建主義的国家を選択せざるを得なかったムーンレィスたち。

眠

な

き

0

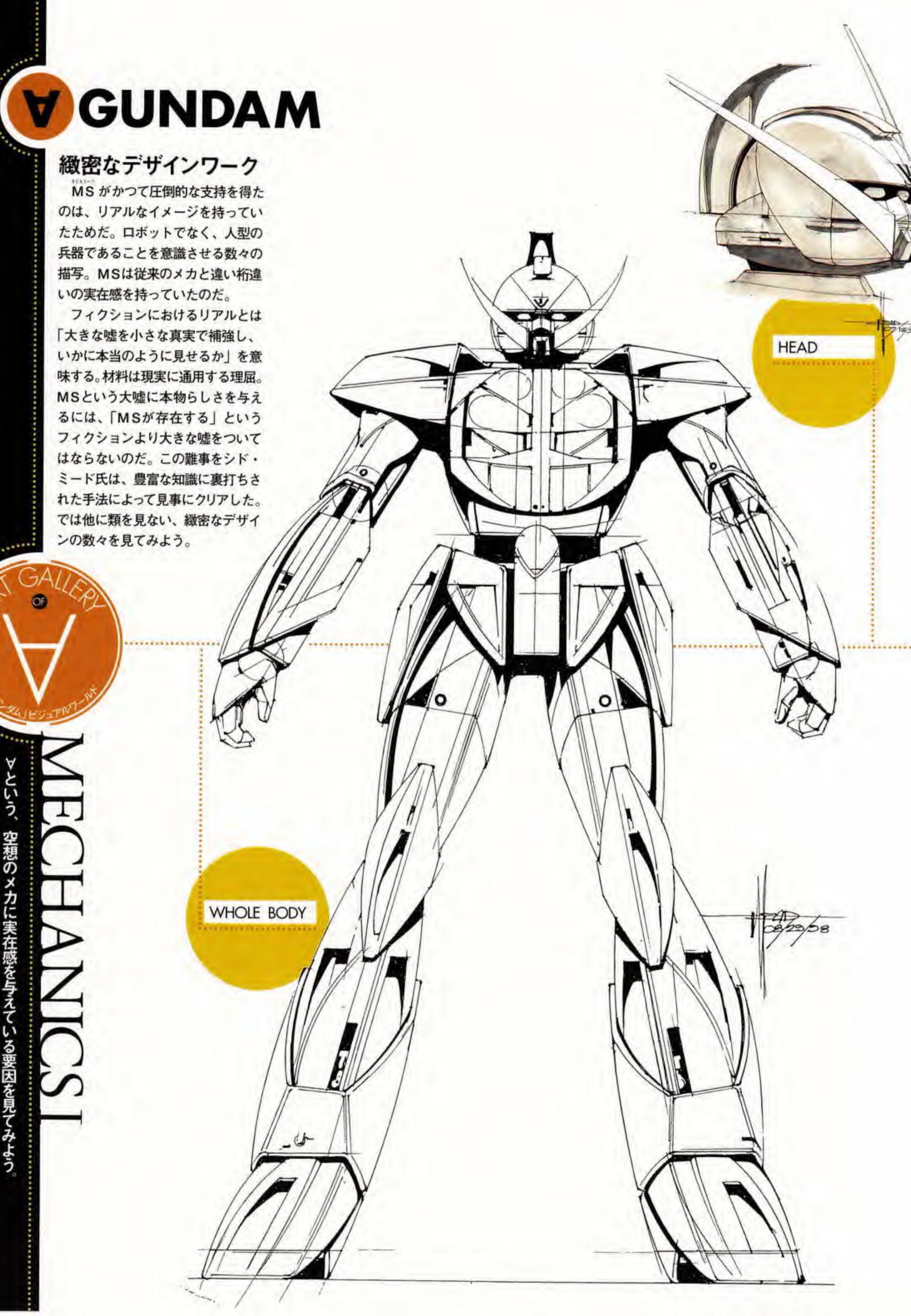
眠

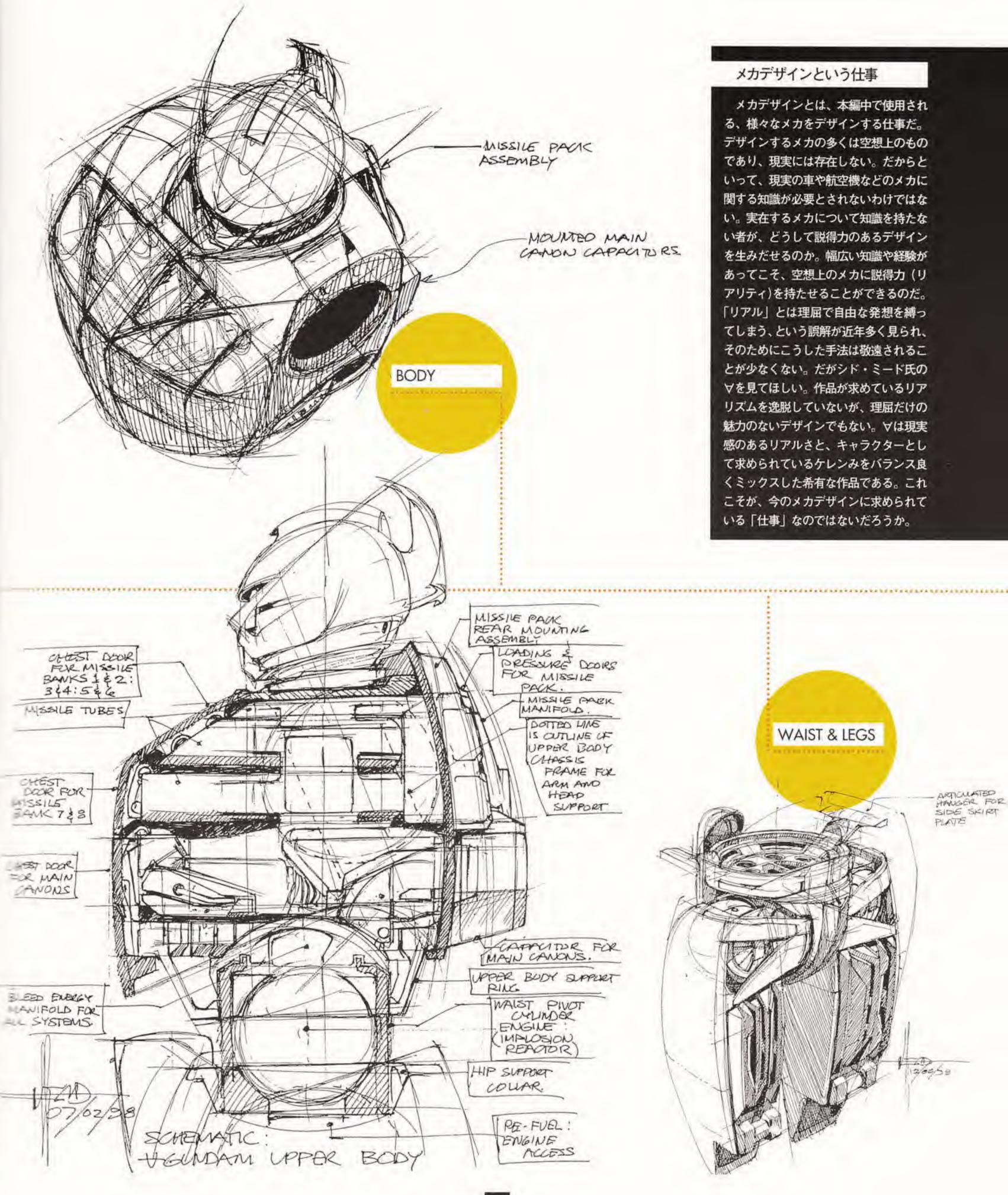




という、

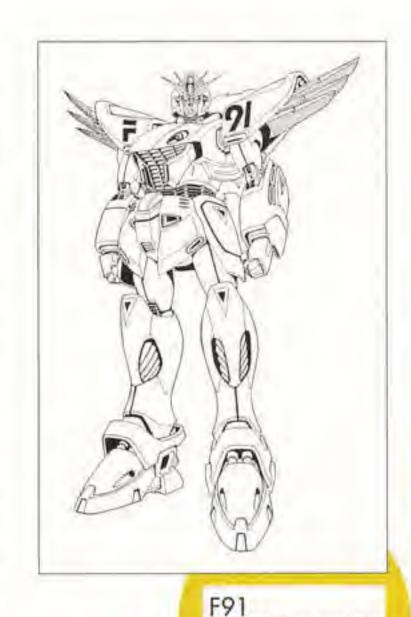
空想のメカに実在感を与えている要因を見てみよう





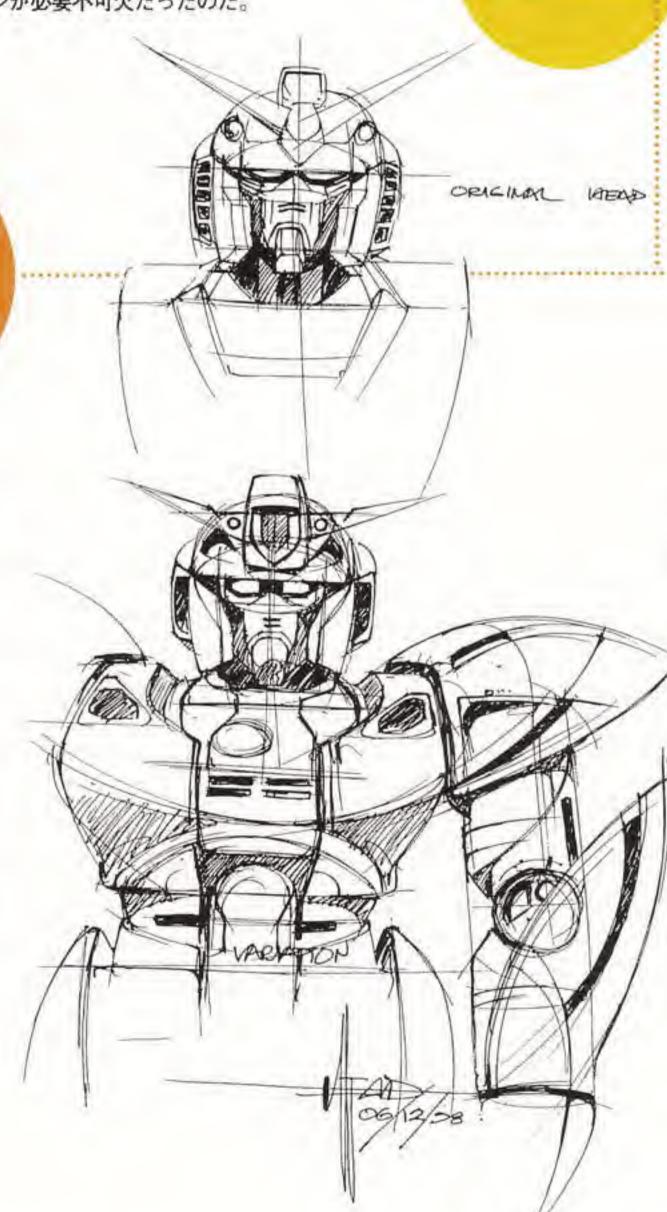
### 呪縛と新生

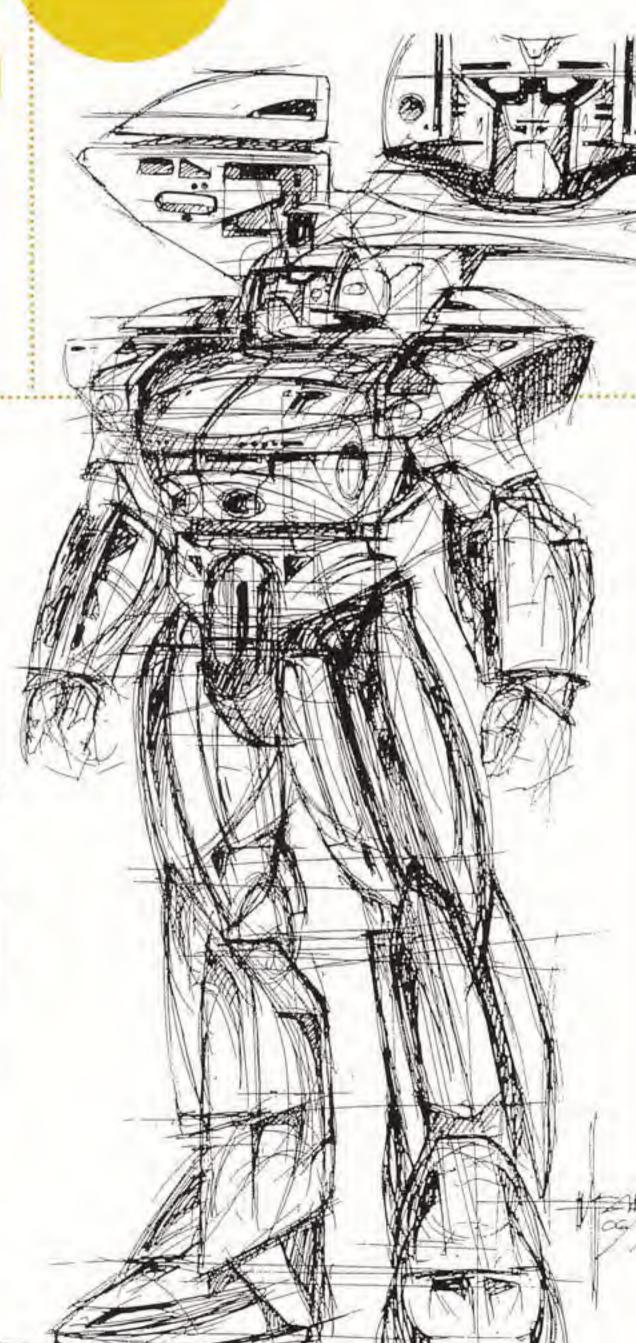
ガンダムというキャラクターのデザ インは表面的には変化したものの、本 質的には何も変わっていなかった。∀ が出現するまで、そのデザインは完全 に袋小路に入ってしまっていたのであ る。かつて新生を果たそうとした『F 91』は期待ほどの支持を得られず異端に 終わっている。「Gガンダム」も作品は 支持を得たが、全体的な内容やデザイ ンにはあまり新味も感じられなかった。 結局は、旧来のイメージを神聖視する ファンの呪縛から逃れ得なかったのだ。 いや、作り手側も「ガンダムと言えば こうでなくては」という先入観から脱 せなかったのかもしれない。「ガンダ ム」という作品やデザインが呪縛から 解き放たれるには、∀のような英断的 なデザインが必要不可欠だったのだ。

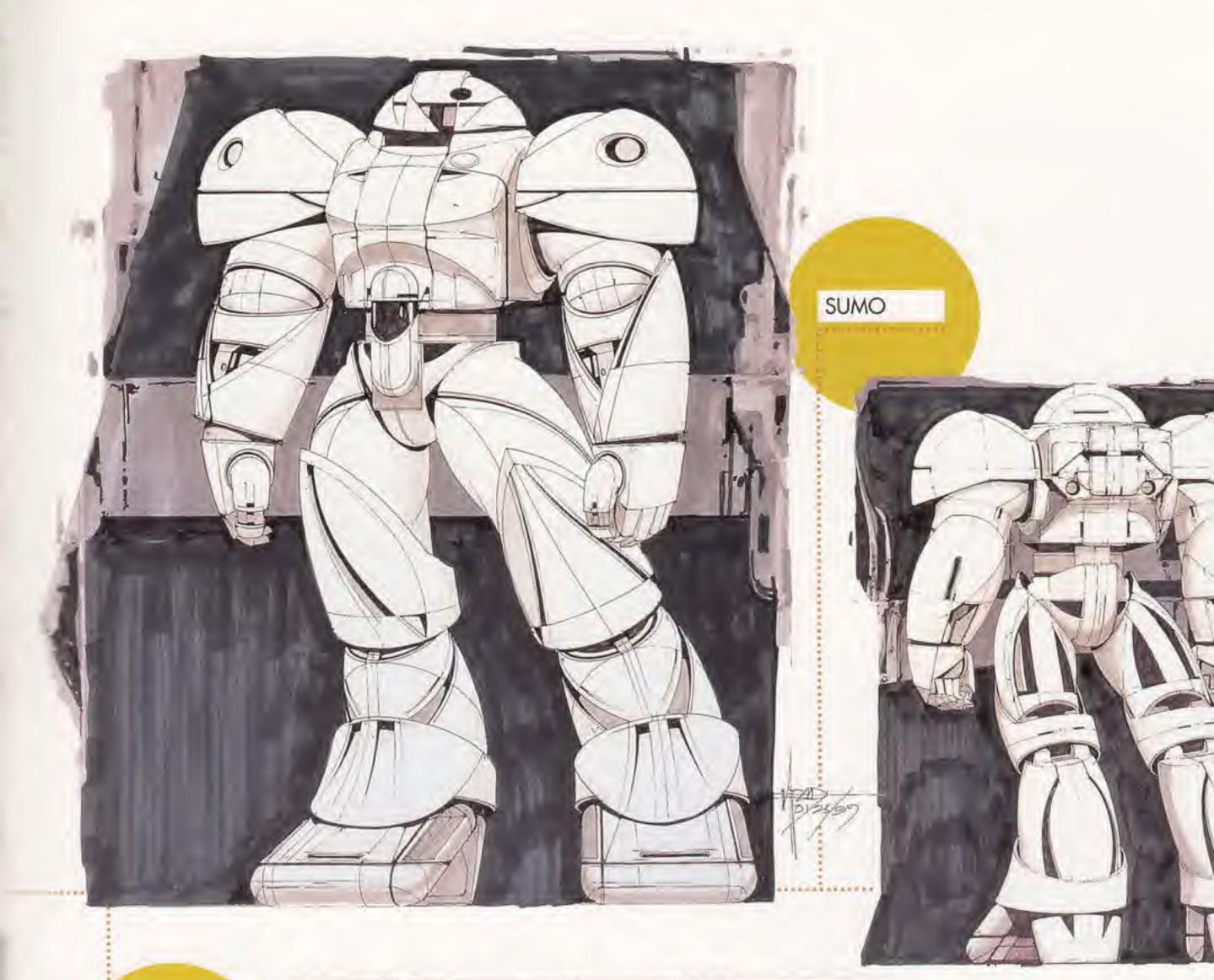


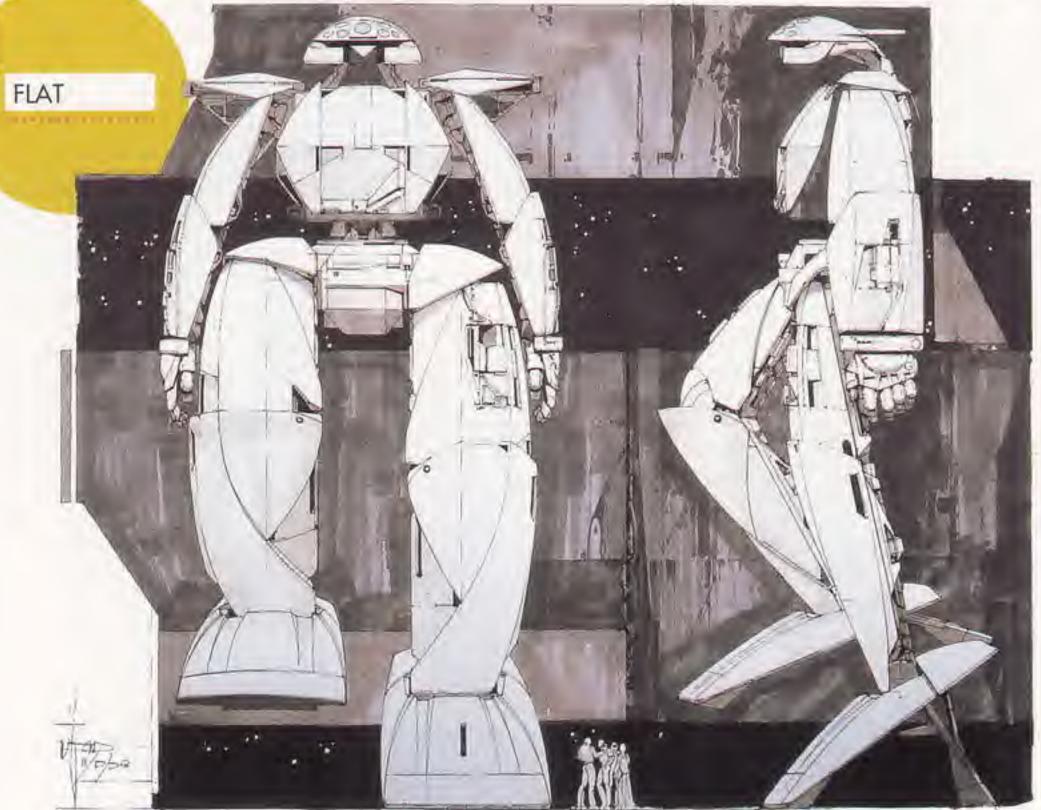
(『機動戦士ガンダム F91』)

シャイニングガンダム (『機動武闘伝Gガンダム』)







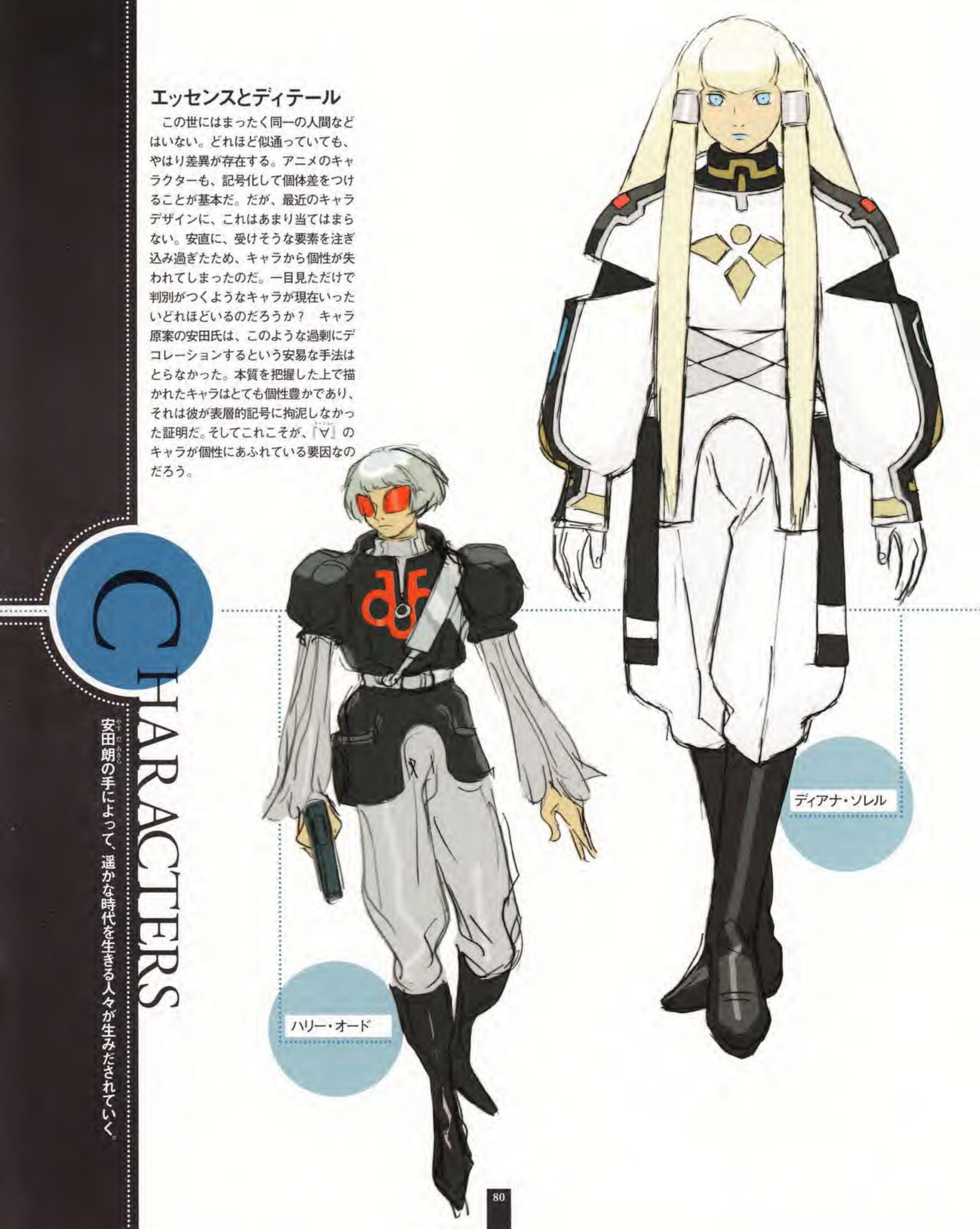


## シド・ミードのワークを より知るためには……



#### MEAD GUNDAM

- 画/シド・ミード編・監修/高橋良平 サンライズ
- ●講談社
- 価格/2800円(税別)『∀』における、シド・ミードのデザインワークの全 貌を網羅した一冊。





## アニメーションは 日本の素晴らしい文化

#### 新規のアニメファンへの 壁を取り払いたかった

一デザインされる上で、過去の『ガンダム』作品のイメージは大きかったですか? 安田 意識しすぎるから、「もう二度と安彦さんの絵は見ない」とか思って封印したんですよ。見ると引っ張られちゃいますから。素晴らしすぎて。あの様式では安彦さんにかなう人はいないんで、僕の法則にするんだと。みんなが想像できて、楽しめるフィールドがあればなんでもいいんだから、そういうふうにしようと思いました。

──『∀』のキャラクターや設定を最初に 見させてもらったときには、今までの流れ と異なっていて凄く新鮮でしたよ。

安田 企画がよかったからでしょうね。必 要に迫られて一番最初の設定画みたいなも のを描いたときには、そこまで衝撃的じゃ なかったんです。けど、監督がある日電話 をかけてきて「月から攻めてくるんだ、地 球は100年前の格好なんだ」って言われた ときにぶわ~っと爆発した。"対比"って いうのがすごく好きなんです。人間がいち いち違うっていうね。ただし、手が岩のよ うに大きいとかそういう漫画的な特化じゃ なくて、とりあえず印象が違うもの……一 人一人が最も違うようにしながら全員が存 在できるフィールドを作るということが目 的だったんです。"月と地球"というテー マが凄い対比だったし、それが僕にとって は「スゴイ『ガンダム』ができる」って思 えた出来事です。

マ田 凄く地味な変え方なんですが。苦労したというか辛かったというか。例えばドレスっていうと、みんな思い浮かべるのは「風と共に去りぬ」の時代の1860年代とかそういうドレスだと思うんです。そしてベルエポックの100年前のドレスっていうのは、日本のアニメではあまり描かれたことがないし、僕的にも格好悪いとしか思えなかったんです。でもゲームでやった経験上、格好良い格好悪いというのは主観の問題だと思ってて、ベルエポックのデザインを僕なりに可愛いものだというふうに昇華させるのが非常に困難な作業でした。僕は格闘技もの中心だったんでスカートなんて描け

・気持ち良さそうに 目を細めているロラン。安田氏が12を新たに獲得するというしめるアニメーションでには、柔らかい質感のデザインはまさにうってつけであろう。

なかったですから。

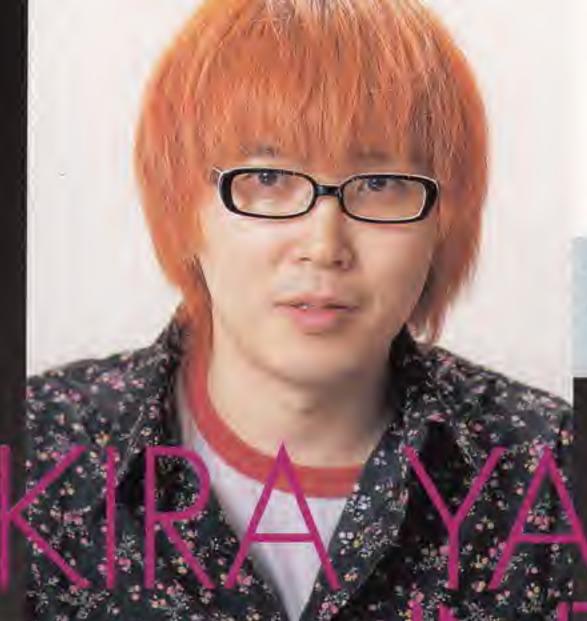
一月の人達の服のデザインを見たとぎに も衝撃を受けましたよ。

安田 "未来"という記号のみでひとくく りにできるようなデザインはせつないので 嫌だったんです。2000年歴史があったらそ の中で人間は必ず文化の華を咲かせてる。 トゲトゲのやつを着た人がいればヒラヒラ の人もいたと思うんですよ。そういうもの が共存しながら2000年経って、しかも未来 的な感じがするにはどうしたらいいかなあ と思って。理屈がわからないから感覚でき りだしたとしか言いようがない。未来感を 出したかったっていうのはあるんですけど、 未来感を出すためだけに存在しているので はなくて、豊かな人間が普通に暮らしてい なくちゃ嫌なんですよ。歴史の中で作り出 されたファッションが全部入りながら、素 材とかは宇宙世紀から「∀」までの歴史が 入っている。今のファッションよりも歴史 が深く、層の広いのがムーンレィスだと。 月から地球に降りてくる最初のシーンで、 少し宇宙人感を出せればいいかなと。ただ、 僕一人でファッションを考えたら駄目なん ですよ。たぶん月にはいろんなデザイナー がいると思うんです。で、僕はデザイナー の霊をイタコのように呼び出してデザイン する(笑)。ある時は月のフランス系の洒 落たデザイナーの人が降りてきて、コイツ は自己主張するから僕もこれだけ自己主張 しようとか。そういう感じで。……イタコ デザインっていうんですかね (笑)。

――実に型にはまっていないというか(笑)。 安田 骨さえあればいくら崩してもいいと 思ったんです。手法っていうのはもともと 骨を生じさせるためにあるものなんですよ。 ただ世の中には骨が無いのに手法だけで、 まるで主体があるかのように言ってること も多いんで、骨さえあれば一見ルール破り をしている様に見えてもいいと思ったんで す。本質的なルールには従っているわけで すから。こういうことはやってみたかった んで気が晴れました。でもね、一見すると 凄く地味だからあまり言われない(笑)。

――今までの世界観をあえて崩そうと? 安田 リアリティーは求めたつもりなんで す。リアリティーは相対化によって出そう と思って。今だから言葉にできるけど作業 してる当時は全然わからなかった。人間と 人間の対比が、まるで現実と同じように対 比しているなら、それが結果的にカチッと はまるというのがやっと理解できたんです。 安田さんの柔らかいタッチの絵は、作 品の一つの象徴じゃないかと思うんですが。 安田 それは凄く自慢というか。僕はア ニメは凄く好きで、アニメのことを素晴ら しい文化だと思っているんです。けど実際 アニメというのは、結果として今現在は恥 ずかしい存在だと思うんですよ。見てられ ない部分がある。それをなんとか無くした いなということがあって。アニメクリエイ ター達がやっている、美人画的に特化した 実験はどれもこれも素晴らしいですけど、 結果として新規に入りたいっていう人への 壁になると思うんです。それを突破すると いうことで、柔らかさも必要だし幅の広さ も必要だと思ったんですよ。お客としての 僕はどんな絵でもいけるんですけどね。





個人としても『ガンダム』の大ファンだったという安田氏。 富野監督によって、アニメ界に呼び込まれた新たな才能が語る、 デザインに対する熱意と『ガンダム』への愛情がここに……

# キャラクター原案担当 安田朗 インタビュー

profile

安田朗(やすだあきら)/1964年7月21日生まれ。北海道釧路市出身。 1985年に株)カプコン入社。『SFII』など、様々な格闘ゲームのキャラ クターデザインを手がける。1998年に何あきまん設立。同取締役社長。

#### 何もかもが初めてのことで 戸惑いは大きかったです

一富野監督からオファーが出されたきっかけはなんだったんですか?

安田 富野監督が、もっと広い世界を探求 したいと思ったのか、ゲームに興味を持っ てカプコンに来られたんです。それで、僕が 監督のファンだから会いに行ったんです。 その時にサイン交換をしたんですよ。僕は プリクラ入りの富野監督のサインを貰って、 監督には色紙に春麗を描いて渡したんです。 どうも素描っぽく描いたのが、『∀』の企 画に向いていたらしくて良かったみたいで す。僕はイラストを描くとき、線を一本に、 なかなか決められないんです。一本に決め て、完成した感じにするよりも、雰囲気の 方を優先にすることの方が好きみたいです ね。かといってアニメ画が嫌いかというと、 むしろその逆で、たまにある、よく吟味さ れた線だけで描かれたセル画とかも非常に 美しく思っちゃうし、コンプレックスさえ 感じることがあります。

一アニメはゲームデザインの仕事と比べて、やはり違いますか?

安田 けっこう違う部分がありましたね。 本質的には、どんなものでも物を作る作業 は一緒だとは思っているんですけど。アニ メーションにおけるディテール的な部分で わからないことがあったんです。一つは、 富野監督が……僕から見たら神様みたいな 人ですから、普通の人間的なロジックで物 を作ってるのかどうかというのを、探りを いれるのが大変だったということ。もう一 つは、顔っていうものがかなり重要だって

いうことがわかったこと。僕が担当してい たゲームのキャラっていうのは、あんまり アップになりませんからね。あと、ゲームに おいてのキモと、アニメにおいてのキモの 微妙に違う部分ですね。ゲームの場合はイ ンタラクティブだから、自分が入り込んで やるんですけど、アニメの場合は"ドラマ" が大事だって言われたんです。だからドラ マっていうのはどういうものなんだろうっ ていうのが疑問で……。それの本質みたい なものがわかるまでは描けなくてずっと悩 んでたんですよ。脚本会議にも出させても らって、ライターさん達や監督が話してる のを聞いて「どうやらドラマっていうのは、 人間と人間の間に発生するものなんだ」と わかったんです。しかも、その人間と人間 が違えば違うほど、位置エネルギーが高い ドラマが生まれやすくなるんじゃないかと。 だからできるだけたくさんの人が、できる だけ違う人になるようにしようと思いまし た。その辺が苦労したところですね。

一苦労とともに新鮮な体験だったと? 安田 そうですね、監督が怒鳴るところとかすごく新鮮で。自分の感情を発露していいんだって(笑)。ミスして怒られるっていうのは当たり前ですけど、自分の言うことが理解されなくて怒る人は初めて見ました(笑)。普通に考えたら大人ですし……。どうしても抑えられない衝動を持っているというところに……なんていいますか神性を感じますね。

また、このお仕事に関しては、監督を一回 盲信することによって得られるものがある んじゃないかと思って。疑いの眼差しでや るんじゃなくて、信じ切ることで発生する なにかを期待してやりました。……でき ないときもありましたけど(笑)。

-20年目を迎えた 『ガンダム』 シリーズ にいざ自分がかかわるということになると ブレッシャーは凄かったんじゃないですか? 安田 プレッシャーは素晴らしくありまし た。どのくらいかというと、1年前からド キドキして、1年間タッチを変える練習を してたんです(笑)。読者の方が知ってる かどうかわからないけど、僕のもともとの 絵っていうのはクドくて筋肉質で、立体感 を強調する立体フェチ的な絵だったんです。 その部分は、嫌みにとられる可能性がある ということは自分でも気付いていたんです。 それをなんとか直して、8頭身だけじゃな くて6頭身を柔らかく描ける練習をして。 1年くらいして「なんとかいけるかも」と。 まあ、全然変わってないじゃないかって言 われるくらいの変化かもしれないけど、僕 的にはずいぶん変えたと思ってるんですよ。





↑格闘ゲームの女性キャラクターの雛形的存在となった春麗。女性らしさを残しながら、格闘家としての意志も感じさせる素晴らしいデザインである。安田氏が ▽ に参加するきっかけとなった幸運の女神。

@CAPCOM CO.,LTD.

#### 気に入っているキャラクターは ハリーなんです

一字然ですが、一番お気に入りのキャラクターを教えていただけませんか?

安田 最初はロランだったんですけど、今はみんなと同じでハリー(笑)。ロランもすごく気に入ってて、ロランへの思い入れは格別なんですけど、ハリーがどうしても視界に入ってきちゃう(笑)。ハリーっていうのは、何もしてないんですよね。ディアナ様が暗殺されそうになったときも、最初から警備をちゃんとしていればあの戦争は起こらなかったのに(笑)。それでもすごく格好良かったり……。僕の中では、大変なときにはなんにもしないキャラクターなんです。それが素晴らしい(笑)。

一デザインする上で、最初に「ハリーならこういうキャラクターにするんだ」という確固たるイメージがあったわけですか? 安田 キャラクターデザインの本質みたいなところは自分なりに確固としていると思うけど、ハリーは具体的にこうだという意識はなかったですね。仮面かどうかっていうのは僕に委ねられていたらしいですけど。 仮面のキャラとしては新鮮で、かなり衝撃的だったと思います(笑)。

安田 スタンダードだと思うんですけどね。 昔っから覆面レーサーとかあるわけですし。 その仮面を否定してしまったらあまりおも しろくないわけで。過去の作品とか見て、 クロノクルのマスクや片目のザビーネとか 創意工夫がなされてる。けれど、あまり刺 激的に感じなかったので。それでやっぱり 刺激的じゃないといけないと思ったんで。 刺激的なことをするには結構法則みたいな ものを持ってて。それはネタばらしすれば "目をいじる"ことなんです。目と鼻と口 のバランスで一番最初に感じるんですね。 目に対する情報量っていうのは全然違いま すから。目の周りを中心にしてデザインす るっていうのは結構あったんです。ハリー はそれを一番刺激的にしようと。キャラク ターの位置的にはシャアと変わらないんで、 監督の使い方が素晴らしかったんです。

----目といえば、写実的な目と漫画チック な目が混在してますよね?

安田 僕が思うに、漫画チックかどうかというのは人によって違うわけで。僕は全てを含めてありだと思って、それを実験したかっただけなんです。違わなければいけないということから始まって、ありでなければいけないと思ったわけです。

――ハリーは、眼鏡を外すまでいったいど んな顔なんだろうって話題でした(笑)。 安田 眼鏡を外したら変にしてやろうって いう感覚は無かったですね。変にしようと 思うとエスカレートしてゆくんじゃないで すか。もっとハートみたいなサングラスに するとか。そういう延長線上になってくる と、みんなの想像力のほうが追いついちゃ うんで。もう全然違う方向にシフトしてい くというか。それが最もシンプルで分解で きないような方向性というかね。良い意味 で視聴者を裏切り続けたいですね。裏切る ことを予想しながら当たり前のことをして いく。地味だけどすごくエネルギーのいる ことなんですよ。みんなミードさんのヒゲ にひっぱられちゃいましたけどね。あれは 素晴らしいです。くやしいというかね……。 -かなり個性の強いキャラクターが多数 登場したのに、視聴者もすんなり受け入れ てました。

安田 僕的にはインターネットの掲示板とかでもっと書かれるかと思ってましたけど、書いてあるのはヒゲのことばかりで(笑)。僕は「もっとやっても良かったんだな」と。やんちゃしたつもりがそれが全然やんちゃじゃなかったという……そういう思いがありましたね。お客さんのほうが先を行っていたんじゃないかと。

一コレンやギンガナムの設定画を初めて 見たときには、かなり驚きましたよ(笑)。 安田 ギンガナムのイメージは信長なんです。立場の強い人間っていうのは派手な格好をすると思うんで。同じ意味で、ハリーの服装も攻撃色をしているんです。コレンに関しては「普通の人間じゃない人が持っているハラハラ感を出す」というテーマで作ったんです。それで、カテゴリーのないデザインにするべきだなと思って。そしたらとっても豊かな素晴らしいキャラクターになって(笑)。監督の演出にデザインが負けてしまったんですよ。

安田さんが手がけられている、ゲームキャラクターのデザインも随分変わってきていますよね。例えば初期の『SFII』と、比較的新しい『パワーストーン』のキャラクターを並べてみると、デザインの変化の具合には驚かされるんですけど?

安田 『パワーストーン』っていうのは今か ら 4 年くらい前にデザインしたんです。そ れも格闘ゲームが今のアニメと同じように 狭い感じがしてきちゃってたんですね。も とは「プロレスと相撲ってどっちが強いん だ?」ってそういうのがやりたかったのが、 どんどんバリエーションが増えてきちゃっ て。それで窮して『パワーストーン』みた いな形になったわけなんです。とにかく僕 も未来が欲しいので、なんとか新しいこと を取り入れて自分のものにしたいっていう のがあって、それが今思うと「∀」の練習 だったのかもしれないと思って。すごい巡 り合わせだなと……。嘘クサイですけどね。 『∀』に関しての逸話は、どれもこれも嘘 クサイ話が多いんですよ(笑)。



AKIRA YASUDA

#### ディテールは減らしても 得られる情報は増やしたかった

-ミード氏の∀もそうですけど、パッと

見てわかるというのはデザインとして大成 功じゃないかと。ギンガナムをシルエット でわからない人間はいませんよね(笑)。 安田 僕は同時に大人の人が見ても引かな いようにしようと思ったんです。どこまで 許容されたかわかりませんけどね。『∀』の 登場人物全では、TV番組を見る人が一目 で登場人物を憶えて、似たようなキャラク ターがいるためにおこる、余計な混乱を避 けるように気を付けたと同時に、現実に生 活している我々と同じように、自分の好み や立場によって、自分の着る服を決めてい るだろうと考え、できるだけそのようにし ました。例えばキエルとソシエは違う服を 着ていますけど、女の人っていうのは、豊 かな生活を表現しようと思えば自分で服を 選ぶものだと思うんですよね。それがチョ イスの幅が非常に狭いものでも、その中で 自分で選ぶと思うんです。ハイム家という のは、僕は自由な家であってほしいと思っ たので、キエルはちょっと神がかった…… 彼女は自分が美しくて綺麗な女性だという ことがよくわかってますから、そのカリス マ性が上がるように服を選んでいると思う んです。ソシエは昔は髪の毛を長くしてた じゃないですか。そのときはまだ自分の自 我が小さくて、お姉さんを見てお姉さんの ようになりたいなと思っていたと思うんで す。けど、自我を発露させないと男をゲッ トできないでしょう (笑)。だから自分に目

## 続編を作るのであればぜひ参加したいですね

覚めて髪の毛を切ったんじゃないかと。当時の社会では、髪の毛が長いのが当たり前だったかもしれないから、あんな活発な髪型は受け入れがたかったと思うんですけど、僕はハイム家の自由な家風を表したいと思ったんです。そういう理屈と、二つあればロングとショートがなければいけないという理屈……そういう「ならなくちゃいけない」と思う自分のハードルをいくつか設定して、それを全部感覚で乗り越えていくというのが自分のやり方なんです。

キャラクターデザインが全体的にシンプルなのは、原点に戻ってアニメを動きで表現するためだと伺ったんですが?

安田 地味に勇気がいりました。ホントは もっとシンプルにしてもよかったんですよ ね、全員5頭身にするとか。そこに至らな かったのは、僕のまだ自信がない証拠です。

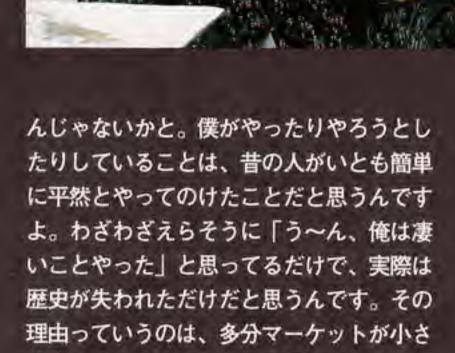
ディテールを減らしていくっていうことを目指していたと……?

安田 ディテールは減らしても、そこから 受け取られる情報量は増やしたかった。

次に、またアニメの仕事をやられる時にはさらにそういった方向に……?

安田 実験的にはそういう欲求はあります ね。でも生理的には今のようなやり方はし たくなくて……。今度は狭いターゲットの 中に巨大な情報量を圧縮して入れ込むって いうことがやりたいんですよね。例えば耽 美系……「若い13歳から30歳くらいの女 性が好きになるように、広い世界を圧縮し たらどうなるか?」とか。全員まつげとか バリバリですごく美しいのに、それでも一 目見てぱっと違いがわかるように……。今 度はそういう圧縮の仕方を実験したい(笑)。 ──『∀』とは逆に? ですか。

安田 それでも広く感じるんじゃないかと。 広く感じるように、お客さんが頭の中で解 凍する。……それがね、できるような気が してきたんですよ。昔の人はそれをやった



──歴史の再編という意味でも「∀」という作品に参加できて良かったと?

くなったからだと思うんですけど。

安田 ホントに良かったですね。すごく壮 大な実験場で実験できたっていう感じです。 僕はあんまり自我がないんですけど、もう 一口では言い表せないですよ。

今までのお話を聞いていると満足のいく出来だったのかなと思うんですが?

安田 満足と言われると……やりのこした ことも凄くたくさんあります。今、富野監 督の顔が怖くて見られないぐらいですから。 実験ができて気が済んだという感じはあり ますけど達成感はなくて(笑)。

──もし『∀ガンダム2』を作るという話があれば、また参加したいですか?
安田 それはぜひやりたいです。でも、その間は3年間くらい空いたほうがいいですね。もう一回ボーナス貰います(笑)。

一その時もまたこういうタッチの絵を? 安田 僕はもう "続編の法則"っていうの は嫌というほど思い知らされてますから。 春麗なんかも、自分ではどんどん変えて新 しいものを提示していけばいいと思ってい るんですけど、変えると怒るお客さんもい る。今回の『∀』ほど変えるというのであ れば変えますが、『∀』の続編をやるんであ れば変えない方がいいと思いますね。でも 物足りないから "変えないけど刺激的"な ようにしますよ。大変ですけど、結果的に 楽しめればいいから (笑)。



←カプコン本社の奥深くに眠っていた パワーストーン」のお宝ラフ原画。 シンプルで真似できそうに見えるが、 実践してみると難しい。遠くから見て デザインの凄さがわかるというのは、 安田氏憧れの安彦デザインに共通する。

@CAPCOM CO.,LTD



↑安田さんの最新作「パワーストーン2」のデザイン画。 さまざまな要素が詰まった、バラエティーに富んだキャ ラクター達は安田デザインの真骨頂。ちなみに上段の各 キャラクターが変身すると、下段のキャラクターとなる。

@CAPCOM CO.,LTD.

#### 『ガンダム』が無ければ 今の僕は無かったんです

ボガンダム』シリーズは最初から御覧になっていたんですか?

安田 僕はもう直撃世代ですよ。普通以上 にのめりこんで道が狂ったくらいですから。 安彦さんが好きで、アニメーターになろう として失敗してゲーム業界に入ったような もんですしね(笑)。

ボガンダム』があったから今の安田さんがあるわけですね。

安田 それは間違いないですね。みんなはよく映画とか参考にしてますけど、僕は映画はそこまで好きというわけじゃないんですよ。映画は映像のリアリティーを重視しすぎる部分があって、僕にとっては内容が薄く感じることが多いんです。映像的な迫力なしでも面白いように作られているものいうふうに作られているものの方が多いと感じてて、そういう作品が好きでした。僕にとってアニメっていうのはその最たるものだったんです。すごく刺激的だった。

――そんな中でもやはり『ガンダム』が一 番印象に残っていると……?

安田 釧路という人口24万人の都市で、俺だけがこの凄いものを味わっているのかもしれないという、歴史的な証人になってるつもり。そんな感覚ってありますよね?

安田さんの思うところの『ガンダム』 の魅力とはなんですか?

安田 う~ん、"本物"が始まったという 感覚……リアリティーが素晴らしかったと いうことと、そのリアリティーにだまされ て気付かなかったけど、ロボットプロレス が普通のアニメ以上に素晴らしかったとい うことですかね。アムロという主人公に自 分が投影できる。で、戦争を知らないから、 戦争っていうものにちょっとだけ憧れるわけですよ。非日常的な戦争をアニメという 媒体で体験させてくれるんですよね。それにアムロを敵のすごく強いヤツと言われているシャアが褒めてくれる。自分が褒められたようで凄く溜飲が下がるわけですよ。リアリティーがあって、かつ視聴者を気持ちよくさせてくれる。『ガンダム』の魅力はそこにあると思うんです。

---でも、次の『ガンダム』シリーズを立 ち上げるとなると大変ですよね……。

安田 このガンダム(∀)の次にくるデザインなんて、いくら考えても出てこないですよね。キャラクターにしても、僕の真似をするのはしんどいので、次の人はまた違うことをやった方がいいと思いますよ。

一ちなみに今の画風はどんなものから影響を受けられたんですか?

安田 僕は安彦さんが好きで、安彦さんを目指していたんで……たぶん安彦さんの影響も受けていると思いますね。マンガチックなのにリアリティーがあるという。安彦さんのシルエットっていうのは遠くで見たときにまるで写真みたいに見えるんですよ。漫画的で刺激的な絵なのに想像力がかき立てられるという。そういうものの正体が知りたくてずっと憧れてましたね。あと、西洋絵画が好きだったんで、高校の時に油絵とかもけっこう勉強しました。

西洋画が原点であると……?

安田 原点……とは言えないですけどね。 原点っていうものがはっきりわからないく らい雑多なものが周りにあったというか。

西洋画に興味ないと、あのビデオジャケットは出来ないですよね。

安田 そうなのかもしれません。珍しいだ ろうと思ってやっただけなんですけどね。

最初はメカデザインを担当するかもと いうお話だったんですが、どんなMSがデ ザイン的にお好きなんですか?

安田 それはもうRX-78! 他には…… 若い時にはZ十とか好きでした。「航空機

仕様……素晴らしい!」とか思って(笑)。 ゲーム会社に入って制作者側にまわってみ ると、企画の重要さがわかってきてメカに も企画が必要なんだなと思うようになって。 それで、歴史を作った一機っていうのがだ んだん好きになっていったんです。だから、 ウォーカー・ギャリアとか、ダンバインと かも好きですね。あとスコープドッグ。僕 らの世代には"スコープドッグショック" っていうのがあるんですよ。初めて『ボト ムズ』のイラストを見たときには、格好悪 くて大嫌いだった。けど、実際アニメを見 たら、OPからしてメチャメチャカッコイ イ……それで大好きになって。見た目が地 味でも、実際に作品を見たときに地味だと は限らないということに気付いたんですね。 ----『ガンダム』に関わりたいと思ってい る後輩達に向けてなにかアドバイスなどを。 安田 矛盾すると困るんですけど方法論っ ていうのは形にすぎないんです。方法論に よって自分の感覚に惑わされて、大きいも のが見えないとやばいので。方法論じゃな くて"骨"を見つけるようにしたらいいん じゃないかなと思いますね。自分の好きな もの以外にも良いものはあると。それをふ まえてやらないと新しいものはできないと 思うんです。自分の好きなものはもうすで に脳がそれを好きになっているわけで、あ とは何も感じなくなるまで消費するしかな いんですよ。面白いっていうのは、脳が活 発に動いて処理している様だと思うんです。 処理が終わってしまったらもう面白くない んですよ。今処理中なものを、さらに処理 が加速するような面白さを持つものは、今、 流行っているなにかに似ているハズですか ら。一見取っつきやすいですが、面白さが 持続しないと思います。そうではなくて、 西城秀樹が『ターンAターン』の歌い方を みんなに示すように、ベルエポックの服装 を魅力的に見せるように、自分がそう感じ ていないものをムリヤリ感じて、できるだ け楽しみを持続させて刺激的であるように。 面白さの情報量を最大にするための本質を 見つける作業を頑張って下さいとしか言い ようがないですね。僕がそれを見たときに、 心臓がバクンバクン動いて「僕の権利が侵 害されている」って思って勝手にライバル 視する……そういう作品を作ってくれる人 が出てきたら嬉しいですね。

(聞き手・高嶋規之)



IRA YASUDA

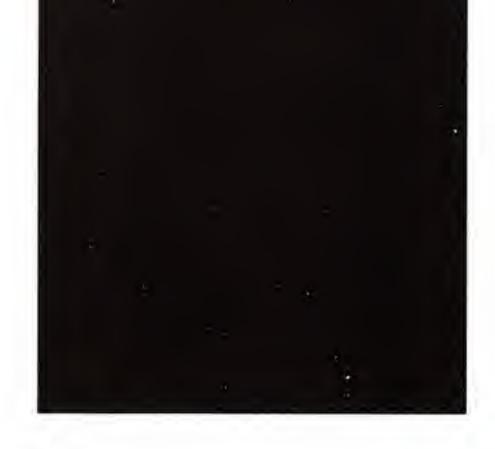


20世紀最後の年に完成を迎えた

▼ガンダム。
しかし、▼ガンダム。には、
アニメーション作品ながら
21世紀の人類にとっての様々な課題が
提出され、それに対する創り手からの

示唆に富んだメッセージが

盛り込まれている。
前巻から引き続き掲載する
監督インタビュー第2回目の今回も、
そうしたテーマへの取り組みについて
じっくりと語っていただいた。



## YOSHIYUKI TOMINO INTERVIEW

### 総監督 富野由悠季インタビュー

#### 人間社会の覚悟を失わせた 長寿崇拝への疑問

一富野さんには、現在の先進国が迎えている長寿社会というものが、必ずしも人間を幸福にするものではなく、歓迎すべきものではない、というお考えがあるようですね。『∀ガンダム』に則して言えば、ムーンレィスの社会では、人工冬眠という技術による延命が一般化されている。つまり「死」を先延ばしにしたり忘れようとする文明が成立していて、それに対し、自身も長命者であるディアナがかなり否定的な考えを抱いているように受けとれるのですが。

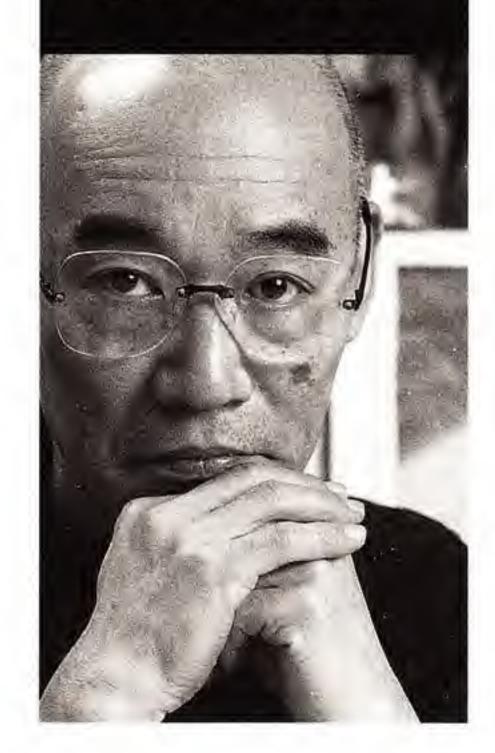
富野 わかりやすい例を一つだけあげます。 今の日本には「敬老の日」という祭日があ ります。少なくとも「敬老」という言葉を使 うのは、やめたほうがいいと思うんです。

長生きしてほしいなんて思ってもいないの なら「死んでくれ」と言ったほうがよっぽど いいのではないかと思っています。

そんな、夢も希望もないじゃないですか。 富野 いや、誤解しないでもらいたいのは、 老人を労ることや、老いをハンデキャップに させないことは、いいことなんです。

そうじゃなくて「老いることを、ただひた すら敬ったり尊んだりする考え方は、いかが なものか?」ということなんです。

先日、吉本隆明さんの『私の「戦争論」』という本を読んだのですが、その中に非常に面白いことが書いてあったんです。現在のことではなく第二次世界大戦中の日本に関してのことなんですが、われわれの世代やそれより上の世代の人間が、本当は皆そう思っていた



のに、これまで誰も決して口にしなかったことです。吉本さんは「日本の社会は戦争中、すごく明るかった」と言うんですよ。「あの時代、日本人がみんな戦争のために苦しんでて、暗かった」なんてよく言われているのは、嘘っぱちだ、って言うんです。戦争が終わったのが、僕が4歳の時だったんで、はっきりとした実感はないんですが、たしかにそうで、絶対に暗くはなかった。あの時の日本は、みんなに目的意識があって、鬼畜米英で、がんばればなんとかなるって、国民の総意がピッと合った社会で、すごく明るくて充実してた

んです。しかも、その頃の日本人の3分の1、特に徴兵で引っぱられる成年男子のほとんどは、10年先まで自分が生きられるとは思っていなかった。つまり、死ぬことを想定していたのに明るかったんです。むしろ覚悟がなくなった社会というのは、みんなで鬱傾向になるんです。だから、人間や社会にとって、「死」をはらむということが「暗さ」に直結するのかということは、かなり疑問です。

それから、最近テレビで見た、こういう事例もあります。たしか南米のご夫婦なんですが、二人ともエイズに罹ってしまって、10年もつかどうかわからない。子供さんもいる。が、子供たちは、幸いエイズに感染してはいない。だから子供たちのためにがんばるんだ、もう一軒家を作るんだって、ものすごく生き生きとしているんです。要するに、悩んでいるヒマはない。なぜならうしろが見えているから。悲惨なんだけどその生き様の瞬間芸があまりに見事で、明るいんですよ。これを見て「強いなあ……。人間こんなふうにもなれるのか」と思ったわけです。

おそらく、僕が同じ立場になったら気落ち して、すぐに死んじゃいますよ。それが、今、 東京で暮らしている日本人の平均的な生死感 なんです。

けれども、この夫婦のように、どう長くみ てもあと10年しか生きられない、その間に もう一軒家を作るんだってがんばっている夫 婦の生き様を、はたして悲惨と言えるかどうか?

われわれは今、そういうことに対しての言葉というものをもっていないんですよ。

つまり、人間というのは自分の命の限りが 見えたら、みんな自殺していくのか、暗くな



YOSHIYUKI TOMINO INTERVIEW

値論に組み入れるべき死への覚悟

るのかといったら、絶対にそんなことはない わけです。そうであっても明るく生きようと する強さ、人間の意志とか生命の力があるん です。なにも長寿だけが尊いわけではない、 ということは絶対あるんです。本当は、その ことをわれわれは価値論の中にとり込むべき なんです。

――ただ補足しておかなければならないのは、 吉本さんは、あの本の中で、戦争中の日本は 実は明るかった、けれども、あの明るさとい うのは間違っているんだ、ということを言い たかったと思うんです。同様に、毒とか暗さ のない社会というのは、逆に不健康で危険な 社会ではないか、と。

富野 もちろんです。だからこそなんです。 少なくとも僕に関して言えば、植物人間にな る前に殺してほしい。が、そのことで僕の子 供に殺人罪を科すのはやめてほしいんです。 そういうことを、われわれの世代がキチッと 言うべき時が来ていると思う。そして若い子 供たちの世代が、そのことを踏まえた新たな 価値論を形成していってほしいんです。

もちろん、安楽死や尊厳死の問題がそんな 簡単な問題ではないことは重々承知していま す。また、脳死の判定問題もふくめて、植物 人間の生命維持装置を切るということが、殺 人になってしまうのか、尊厳死に準ずる行為 なのかということは、誰がなんの根拠で判定 を下す権限をもつか、ということにまでなっ てしまうと、非常にキツイ大問題でしょう。 でも、僕は、そういう「闇」の部分があって しかるべきだと思うし、それが人間社会の陰 影を形づくるんだ、と思うんです。

だから、人命尊重とか、老いを尊いとする 考え方の、一見正義に思える一方の論理だけ で、すべて断罪することや、そうした古い倫 理を今後も永続的に押し付けていく姿勢は、 もう駄目だと思うのです。また、世の中には 清潔でクリーンにみえることのほうが、かえ って危険なんだということが、たくさんあり ます。

こういう問題を、ヤバイ問題だからといっ

て避けるのではなく、人間社会にはヤバイ問 題が、どうしたって含有されるわけだから、 キレイごとや危険なクリーンさに絡め取られ ることなく、どうするかを真剣に考える時期 が来たと言いたいんです。

#### 今後の人類が必要とする 異種との混淆と共生の論理

──『∀ガンダム』では、民族や人種が違う というわけではないんでしょうが、大きく分 けて地球に残された人々と月の民であるムー ンレィスという二つの異なった社会集団が登 場しています。そして簡単に言ってしまえば、 異なった社会なり集団に属していた人々が同 じ一つの地で共生できるのかどうか、とい うテーマを底にもった物語ですよね。その問 題は、これからの人類にとって非常に重要な 課題だと思うのですが……。

富野 もちろんです。しかし、その問題も今 の人類には、どうしたらいいのかという具体 的な方法論がわかっていないんです。ただ、 われわれの今後の社会の在りようとして、違 う者をもっと受け入れていく必要がある、つ

まり異種との混淆をもっと進めていかなけれ ばならないだろうし、状況は必然的にそうな ってきています。

だから今の時点で言えることは、そうした 問題に対して、避けたり、食わず嫌いの認識 を育てたりしてはいけない、ということなん です。たとえ『∀』のような架空の世界にお いてでも、その問題を考えることは意味があ ると思うし、実際『∀』をやっていて、この ことに関しては、様々な未解決の問題が含ま れていることがわかりました。また、逆に気 付かされることもあったんです。

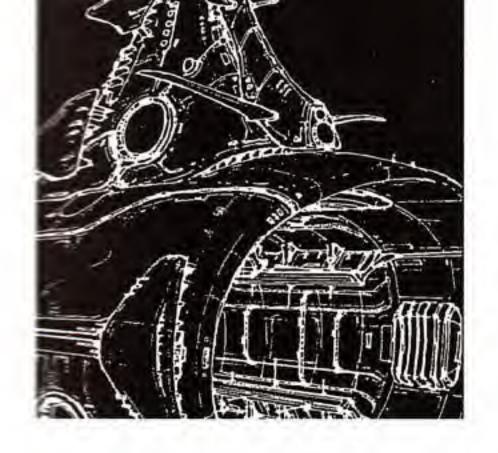
たとえば今回のキャラクター設定なんです が、安田(朗)くんは、そうしたことを踏まえ た上で、『∀』キャラクターの設定画を描い てくれています。つまり、黒人、白人、黄色 人種の混淆ということが、彼の中では、かな りキチンと明確に想定されています。

僕としては正直言って、ロランの肌の色が 濃いのは嫌なんです。しかし、彼がそうした 人物配置を明確に意識して打ち出してきてい る以上、それを受け入れざるをえないし、そ れを容認した上で作劇していった。すると、 僕の中で奇妙なことが起こりました。

どういうことかというと、半年近い間、止 め絵で見ていた段階では、あんなに黒いと思 っていたロランの肌の色が、映像として動い ているのを見てみると、ほとんど気にならな いし、物語としても、肌の色のことをまった く意識していないんです。

そして「ああ、人間の視覚認識なんていう ものは、この程度のものなんだ。どうも、肌 の色とか人種とかいうことを、人間は、もと もとあまり問題視していなかったんじゃない のか」と気付いたんです。人間は、いつから かはわからないけど、後天的に、ある時から人 種の違いを強く意識するようになったのだと 思います。しょせん、人種とか肌の色とかいう 問題は、人間の頭、脳の問題らしいんですよ。

だとしたら現実でも、これは乗り越えられ る問題だろうし、それも若い人であればある ほど簡単に乗り越えられる問題だろう、と思









い至ったわけです。

一なるほど。ただ『∀』の場合、もう少し 事情は複雑で、かつては地球という同じ空間 で生きていたのが、なんらかの理由で長い間 月と地球に分かれて、やがて、月の民のほう が再び地球に戻りたい、という話ですよね。 これは、現実の世界でいうところのユダヤ人 とアラブ人との間のイスラエル問題と非常に よく似ています。富野さんとしては、そのへ んのことを意識されてはいるんですか?

今回かなりいろいろと調べられたり、勉強 された、とお聞きしているんですが。

富野 いや、僕は勉強していません。というか、イスラエルの問題というのは、ユダヤ人とアラブ人という人種の問題というより、むしろ「宗教」の問題でしょ。

――たしかに、ユダヤ教とイスラム教の聖地 が同じ地域にあるということが、問題の根本 にあるわけですからね。

富野 しかし、今回の『∀』では宗教の問題 はタブーにしています。一切触れていません。 なぜかというと、実は人種の問題よりも宗教 が人類史を歪めたのではないか、と僕自身明 解に思うようになったからなんです。

宗教というものは、ある時代までは絶対に 必要なものだったのです。しかし、宗教が現 代という時代を取り込んで、なおかつ宗教で ありうるものなのかというと、そうではない と思うんです。もうそのことを、はっきりと 言ったほうが、いいんじゃないでしょうか。

先日、なにかの本に「宗教というものは、 実は『狂気』じゃないか」と書いてあったんです。たしかに、なにもオウムだけじゃなく、 どんな宗教も、狂気の部分をその底に孕んでいると思うし、本質的に極めて排他的なもの ではないか、という考え方に僕自身軟着陸し つつあるんです。だから、少なくとも僕には、 宗教による人類救済論はありません。

一宗教における狂気ということに関しては、哲学者のニーチェが、特にキリスト教について言っていることで、その根本には、弱者の怨恨(ルサンチマン)があるんだ、つまり現世において勝者になれなかった者の不平等感や怨念の解消のシステムなんだ、ということを言っていますよね。

富野 そうなんです。怨念をカタルシスさせるための仕掛け、装置なんですよ。でもそれは、あってしかるべきだし、現在にもなければいけないんです。しかし、それが宗教ではもうないだろうということです。

ただし、理念、すなわちイデーの問題としての人類救済論はあるかもしれません。しかし、それを宗教に求めるのは間違いだ、と言わせていただきたい。

一まったく同感です。あと、宗教全体に関して言えば、それこそ、先ほど話に出てきた吉本隆明さんなんかは、宗教というものは、人間の幻想がつくりだした、人類の「共同幻想」なんだ、いわば人間が心の中にある規範みたいなものを疎外化した幻想なんだ、ということから自分の思想を組み立てています。 富野 うん。だから、新しいイデー(理念)なりモラルなりによって、そういう規範というか、ディシプリン(規律)というものを、新し 『私の「戦争論」』 吉本隆明、ぶんか社・刊、1999年



吉本隆明が最近の戦争についての論議の傾向に対して苦言を呈したインタビュー集成。この本の発言の中で吉本は、最近の日本人の公意識の希薄さを批判する小林よしのりらの、先の大戦における日本の立場を再検討すべきだ、とする論に反駁し、「個人は公よりも大きく重要であり、エゴイズムは原則的に肯定すべきだ」という考えを打ち出している。また、今回の富野監督へのインタビューでは『∀』の話題からそれていたため発言を割愛せざるをえなかったが、この本の中で述べられた吉本流の鋭く洞察にみちた歴史認識と戦争観は、富野監督も十分了解している。

い原理として構築していく必要がある。もう、 そういう時期に来たんです。しかもそれは、 単に精神の問題だけではなく、人間の経済活 動の新しい在り方の問題も含めていなければ ならない。

その仕事はこれまでのツケとして男がやらなければならないし、女はそれを待っているのだろうけれども、まだ、そういう視野をもった経済人とか宗教人とかが現れてきていない。

ならば、それは、思想家や哲学者の仕事か というと、そうでもないと僕は思います。な ぜなら、規範とか理念というものは基本的に 実践におけるモラルなわけで、実学の中から うまれてこなければ、億という単位の数の人 間を折伏することも誘導することもできない、 と思うからなんです。

一これもまた吉本さんなんですが、どんな高尚な思想も、大衆というフィルターをいったん通ったものでなければ本物にはなりえない、ということを繰り返し語っていますし、実際、吉本さんは、そのお考えから大衆的なメディアから発信される表現に対して広く関







心をもたれていますね。 富野 ええ。それは吉本さんの本を読んで、 非常によくわかりました。

#### 『∀ガンダム』でやりたかった 「昔話の復権・物語の復権」

富野 で、新しいディシプリンとか原理ということに関しては、『ガンダム』の世界には、一つだけヒントがあるんです。それは「人類全体が『ニュータイプ』になる」ことなんです(笑)。

まだ捨てていないんですね (笑)。でも、 富野さんは「『∀ガンダム』ではニュータイ プを出さない」と制作発表の場で明言されて います。実際、宇宙世紀が始まってから、数 千年から数万年経っている『∀』の世界でも 人類はニュータイプにはなっていないし、登 場もしてません。しかし、富野さんのことだ から、それに代わるなにかを、考えられては いるんだろうとは思っているのですが……。 富野 それに代わるものかどうかは、わかり ませんが、僕は最近になってアニミズム(注) っていうのはすごいな、と特に思うようにな ってきたんですよ。つまり、さっき言ったよ うな、宗教というものが担っていた部分を、 人類は宗教をもつ以前にはアニミズムによっ て吐き出していたんです。

宗教が形成され、それに政治と経済がシステムとして作動し始めた時に不幸が始まったんじゃないか。だから、われわれはいったんその呪縛から解放されて、もう一度、アニミズムの時点に立ち戻る必要があるんじゃないか、そのほうが新たな原理に至る早道なんじゃないか、ということなんです。

──なるほど、それで、マニューピチの世界 観とか昔話を組み入れようとされたわけです ね。また、そのへんのことでは、富野さんは 『∀ガンダム』で「昔話の復権、物語の復権」 をやろうとしているんだ、とおっしゃってま したよね。

富野 それに関しては、テーマではあるんで すが、決してうまくやれているとは言えませ



取り戻したかった物語の機能と役割

ん。でも、少なくとも昔話をなぞることぐら いはしたい、と考えているんです。

というのは、この歳になって、昔話のもっている力というものは、犯すことのできないほどの力をもっているということを、実感しているんです。だから『∀』ではうまくできなかったかもしれませんが、みなさん方も、もう少し面白がってくださいよ、と言いたくなったんです。お恥ずかしながらね。

ただ最近になって、嫌な方向でそれが復権 しつつあるんです。『本当は残酷なグリム童 話』といったものです。あれは困った切り口 だとは思うんだけれど、そうであっても、昔 話の復権はあっていいのですね。どうしてか というと、それは、われわれにとって精神安 定剤みたいなものではないか、という気がす るからなんですよ。だから迂闊にいじらない で、語り継いでいっていいものなんです。時 代が進んでいっても、郷愁ということではな くて、そこから学びうるものは常にあるはず ですし、われわれがアニメを創ることで目指 していたものは、実は、そういうものだった んじゃないかと思いはじめています。

だから、昔話とか民話とかをこれからも大事にしていきましょう。それを現在のアニメという表現でもって物語構造として使わせてもらうことによって、応援したいのです。少なくとも、この機会が一つのきっかけになれば、ということなんです。

一非常に不思議だと思ったのは、月からムーンレイスとそのお姫様がやって来る、という話は、要は『竹取物語』じゃないか、かぐや姫じゃないか、と言ったときに、はるか過去に書かれた物語と数千年数万年の未来を舞台にしたアニメの物語とがピッタリと重なり合いシンクロして、少しも不自然じゃないということは、驚くべきことだと思うんです。 富野 ほんと、そうです。物語のきらびやかさ、というものは、そこにあるんじゃないでしょうか。だからこそ、いつの時代でも何度でも形を変えて語り伝えられるものであって、ひょっとしたら精神病理的なサイコ的な物語であっても、行き着く先は、実はそういうところなんじゃないのか、という気がします。

どういうことかというと、神経症は現代病だ、みたいなことをよく聞きますが、別にそれは現代に特徴的な病というわけではないんですよ。人間が知恵をもち神経がナイーブになっていくにつれて、神経症の性格が多様化していって、昔から人類にはずっとあったものなんです。中世ヨーロッパの「魔女裁判」なんてまさにそのいい例でしょ。だから、そういう心の病から癒されるための有効な手段の一つとして「物語」が機能していたのか

(注) アニミズム

自然界のあらゆる事物に、生物、無生物を問わず、生命がやどるとみなし、それに精霊や霊魂の観念を認める、宗教の原始的形態の一つ。







もしれません。

あるいは、物語に登場したような行動をとった人間が現実に存在していたのかもしれない。たとえば『竹取物語』だったら「わたしは月から来た人間だ」って言う者がきっといたんでしょう。そういう人たちを社会がどう取り込んで、どう共に暮らしてきたのか、ということから昔話や物語は生まれてきたんじゃないか、ということです。だから、とりたてて言うほどのものではないんですよ。

そう思うと「物語」というものは、まだ大人になりきれていない心をもった子供たちや、 大人であってもリアリズムで生きていくのが辛いと感じた時に、そういう物語をヒョイと受け入れることで気持ちが軽くなったり、気分が楽になれる、いわば清涼飲料水みたいなものなんですよ。だから、物語はこれからもずっと生きつづけていくだろうし、そういう物語を今後も、キチンと獲得していって、じょうずに語っていくべきなんです。

それから、さっき言った宗教の問題があります。たとえば日本において、中世の『今昔物語』までは、ほとんどの物語が仏典を教化し伝えていくためのものだったといえます。「物語る」ということで、教えを伝える手法を開発していったわけです。そうだとすると、われわれが今後、新しい宗教というかディシプリン(規範)を構築し、手にいれなければならないという時に、それに見合った物語を開発していかなければいけない。それが、今流行のサイコ的な部分からの物語だけで完遂しうるかといったら、そうではないと思います。

僕は、人間が生きていくための「物語」というのは分析学から生まれるのではなくて、総合論だと思うんです。フロイト以降の、人間心理の追究というのは、人間の心の深層やベースを知る上では重要な学説ではあったのだけれど、その分析をしていって人間が統合されていくことは絶対にない、と思うのです。

その後の精神分析治療というものをみても、 多少、治療には役にたっただろうけれど、結 局、分析論でしかない、と感じました。そこ



からは、人間が今日生きていくための安心感や、生きる指針みたいなものは、得られないでしょう。むしろ「物語」のようなもののほうが、人間の生きる意志を統合し、形作っていくことには有効なメカニズムをもっているのではないかと思えるようになってきました。

それが、僕にとって昔話であり、たまたま 『竹取物語』であったわけです。少なくとも 500年以上もった物語じゃなければ信用でき ないよね、ということなんです。

#### あまりの忌まわしさのため 封印された歴史が「黒歴史」

一あと「黒歴史」というものについてなんですが、これはどうとらえたらいいんでしょう? 簡単に言ってしまうと、残された地球人にとって、はるか過去の歴史は封印されてしまって、真実の歴史は知りえなくなってしまっているわけですよね。ということは、たとえば歴史認識というものを考えたときに、実際は、われわれが教えられたり伝えられたりした歴史と真実の歴史をくらべたとき、か

なりの相違があるわけで、そういう歴史のフィクション性を意味しているのか、それとも、 単純に、為政者の都合のいいように書き換え られた歴史というふうに解釈したほうがいい んでしょうか?

富野 いやね、この間もシナリオの打ち合わせで「黒歴史」をどういうふうに考えるかで、ずいぶんモメたんですが、そんな難しく考える必要ないんですよ。事実を羅列してあるのが「黒歴史」なんです。

じゃあ、それがなんで黒い歴史かというと、 今の時代にそれが伝えられていないから、し かも、その歴史の中身がとんでもないビック り箱だからなんです。太古に宇宙世紀までの 歴史があった、それを、もうこんなものを人 間はもってはいけない、ということで、∀が 全部封印してしまった。これは文明の破壊と 言える大問題です。

だから「黒歴史」なんです。

だって、とりあえず知られている歴史だけでやってきた今の人間にしてみれば「自分たちの先祖が宇宙戦争までやった、しかも、それで全部自滅したらしい」ということで、その歴史を語るのを忘れてしまった。なぜか?それには、忘れるだけのモチベーション(動機)があるわけです。「こんなヒドイことは、こんなバカなことは、もう今更いいだろう」というのが忘れの構造なんです。あまりの忌まわしさ故に封印したということなんです。それだけの話なんです。だからSF的な設定でもなんでもないんですよ。

それだけでは、わかりにくいと思うので、 一つだけ具体的な例をあげてみます。たとえば、日本で言えば「天皇家はもともとは日本 人じゃなくて、大陸からの渡来人だった」っ て言われたら、どう思う? ということなん です。

もう一つ言うと、さっきの吉本さんの本の 中に書いてあったんですが、どうも中国人と いうのは江戸時代までは中華思想で、日本の ことを属国ぐらいに思っていたらしい、逆に 日本人のほうも自分の国を中国の属領ではな



YOSHIYUKI TOMINO INTERVIEW

作品は意識せずとも時代を映す鏡



いかと思っていたらしいんです。だから聖徳太子が中国から独立しようと思って、有名な「日出る処の天子、書を、日没する処の天子に致す」という書簡を中国に書いて、中国の皇帝を怒らせた。で、やっと江戸時代になって本居宣長が「もう漢意はやめよう」と初めて言った。そういう日本人のコンプレックスを考えると、豊臣秀吉の朝鮮出兵も徳川幕府の鎖国政策の意味もよくわかる。要するに日本は大陸から独立したかったんです。でも、普通の歴史解釈だと、そういうことは全然出てこない。

つまり、自分たちが教えられていたり、想像していた歴史があった、しかし、史実は、それとはまったく違った驚くべきものだった。 「黒歴史」というのは、わかりやすく言うと、そういうことなんです。

#### もう一度検証してみたかった 「道具」としての「科学」

一それから月側と地球側の文明状況の設定についてなんですが、ムーンレィスのほうは地球に宇宙船を飛ばせるだけの科学技術をもっていますが、地球のほうはそれほど科学技術が進歩していなくて、世界史で言えば産業革命から少し経って無線通信や飛行機が飛ぶ19世紀くらいの段階という設定がされていますよね。そのへんは、どういう意図から、そうされたんですか?

そこには「科学」というものを、その勃興 期に立ち戻ってもう一度とらえ直そうという 意図があるのでしょうか?

富野 それには二つの要因があります。一つは、わかりやすさということから。もう一つは、今言われた、科学というものに絶えずついてまわる「道具」という性格に対して、われわれの認識として、どこまで誤魔化されるのか、誤魔化されないのかをキチンと検証してみたかったんです。そのコード (規定)として、あの時代が一番やりやすかったんです。だから∀が存在する限り地球側の文明・技術というものを絶対に進ませないというところに踏みとどまった。そうしないと新

型モビルスーツが出てくれば済むだろう、という話にスポンとなっちゃうんですよ。

われわれにとって科学という道具を安易に 考えてはいけない時期にきているわけだから、 そういうことを少しでも考えられるような物 語空間にしておきたかったんです。

人間の意志の問題、コミュニティの問題、地球環境の保全の問題、そうした諸々の問題の一番際のところが見えているのが、『∀ガンダム』の時代であって、それとモビルスーツ物を重ね合わせることで、たとえアニメであっても、そういう問題を考えられるだろうということで、ああいう時代設定にしました。一そういうことで言えば、東海村のJCOで放射線被爆の事故がありましたよね。あの事故が起こったのが、ちょうど『∀』で核爆弾が爆発する時の話の数日前で、あまりに偶然の符号なんで、びっくりしました。しかも、ウランをバケツで汲むというのと、核爆弾を奪い合うという、非常に恐ろしいものを、いとも軽々しく扱ってしまうドタバタ劇という

点で共通していて、怖かったくらいです。

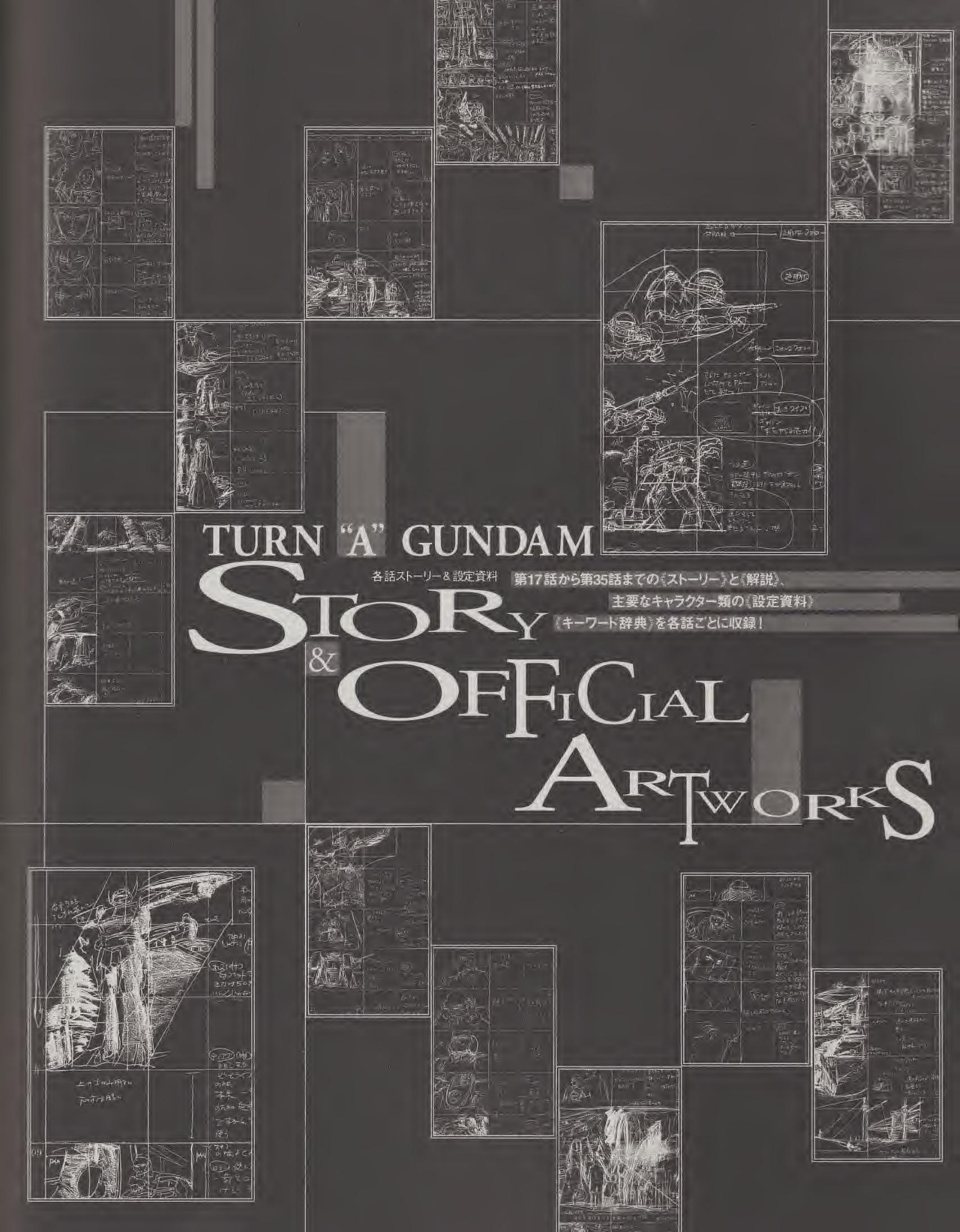
まあ、たまたま偶然なんでしょうが……。 富野 もちろん偶然なんですよ。でも、「昔 話の復権」だなんて言ってますけれど、作品 って意識せずして時代を映しだしてしまうこ とや、時代が語らせる部分っていうのはある んですよ。だから偶然と言えば偶然なんだけ ど、全部が偶然とは言えないんです。核の話 は必ずしも僕の意思ではなく、ノリというか、 話の流れでやっぱりこのことはやっておかな ければならない、ということでああなったん です。それがハマったんです。だから『∀』 がやってることは絵空事じゃないんです。し かも言わせてもらえば『∀』のほうがJCO より真面目にやってるよね(笑)。

つまり戯作者っていうのは、ある時こういうポジションに立てるんですよ。だからといって驕るんじゃなくて、時代の鏡になる部分があるんだから、作品を好き勝手に創ってはいけないんです。ですから、好き勝手に創ってはいません。単にロボット物が好きだから趣味だから『∀ガンダム』をやってるわけではないんです。

今のわれわれに何が必要なのか、何が欠けているのかを、自分の趣味だけで考えてはわからないから、昔話をもってきてかぶせてみたんです。そしたら、ピッタリとハマってしまったんです。戯作者として、これは面白いけれども、実は面白くない。つまり、われわれがこの程度で考えてることが現実と重なってしまうということは、われわれはかなりバカだぞ、リアルな社会はかなりヤバイぞ、っていうことです。じゃあ、われわれはどうすべきか?

だから、そういう問題に対して、文化系の 人間のできることっていうのは、たとえアニ メであっても、こういう作品を創ってみたり することで、そのことについて少し考えてみ ることなのではないでしょうかね。

そうですね。今日は非常に興味深いお話をお聞きすることができました。ありがとうございました。 (聞き手・大徳哲雄)



## 建国のダストブロー

TRAILER

嵐が来たときって、見えないところでいろんなことがあるんだろうけれど、ボクはキースの手伝いで橋になったりしていた。 けど、ソレイユの近くでゴッゾーとかのMSの動きを止めようとして、ボクはテテスさんの姿を見てしまった。殺意の風が渦を巻く。

- ●脚本/浅川美也
- ●絵コンテ/森 邦宏
- ●演出/森 邦宏
- ●作画監督/鈴木藤雄
- ●放映日/1999年7月30日

## リリ・ボルジャーノ(部屋着)

普段のファッションとは一味違った、部屋 着のリリ様。部屋着とはいうものの、どう 見てもよそ行きのドレスにしか見えないの が、さすが良家のお嬢様といったところか。 相変わらずキエルに嫉妬心むき出しである。

ノックス崩壊とともにルジャーナへ身を隠していたグエン。その彼にディアナ・ソレルからの親書が届く。ムーンレィス建国式典への招待状であった。その内容に難色を示すミハエルらを横目に、キエルに扮したディアナはただ一人、DCの先行きに不安を覚える。一方のキエルは、激しい嵐に襲われるソレイユ内で、兵たちを鼓舞すべく奔走していた。電巻などの自然災害を知らないDC兵たちは、すっかりパニックに陥っていたのだ。そのさなか、ディアナ暗殺を目論むテテスが旧知のブルーノ、ヤコップに接触。彼らはテテスのために女王暗殺を試みるが、遂行寸前でロラ

この回で最もセンセーショナルな出来事といえば、やはりディアナ暗殺未遂のシーンだろう。ムーンレィスの頂点に立つ神聖なる女王ディアナ・ソレル。人徳とカリスマ性にあふれる彼女だが、パーティーでの一件に続きこれで命を狙われたのは2回目。ムーンレィスが一枚岩でない印象は、この事件でさらに色濃くなったといえる。また、グエンがこの混乱劇を目撃していたことも、彼の後々の策謀の大きな伏線になっている点に注目したい。

ンの∀によって阻止されてしまうのだった。

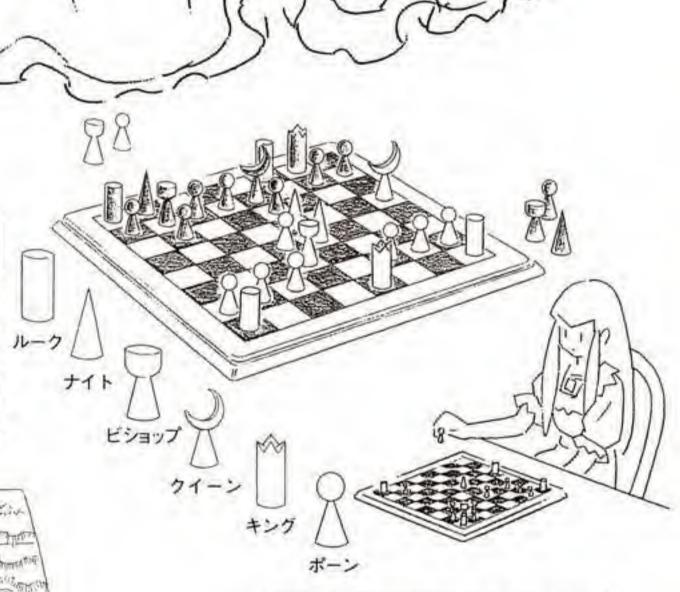
## チェスのボードと駒

ミハエルとキエル (ディアナ) が対戦していたチェスのデザイン。ミハエルがチェスを指す姿は、いかにもといった感じだが、ディアナがこのゲームを知っていたところがほほえましい。月にもチェスはあるということか。



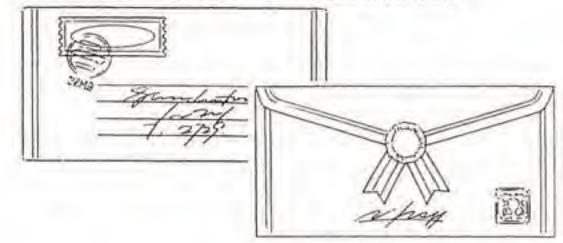
### ディアナの見る地図

車でソレイユに向かうグエンが、ナビゲーターのキエル(ディアナ)に預けたものらしいが、道路図としてはかなり大ざっぱ。 ほとんど地形図といって良い代物だ。この時代の情報網のレベルが感じられる一品。



## 建国式典の招待状入り封筒

ディアナ・ソレルの名において、行方不明 のグエン宛に各地に届いた封筒。なお、この 宛名の部分を見ても想像できることだが、 月・北アメリアの双方ともに、公文書はすべ て英語で記されるのが普通であるようだ。





## エイムズ

スエサイドのなかでは、ジョン と同じくらいに出番の多いエイ ムズ。中盤のマニュービチ攻略 編で、彼の活躍はたっぷりと見 られる。ジョゼフとはウマがあ わないらしく、ことあるごとに 喧嘩になりそうな気配となる。

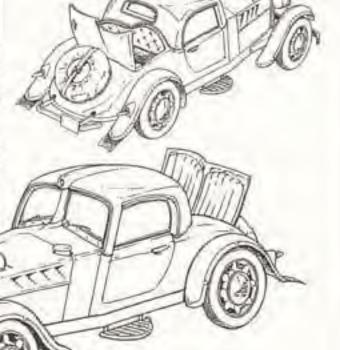
#### 自然の脅威

雷や竜巻といった地球の自然現象にかなり の恐怖を感じていたDC兵。月でも雨や風と いった人工的な自然現象はあるようだが、実 際生命の危機を感じるほどのものは起こす必 要もなく、初めてこのような状況に遭遇した 兵たちが、ビームキャノンだ呪いだと騒ぎ立 てるのも無理はない。注目すべきは、ここで ディアナとしてのキエルが初めて女王らしく 偉大に振る舞えたことだ。今後のキエルの自 信はこの経験からきているのかもしれない。

#### COLUMN

## グエンのスポーツカー

タイヤ上部のカウルに車両規制 の面影が感じられる。どう見て もオンロードカーだが、一般的 に路面が整備されていないため、 予備タイヤも装備。なお、北ア メリアの車両はすべて右ハンド ル仕様で統一されているようだ。



#### ムーンレィスの協力者

DCの民間行政がかなりずさんなのは、以 前のクーエンの話でもあった通りだが、依然 としてその状況は改善されていないようだ。 最近ではその生活に耐え切れなくなった者た ちが、次々と脱走するという始末である。特 にグエンの引き抜き政策により、技術者たち の間でその傾向は顕著なようだ。しかし一方 で、ルジャーナは勝手に「ムーンレィス狩り」 なるものも始めており、地球側の足並みは相 変わらずそろっていない感もある。

#### イングレッサの今は……?

首都が崩壊したとはいえ、グエン、ミハエ ルら統治組織の首脳たちがイングレッサを離 れてしまっていいのだろうか? 紙幣も紙切 れと化してしまった今、ラインフォード家は 没落したことになる。よってグエンは用なし、 ノックスは無法地帯のままだ。しかしビシニ ティなどの農村では、従来通り自給自足の生 活を送っているようで、大した影響はないら しい。イングレッサのほぼ9割方はこのよう な農村なので、問題はあまりないのだろう。

## キエルとディアナ

TRAILER!

ボクはひどいおっちょこちょいだ! キエルお嬢さんとディアナ様が、 入れ替わっていたことに気が付かなかったのだから!! なのにキエルお嬢さんはムーンレィスの建国式典で、 混乱した糸をほぐすような演説をなさった。 ボクは感動した。風の行方をボクは知る。

- ●脚本/高山治郎
- ●絵コンテ/斧谷 稔 菱田正和
- ●演出/山口美浩
- ●作画監督/佐久間信一
- ●放映日/1999年8月6日



ムーンレィスの建国式典に参加するため会 場近くのホテルに宿泊していたロランは、キ エルから思いもかけない告白を受ける。私は キエルではなくディアナである、と。その言 葉にロランは愕然とするのだった……。混乱 覚めやらぬまま、ロランはローラとしてディ アナとともに式典に出席。キエルの状況を確

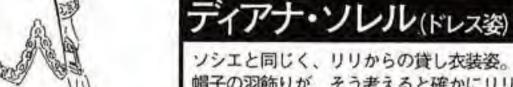
そしてキエルが行った演説、その内容は…… なんと建国宣言を中止するというものだった。

かめたい彼らはソレイユ内に侵入する。テロ の勃発や暗殺者テテスの襲撃などもあり、内 部は混乱していたが、やがてすべてが沈静化 した頃、ついにディアナはキエルと対面。自 信に満ちた女王の顔に、ディアナは安心した。

この回のハイライトは、もちろんキエルの 衝撃的な建国(拒否?)宣言だ。時間にする と、たかだか3分にも満たないスピーチだが、 その凝縮密度の濃さには自ずとある種の感慨 すらわいてくる。まさにいわゆる「富野節」 の本領発揮といった名シーンだろう。 さて、これでムーンレィスとアメリアの間 に存在する数々の問題はリセットされたわけ だ。この交渉再開を機に、グエンがどう再起 をかけるかが今後の注目点になってくる。

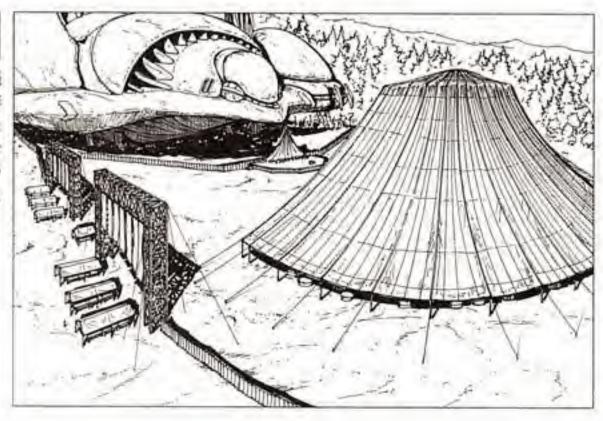
### ソシエ・ハイム(ドレス姿)

建国式典出席の際、ドレスの持 ち合わせがなかったソシエがリ リに貸してもらった衣装。清楚 なソシエの姿は、ひさかたぶり の登場である。リリいわく「私 のお古」とのこと。ちなみに彼 女は、ソシエにはやさしい。



帽子の羽飾りが、そう考えると確かにリリ 様っぽい気もする。リリいわく「ウエスト キツくありませんでした?」。キエルには イヤミを言わないと気が済まない御様子。

前日ダストブローの災難に遭遇 したソレイユの停泊地。復旧作 業と会場作りは早々に完了した 模様。ソレイユをバックに舞台 が用意されており、そこに向か うように、巨大なテントと垂れ 幕の囲いが設営されている。







式典会場近くのホテル内。ロランがディア ナから正体を明かされた、記念すべき場所。 その部屋から流れてきたせつない音楽とと もに、このベランダでの思い出はロランに とって一生忘れられないものになるだろう。

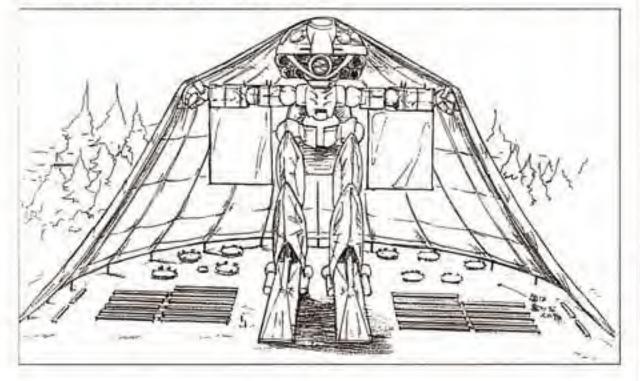


## ローラ・ローラ

2回目にして、実質最後となるローラの登場姿。これもリリからの貸し衣装だ。しかし 以降の話にて、∀のパイロットがロランで あろうとローラであろうと、誰も全く問題 にしなくなったのは少しさみしい気もする。

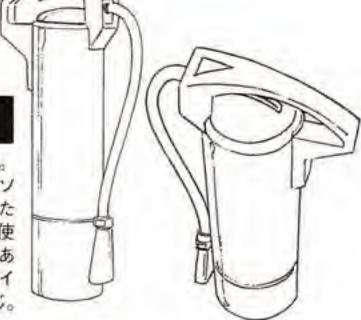
## 建国式典会場(テント)

左図のテントの内側。ウォドムを柱にする というアイデアが斬新だ(笑)。両腕にそ れぞれ巨大スクリーンを垂らした姿がます ますほほえましい。MSとはまさに汎用機 械であることを改めて実感する絵である。



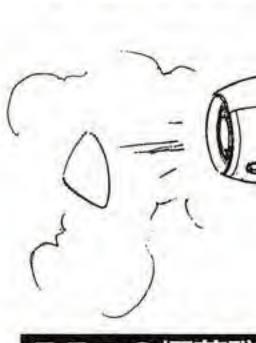
## DC消火器

ソレイユ備え付けの防火用具。 テテスがディアナ暗殺のためソ レイユに潜入した際、守備兵た ちをまさに煙に巻くために使 用。当然、本来の使い方ではあ りません(笑)。取っ手のデザイ ンが、いかにも月製という感じ。



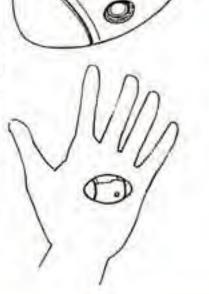
## テテスのアーミーナイフ

女王と対面したテテスが、格闘戦を挑んだ際に使用。テテスのナイフさばきは、さすがに暗殺者だけあってかなり手慣れた様子だった。だがさらに驚くべきは、それをすべて回避したキエルの身のこなしだった!!



### テテスの煙幕弾

暗殺の失敗を悟ったテテスが逃走の際に使用。効果は普通の煙幕を発生させるだけで、毒ガスなどの類ではなかったらしい。 見るからに月で作られたデザインであることを考えると、アグリッパからの支給品なのか?



#### サンベルト共和国

サンベルトとは北アメリア大陸の南方、南 アメリア大陸との通路部にあたる地域(アメ リアを現在のアメリカに例えると、メキシコ の辺りに相当する地域)のことを指す。この 地域は人口が極端に少なく、ムーンレィスが 交渉の当初から入植を希望していた地域であ る。建国宣言は、この一帯をDC の統治下に 置くことを謳うはずのものであった。一説に は、ムーンレィスとはここに元来住んでいて 月に移った地球人の末裔だともいわれている。

COLUMN

#### ムーンレィスと冷凍睡眠

ムーンレィスは月の人口抑制政策の一環として、冷凍睡眠のシステムを採用しているらしい。市民が何年かの周期交代で冷凍睡眠に入ることによって、食糧不足などの人口に関わる問題を人道的に解消しているという。しかし、これは地球帰還を望む層の要求とあいまって、より上層階級の者ほど睡眠期間は長いらしい。つまり冷凍睡眠期間が長ければ寿命も伸びる。従って地球帰還の悲願を達成できる可能性も高まるということなのだそうだ。

#### キエルの決意

人間の脳が偉大なのは、何かを覚えることもできれば、忘れることもできるということだ。希望を抱き前向きに生きていくためには、時として忘れることも必要かもしれない。黒歴史とは人間が意図的に「忘れ、作った」ものだったのだ。しかしどんなにつらい過去も、やがて笑って話せる時がくる。キエルの今回の宣言は、今こそその時が訪れたという希望のメッセージだった。そしてそれこそ、ディアナが最も伝えたかったことに違いない……。

## ソシエの戦争

TRAILER

ホバーで走る大型車を任されたボクは、テテスさんを探すつもりだった。 けれど、3機のウォドムに見つかって、ソシエお嬢さんは一人で 阻止作戦に出てしまう。ホワイトドールの首は修理中で、 ボクは出撃できないのに出撃をする。勢いで風に勝てるか?

- ●脚本/星山博之
- ●絵コンテ/川瀬敏文 斧谷 稔
- ●演出/北川正人
- ●作画監督/杉光 登
- ●放映日/1999年8月13日



ミリシャの作業兵

ムーンレィス技術者たちに、宇宙船発掘 作業を横取りされたミリシャ工兵たち。 頭ではグエンの判断を理解しながらも、 どうしても感情的には納得しきれない様 子が、彼らの職人気質を思わせる。

率さを深く反省するのだった……。

グエンは再起をかけ、今は亡きウィル・ゲイムの掘り続けていた宇宙船の再発掘に乗り出した。ホレスらムーンレィスの技術協力者も得て作業は順調に進む。さらにその谷で、思いがけなく巨大ホバー艇も発見。ギャロップと命名されたその艇の艇長には、ロランが任命された。しかしソシエは一人浮かない顔でロランにつっかかる。あんたは戦争をする気がない、と。そして折しも攻め込んできたポゥのウォドムに対し、ソシエは独断専行で無茶な戦いを挑んだ。ロランの援護により敵は撃退できたものの、味方に戦死者が出てしまったことを後で知ったソシエは、自分の軽

## ホレス

温厚な性格が顔ににじみ出ている、ムーンレィス技術者たちのリーダー。技術に対する興味だけで戦争に参加しているところが少々コワイ気も……。「ありがたいキャラだから大仏顔です(笑)」とはサンライズの弁。



## ムーンレィスの技術者たち

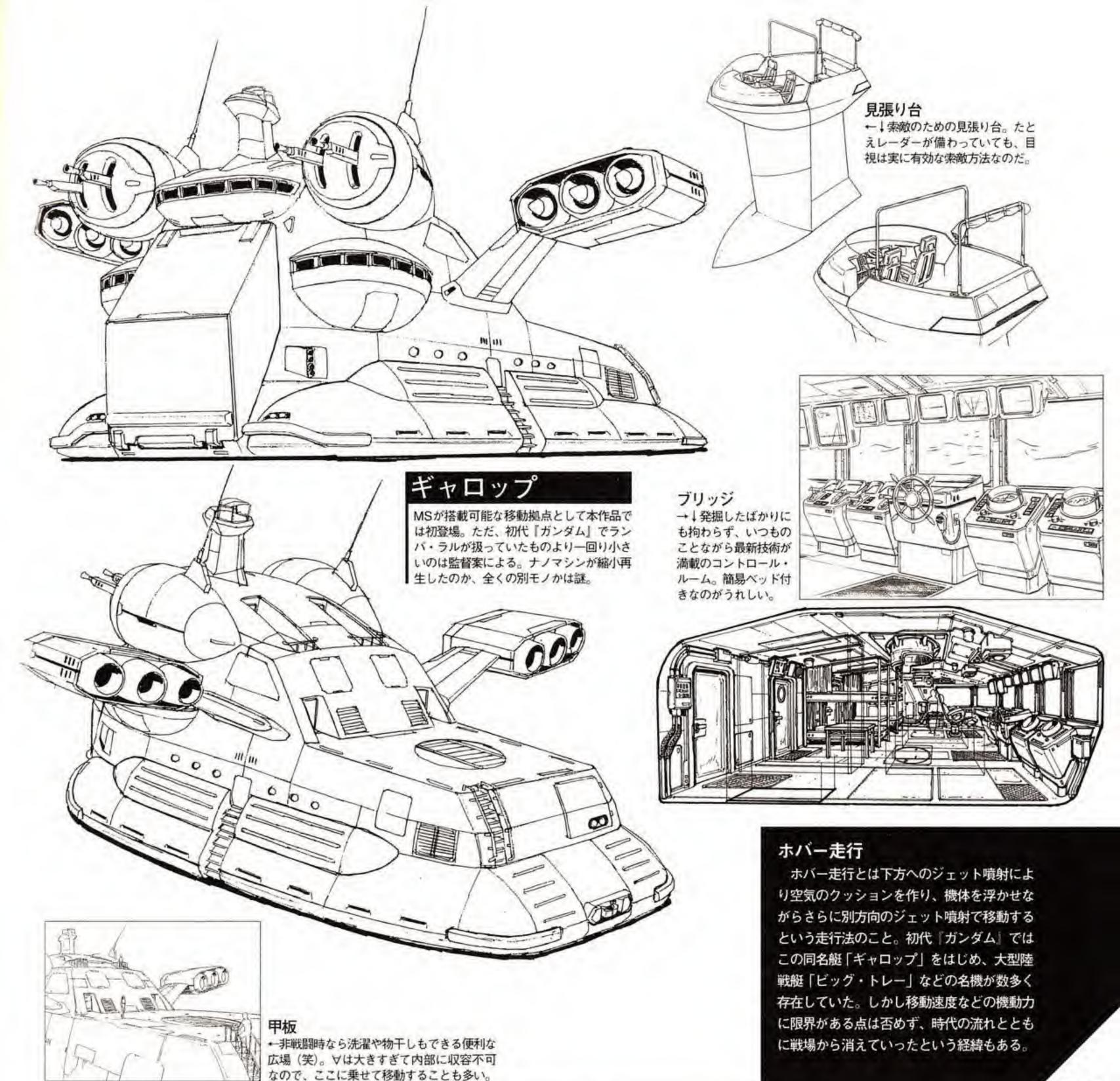
DC民政部への不満が爆発しかかっていたところにグエンの声がかかり、居留地から亡命してきた技術者たち。手に職を持っているだけの民間人なので、服装はまちまち。なかには夫婦もいたりする。

今までは恨みと無鉄砲さだけで戦争に参加していたソシエが、この回で戦いの重さを知ることになる。戦争とはいったい何なのか。 人が死ぬとはどういうことなのか。戦いに巻き込まれてしまった者は、ついつい周りに流されるがまま冷静な理性を失ってしまいがちだ。戦争とは通常のモラルがすべて逆転してしまう狂気の世界だから。しかしそこでふと立ち止まる機会を得たならば……。ソシエはこの一件以来、少し大人になったようである。



### ディアナ・ソレル (エプロン姿)

新たに発掘したギャロップの大掃除をするため、エプロンに着替えたディアナ様。 お洗濯に精を出す姿がなんとも楽しそうだった。ロランに正体を打ち明けて以来、ディアナ様は明るくなった気がする……。



フロントハッチ

↓MS収容可能とはいえハッチは意外と狭く、 カプル1機程度を収容するのが関の山。ただ、 MSの修理はすべてここで行われている。



#### テストの重要性

マシンを扱ううえで重要なメカニカルファクターとしてあげられるのは「性能」と「信頼性」の二つだ。性能がそのマシンの限界値の高さとすると、信頼性とはその限界値までマシンの力を実際に引き出せるかどうか、ということになる。信頼性は性能に比べ、地味で見落としがちな要素だが、マシンのテストとは主にこの信頼性を追求するためになされる作業なのだ。ギャロップ左砲台の暴発は、信頼性の欠如がもたらした悲劇であった。

パイロットが見えないから……

「機械人形って、パイロットとか人が見えないから戦えるっていいますけど……。ボク、今日はあの機械人形には、どういう人が乗っているんだろうって想像しちゃったんですよね……」とはロランのセリフ。「相手がザクなら人間じゃないんだ!」という初代『ガンダム』アムロのセリフを思い起させるこの発言には、仕方なく戦争に生きなければならない者の苦悩や自己欺瞞がひしひしと感じられる。これは富野監督永遠のメッセージだろう。

COLUMN

## アニス・パワー

TRAILER

戦場は土地を選ばない。なのに、ディアナ・カウンターの進攻で 危険な丘からアニスお婆さんは立ち退かない。 ロバのドンキーだって逃げろっていうので、ボクはお婆さんを 連れだそうとするけど、手紙を読むはめに陥ってしまった……。 風に棹さす人もいる。

- ●脚本/高橋哲子
- ●絵コンテ/西森 章
- ●演出/西森 章
- ●作画監督/しんぼたくろう 中田栄治
- ●放映日/1999年8月20日





広大な土地を一人できりもりするパワフルなアニス。いずれはキースの身内になるのだろうが、ムーンレィスであるキースにとっては結婚への最大の壁か!? 手紙が読めないのは目が悪いため。普段は近所の人たちに読んでもらっているのだが、戦争で人がいなくなってしまい、手紙は読まれないままになっていた。



激化していく北アメリア大陸の戦闘。そんな中、スエサイド部隊は未確認のフラット部隊と交戦し、圧倒される。ソシエとメシェーもカプルで駆けつけるが、メシェーのカプルは直撃を受け退却を余儀なくされる。ギャロップで移動しつつ付近の住民に避難勧告を出していたロランは、その土地の住人のアニスと出会う。アニスから土地の有り難みを諭されたロランは穀物の収穫を手伝い、ディアナもそれにならうのだった。しかし、フラット部隊の猛攻はアニスの住む土地にまで及び、ロランはマで出動する。レット隊と名乗る彼らを退けたロランは、アニス宛の手紙から思わぬキースの躍進を知り、嬉しく思うのだった。

一見すると、全体の大きなストーリーの流

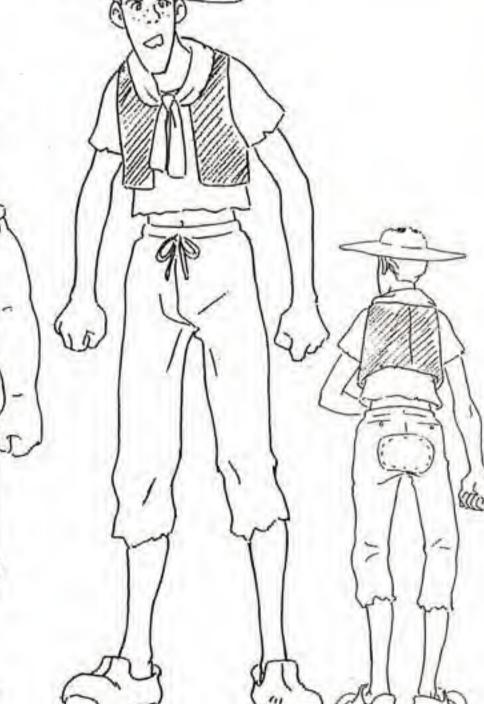
れから、ちょっと逸脱しているように感じるこのエピソード。しかし、エピソードに込められたメッセージ性には強いものがある。自然の大切さ、侵略という行為の持つ意味……。今までのガンダム作品と異なり、一種独特の雰囲気を持つ『∀ガンダム』という作品。単なる子供向けのアニメーションとしてではなく、そういった深い部分を読みとりながら、大人の視点で鑑賞してみるのもいいだろう。





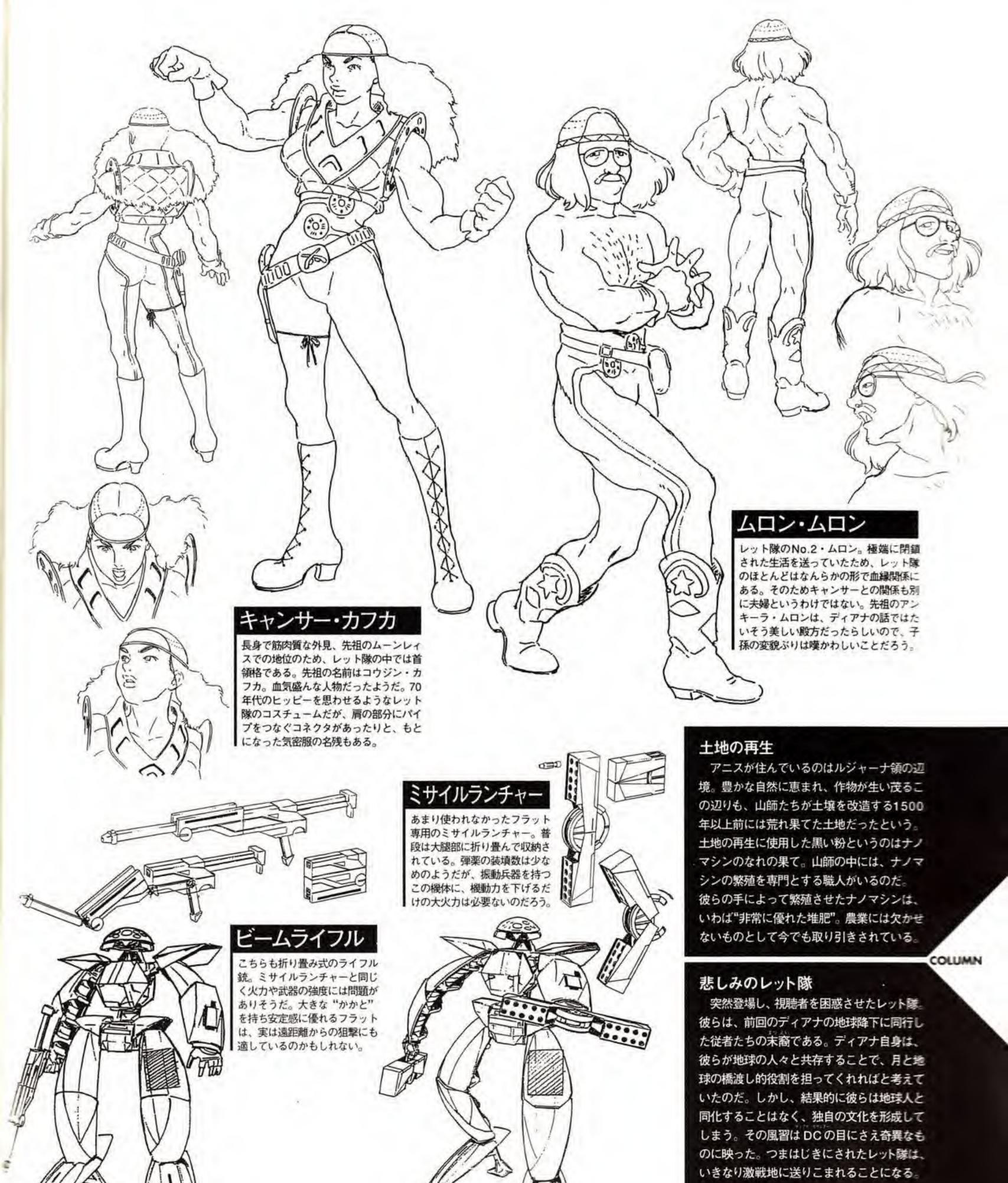
#### 3人のコブ ←ロランが思わず噴き だしてしまった3人の コブ。ちなみにブルー

コブ。ちなみにブルー ノにはひたい、ヤコッ ブには手の甲にロバに 噛まれたあとがある。

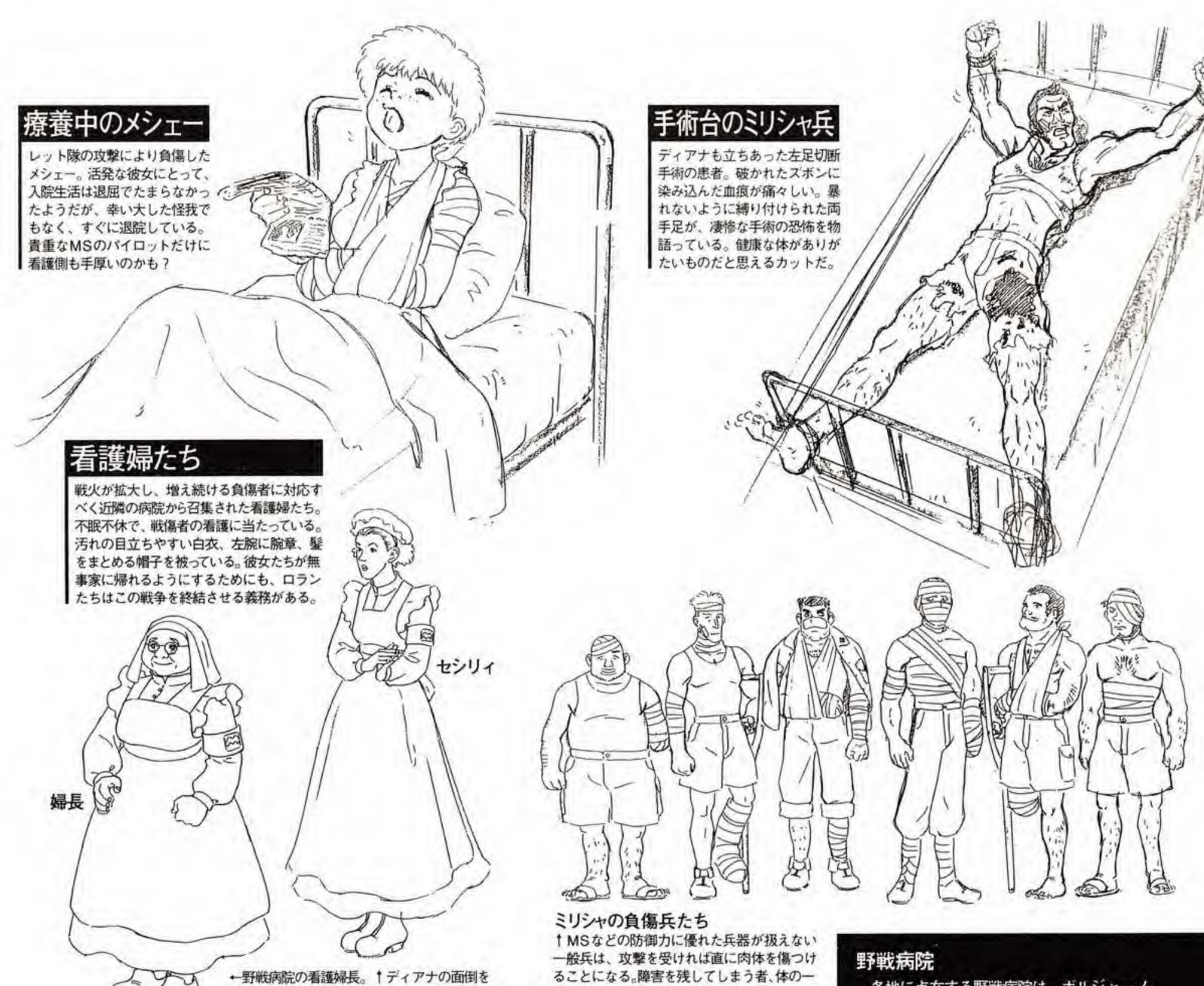


## ヤコップ&ブルーノ

コレンからは解放されたものの、ディアナ暗殺に失敗し、 テテスにも見放されたヤコップとブルーノ。DCを脱走 し、うまくミリシャ側にとりいった彼らは、この後ギャ ロップの乗組員となり活躍するようになる。正規に学習 した知識ではないが、MSや艦船が操縦でき、メカ全般 の整備も担当できる。意外と使える人材だったのだ。







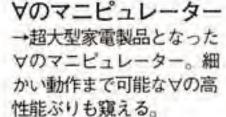
## 野戦病院·全景

各地に点在する野戦病院の俯瞰 図。敷地面積は結構広く、収容 患者数も多い。ギャバンが赤の 十字マークをお守り代わりに施 設に被せたりしているが、古く から伝わるというこのマークも あまり効果はなかったようだ。

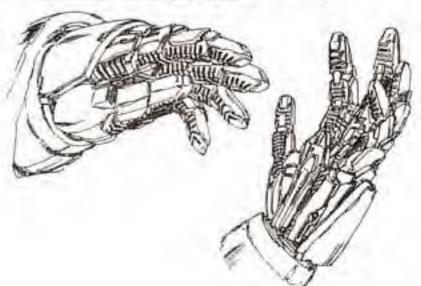
#### テントの中

↓患者が運び込まれた順に収容しているため、重病人から軽傷者まで 雑多に寝かされている。 ベッドも 固くて使い心地はよくなさそうだ。





みた看護婦のセシリィ。二人とも疲労困憊と いった感じで戦争の早期終結を願っている。



部を失った者。彼らの心の傷もまた深い……。

各地に点在する野戦病院は、ボルジャーノ公のバックアップで運営されている。働き手は志願や強制により、あちらこちらの病院から駆り出されているが、慢性的な人手不足は深刻な問題になっている。この世界の医療技術は20世紀初頭レベルで、医療器具はクレゾールで消毒はしているものの、衛生観念は低い。知ってか知らないでか、ディアナも素手で術器具を洗うという危険な行為を冒している。感染症を起こさなくて幸いであった。

COLUMN

#### 機械の使い方

MSは、まぎれもなく人間が人殺しのために作り出した機械である。しかし、機械が生み出された本来の目的は、人の生活を向上させるため。科学技術の発展の背景には、常に戦争の影がまとわりつくことは否定できないが、兵器を平和利用すること……ロランの洗濯出動に眉をひそめたソシエだが、あのようなMSの使い方もまた正しいのではないか。要はMSも扱う人間次第。ロランのような人間ばかりなら、この戦いも早く終わるだろうに。



TRAILER

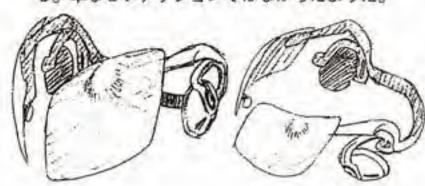
ディアナ・カウンターはミリシャが発掘中の宇宙船を潰そうとした。 それを知ったハリー中尉は、技術者に変装してディアナ様を連れ戻そうとした。 ……が、結局は都合よく運ばず、キエルお嬢様の想いは通じなかった……。 風のいどころは風しだい。

#### ●脚本/高山治郎

- ●絵コンテ/森 邦宏
- ●演出/森 邦宏
  - ●作画監督/戸部敦夫
  - ●放映日/1999年9月3日

#### ハリーのサングラス

↓派手なハリーのサングラスだが、実は弦の 部分が通信機、レンズはモニターになってい る。単なるファッションではなかったようだ。



歯止めが利かない技術者の脱走に業を煮や したDCは、見せしめを意図してミリシャへ の総攻撃を画策する。それを知ったキエルは、 ハリーにキングスレーに赴きディアナを連れ 出すように勅命を下す。スモーで出撃するハ リーに疑問を感じたボゥは、調整中のウォド ムで追跡するのだった。技術者に扮装し、ミ リシャに潜入したハリーは、ディアナを連れ 出そうとするがロランに見つかってしまう。 ウォドムの攻撃が開始され、ハリーとロラン はディアナを守るために出撃。ロランはビー ムライフルでウォドムを撃破する。ポゥとハ リーは退却する。谷を守る∀の姿に、ハリー はガンダムの伝説を重ねるのだった……。

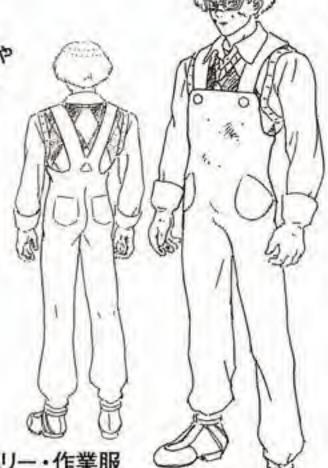
ガンダムファンには馴染み深い。トフィール ドという機能。今まで、何度か作品中でも単 語は出てきたのだが、視覚的に"ビームを防 ぐ"という効果で表現されたのはこの回が初 めて。戦闘シーンの少ない今作だけに、喜ん だ人も多いのでは? あとはハリーの語るガ ンダムの伝説。スペースノイドの末裔である ムーンレィスにとっては、やはりガンダムと いうものに良いイメージは持っていないらし い。月の歴史書でもそう教えているのだろう。

## ハリーの変装

ディアナ救出のため、ミリシャ に潜り込んだときのハリーの服 装。彼自身の趣味か、それとも 地球人に"偽装"しようと選択 したのか、少し胡散臭いエリー ト大学生といった印象を受ける。 安田さんのハリーのデザインコ ンセプトは"普通の服を着てい ても、彼の筋肉質な体がわかる ように"ということらしい。



れないようにするためらしい。

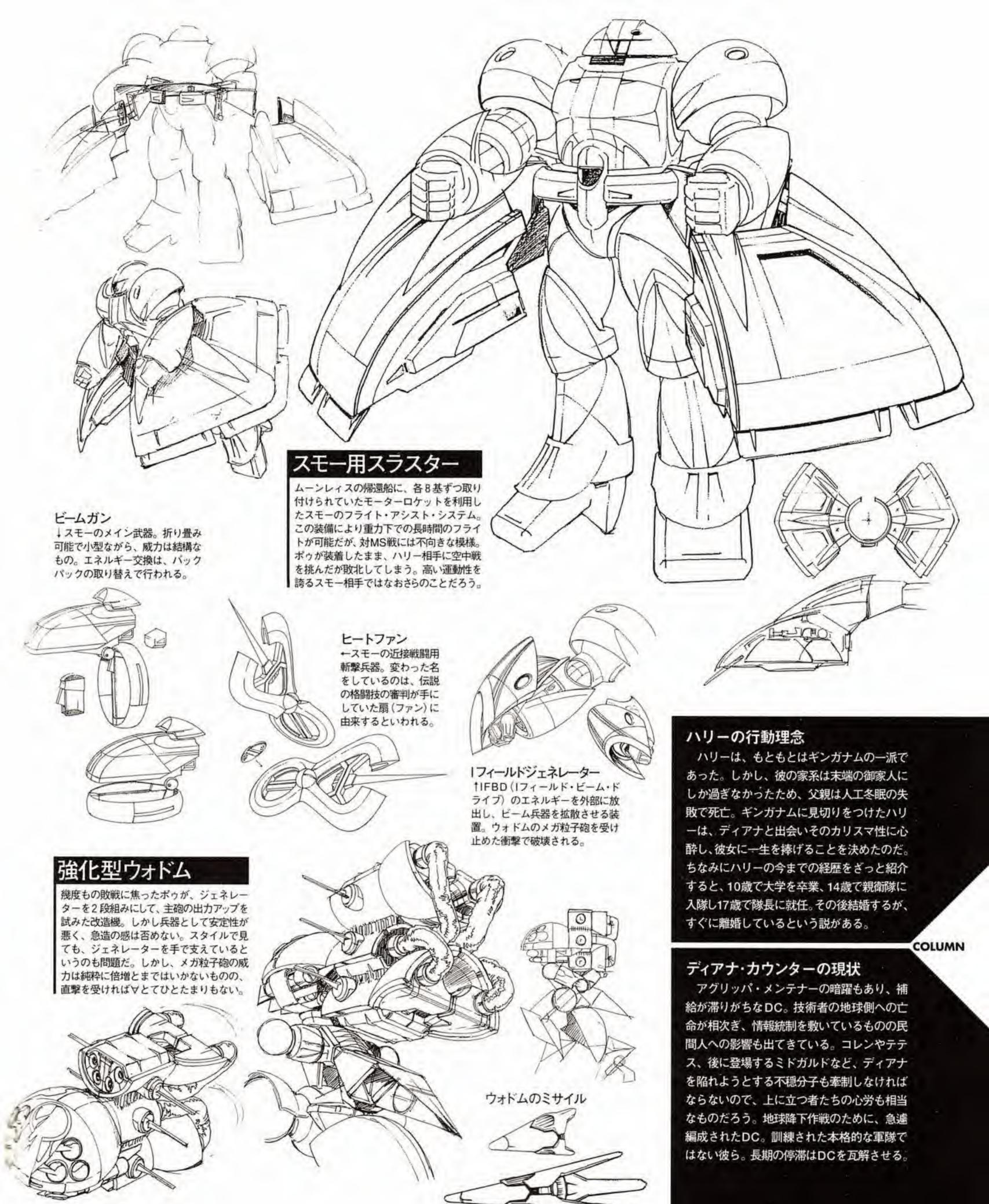


ハリー・作業服 ↑制作スタッフの間では、徒手格 闘でも作品中最強ではないかと噂 されるハリー。顔立ちと似つかわ

しくない鍛え抜かれた肉体を持つ。

おそらくはキエルの私服だと思われる。容 姿だけでなく、二人はスタイルもピッタリ のようだ。ちなみに彼女たちにはプロボー ションや立ちボーズの特徴が分かる設定も 存在する。ファンなら気になるところか!?







補給と偵察を兼ね、キースのパン工場に立ち寄るロランたち。そこで名を偽り働いていたテテスとミドガルドは、∀の奪取策を練る。その日の夜、テテスは帰還民のトロイを使って∀を奪取する。宇宙移民の敵であるガンダムを奪取すれば、本当のムーンレィスになれると信じて。が、キースとロランの策により奪取は失敗し、テテスはロランとの格闘のさなか、ミドガルドによって射殺される。テテスの遺体を前に、彼女が地球人の血を引くがゆえに迫害されていたと告げるトロイ。テテスは名誉市民となるために危険な任務を引き受けたのだ。ディアナは、過去の行いが悲劇の

アグリッパ・メンテナーの工作員として登場したテテス。今回、彼女の口から初めて「∀ガンダム」の名と、ガンダムの秘密が明かされることになる。これまでも幾度かコレンやディアナがガンダムの存在について発言しているが、今回のようにはっきりと口にしたのは初めてだ。ただし、テテスは「∀ガンダム」を知っていたわけではなく、月での教育で得た「ガンダム」の知識を「∀」に当てはめ推察したと考えた方が正しいだろう。

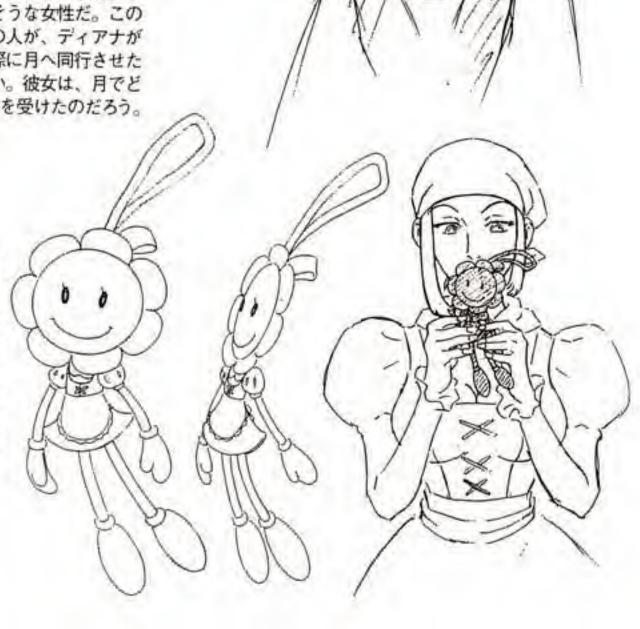
もとであることに悲しみを覚えるのだった。

## テテスの母

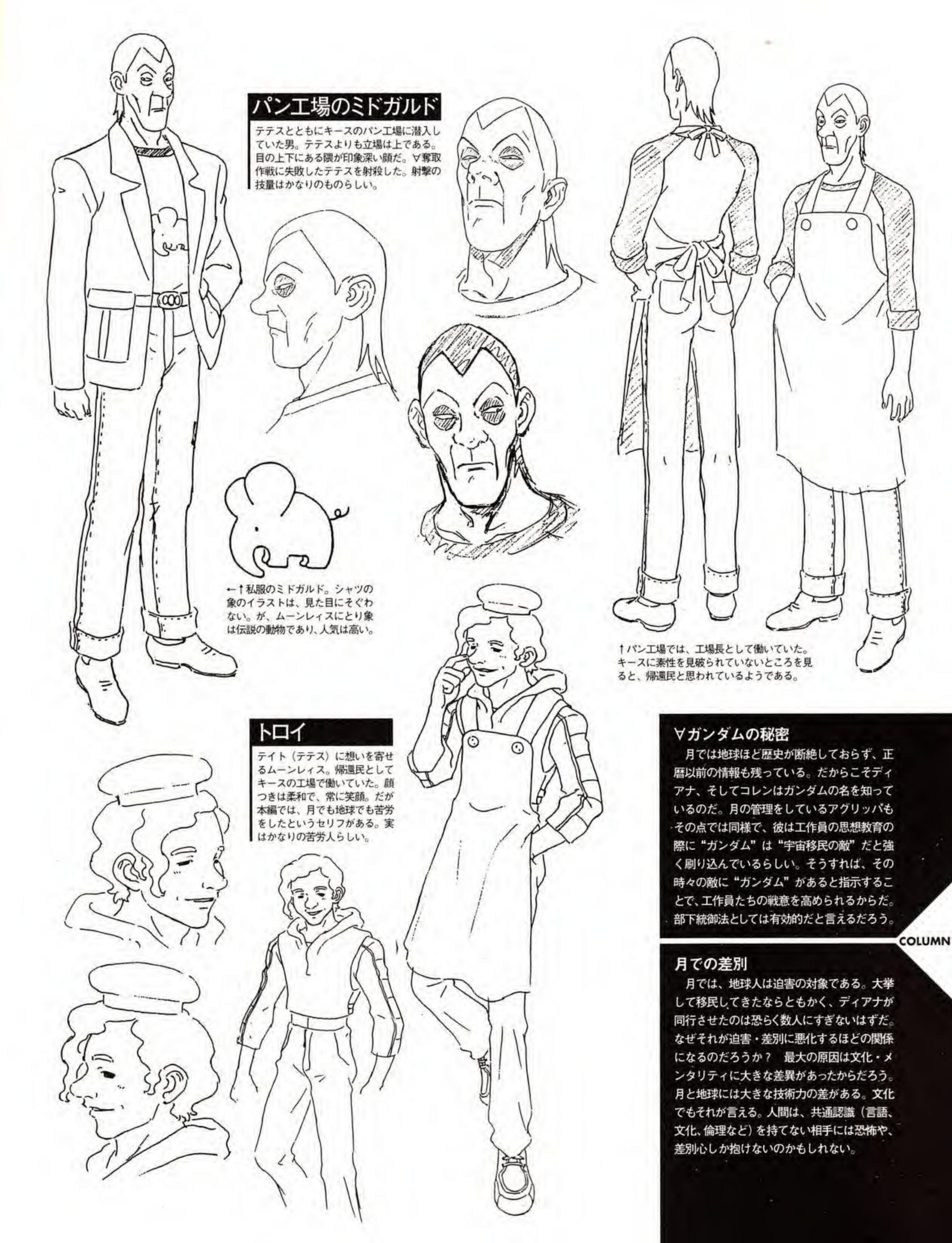
テテスが唯一心を許していたと思える母。テテスの回想を見る限り、優しそうな女性だ。この母の数代前の人が、ディアナが地球視察の際に月へ同行させた地球人らしい。彼女は、月でどのような迫害を受けたのだろう。

### ワーニャちゃん

テテスが肌身離さず持っている 人形。子供の頃からの品のよう で、彼女の回想にも登場してい た。本編で「拾った」というの はウソで、成長した今でもお守 りのように大切に持っているの が恥ずかしかったようだ。



100



## ローラの遠吠え

TRAILER

ソシエお嬢さんが婚約なさったなんて、 ボクにはやけになったとしか思えない。 そのうえ、ホワイトドールの偽物まで現れたりすれば…… 戦いはかんぱしくない方向に進む。 風の出口はあるのだろうか?

- ⓒ ●脚本/高橋哲子
  - ●絵コンテ/金剛寺 弾 斧谷 稔
  - ●演出/南 康宏
  - ●作画監督/しんぽたくろう 中田栄治
- ●放映日/1999年9月17日

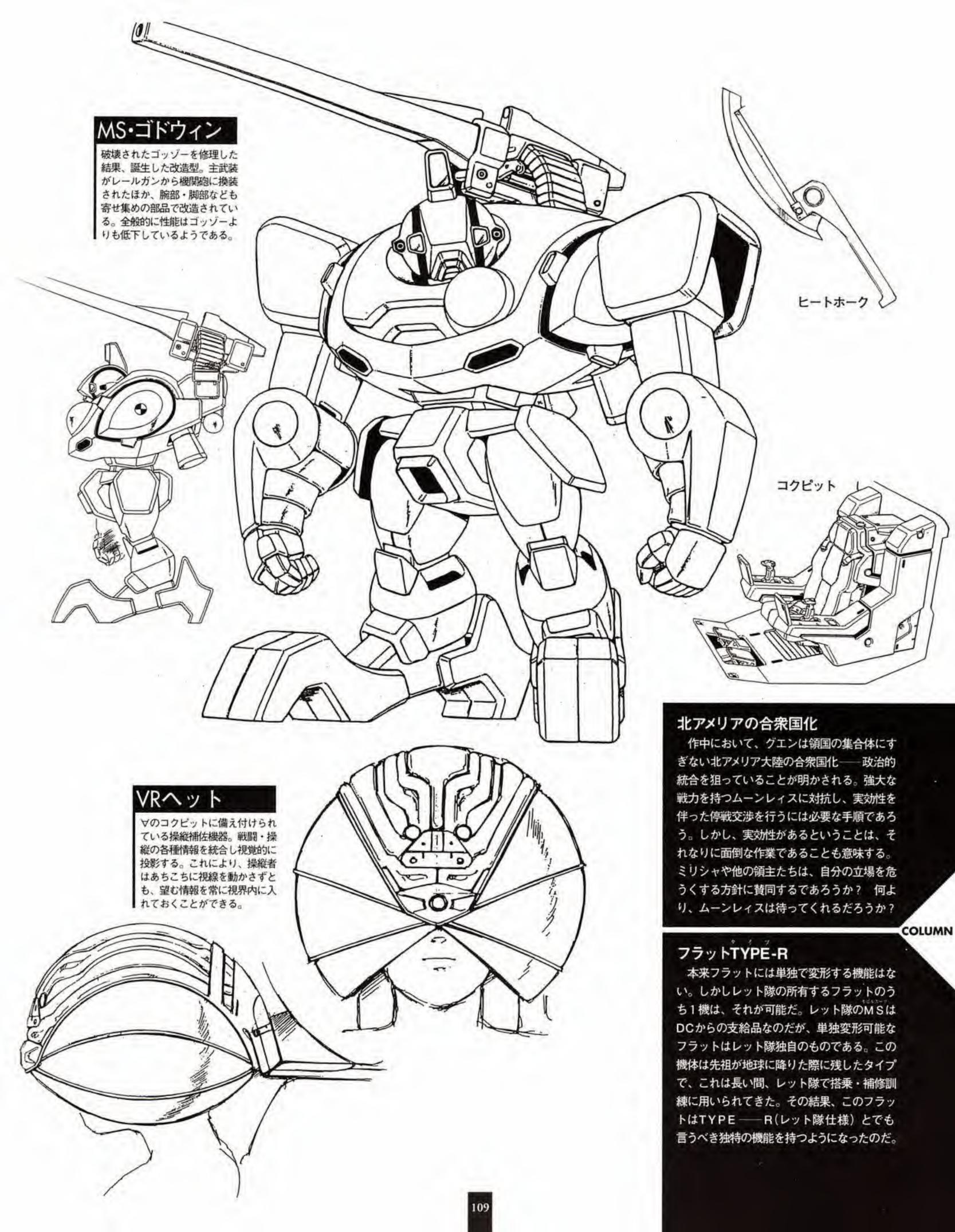
### レット隊メンバー

キャンサー、ムロンとともにD Cの尖兵として戦うレット隊の 面々。独自の意匠が凝らされて いる彼らの着ている服は、元は ムーンレィスが着ていた気密服 などをアレンジしたもの。

DCは本国からの補給が滞りがちになってきたため、レット隊を始めとする各部隊に後方攪乱――収奪作戦を行わせていた。防戦に回るスエサイド部隊とソシエと合流したロランは、ソシエがスエサイド部隊隊長ギャバンと結婚するつもりだと聞いて驚く。果たしてソシエの真意は……? 一方、DCの差別に苦しむレット隊は、ムーンレィスとしての力を見せるために「ローラ」の名をかたってミリシャの野戦病院や町を襲撃する。レット隊を追撃するロランは、ディアナは和平を願っていると説得するが失敗。DCの現状を見かねたディアナは、この戦いを終わらせるべく、月へ向かうとロランに伝えるのだった。

この回の見どころといえば、同じムーンレィスでありながら、思想的に対立しているロランとレット隊のやりとりだろう。月で生まれ育ちながら、地球を愛し戦いを止めようとするロラン。地球で生まれ育ったがゆえに月に過剰な想いを抱き、地球を蔑むレット隊の者たち。憧れの対象を美化している点では同様だが、その結果、決して相容れぬ対立軸を抱えている。この関係は、今後の物語に大きな波紋を広げていくことになるだろう。





# ウィルゲム離陸

TRAILER

ウィル・ゲイムさんの宇宙船が処女飛行するなら、ボクだって、 フィル少佐たちの総攻撃を阻む。ヒゲのビームライフルが飾りでないことを見せてやる。 でも、月へ戻る決心をなさったディアナ様はどうお感じになるのだろう? 風は大地から離れた。

●脚本/太田 愛

●絵コンテ/鳥羽 聡 斧谷 稔

●演出/北川正人

●作画監督/杉光 登

放映日/1999年9月24日



ノックスで両親とはぐれた少女。 DCの略奪に混乱する町でフラ ンと出会い、その後キースのも とに預けられた。たった一人で イングレッサ領からルジャーナ



→逃避行の際、数多く の戦災に見舞われてき たであろう彼女。その 表情は歳に似合わず虚 無的ですらある。

ウィルゲムの離陸スケジュールが早められ た。DCの圧力が弱まった時期を見計らって の強行日程である。しかしロランはウィルゲム から離れ、∀で姿を消したディアナの捜索に 向かう。一方ディアナは、記憶を失ったコレ ンとともにソレイユに向かっていた。その途 中、市民から略奪を行うDC兵士たちの姿を 見かける。自分の願いが歪みを生み出してい ることに気づいたディアナは、戦いを終わら せる決意を強くした。ウィルゲムの動静を知 ったフィル少佐はウィルゲム離陸阻止のため にMS部隊を派遣するが、∀とミリシャの必 死の防戦によって、ウィルゲムは離陸に成功 する。戦いの舞台は宇宙へと移動してゆく。

この回では、戦争の醜悪な側面がいくつか 顔を出す。DCはアグリッパによる妨害によ り物資が窮乏し、越冬が困難なほど兵站が不 足。その結果、略奪が横行している。作中で も、市民を射殺してでも食料を奪おうとする 兵士たちの凶行が描かれている。ミリシャ側 (ルジャーナ) も善良な者ばかりではない。 戦争遂行に邪魔な情報は流さない――情報統 制が行われていることが明らかに。両陣営と も、戦争を終わらせるつもりはないらしい。



戦場の真実を伝えるため、各地 を転々としていたフラン。DCの 略奪現場に遭遇した彼女は、そ こで現実――ボルジャーノ家に よる新聞発行停止を知る。己の 無力さを知ったフランは今後ど んな行動を起こすのか……。







悟

IJ

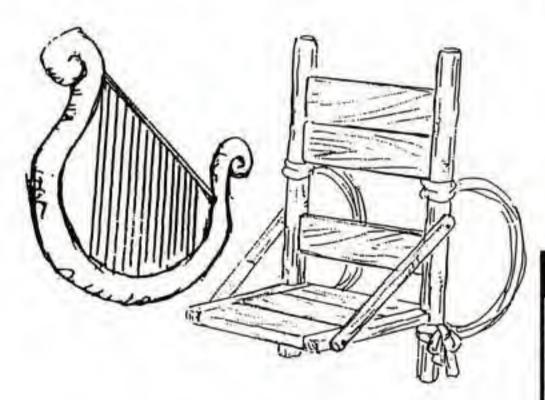
の

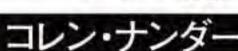
戦

秋のお祭りの中、ディアナ様が見つかってもコレンさんがいれば物事は複雑になる。ハリー中尉もディアナ様も、コレンさんの癒しになるようなMS戦をやれと言うのだから。ヒートホークが秋風を切る。

TRAILER

- ●脚本/高山治郎
- ●絵コンテ/アミノテツロー
- ●演出/渡邊哲哉
- ●作画監督/佐久間信一
- ●放映日/1999年10月8日





ディアナとともに旅を続けていたコレン。 お坊さんの格好をしているが、この世界では 宗教は成立していないので特定の宗派に属 しているわけではない。背負子にディアナ を乗せる姿がなかなかユーモラスである。

ウィルゲムを離れ、姿を消したディアナの捜索を続けるロラン。その頃ディアナは月へ戻るためコレンとともに赤道上の"ザックトレーガー"へ向かっていた。二人はその途上、祭りで賑わう町カラモートに立ち寄る。そこでは地球人とムーンレィスが協力して祭りを催していたのだ。ロランもカラモートでディアナと再会する。一方コレンは、ハリボテに模された∀を見て、ガンダムへの怒りに駆られた。コレンは、ハリボテに戦いを挑む。ディアナに命じられたロランは、コレンの妄執に終止符を打つため、ハリボテを利用して∀が敗れたように装う。ガンダムへの妄執から解放さ

コレン復活である。この回に登場した彼は、 ∀との戦いの後遺症で記憶を失っている。そのため、コレンの人格を形成するガンダムへの怒りも消失しており、素のコレンが表に出ていると言ってもいいだろう。優しくて、子供のままの彼に好感を抱いた人もいるのでは?ちなみに唐突にお坊さんになった理由は、表向き「∀との戦いで死ぬような思いを味わっため」だが、実は富野監督が「『ビルマの竪琴』をやりたかったから」なのだそうだ。

れたコレンは、再び旅へと出ることになった。

→どこにいても帽子だけは欠かさないディアナ。 麦わら帽子はどこかで拾ってきたものらしい。 かわいいボーズは設定画ならではだ。



#### コレンの彫像

コレンが彫っていた木彫りの人 形。左側の人形がコレンの母親 で、右側が父親らしい。冷凍刑に 処されていたコレンの両親は、 すでに死亡しているのか? そ れともいまだ冷凍睡眠状態で月 に眠っているのだろうか。



## カラモートの子供たち

カラモートで祭りを楽しむ子供たち。顔に ペイントを施し、エンドウ豆やカボチャを 模した衣装を着ているのが微笑ましい。真 ん中の子がエストロリータの娘、コレンに 一番なついていた子供である。

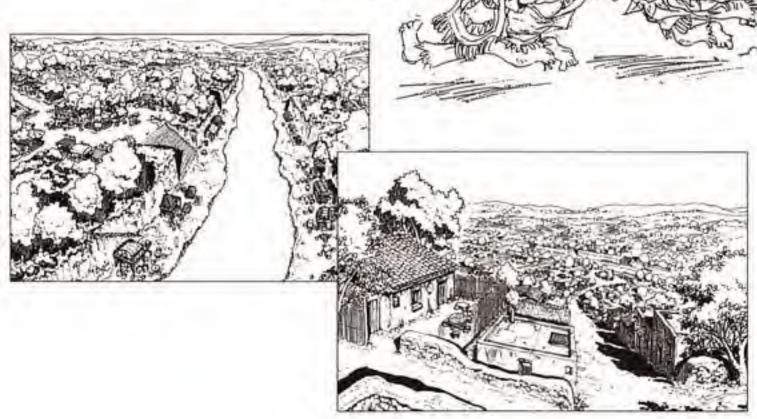


## ホワイトドールのハリボテ

カラモートの祭りでは、飾り立てたハリボ テを川に流す風習がある。そこでは、∀── ホワイトドールを模したハリボテが登場し た。ローラとヒゲの名は、ロラン自身が思 っているよりもかなり有名だったようだ。

#### カラモートの町

本編の舞台となるカラモートは、 風習や気候、住人の名前などか ら推察するに、中南米の要素を 色濃く残す町だ。町を流れる川 は幅も広くなく、流れも緩やか。 もしかしたら近隣の村との交通 や交易に使われている可能性も。



MULLIUM

(WANDINA)

食物をモチーフの基本にしてい

る点から、恐らく大地の恵みに 感謝する祭りのようだ。だが、左

のおじさんのかぶりものはハロ

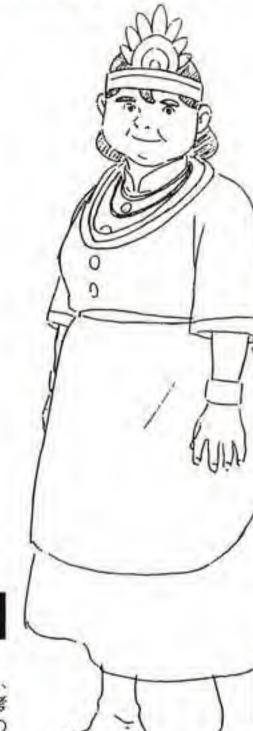
ウィンの衣装のようにも見える。

もしかすると、ハロウィンの要素

を残した豊穣祭なのかも……。

## ムロンゾーノ

祭りに協力していたムーンレィ ス。モビル・リブでハリボテを川へ 送る作業を担当していた。コレン の戦いを止める∀のハリボテを 郊外へ運ぶのも手伝っていた。 その時にディアナの顔も見たは ずだが……驚いただろうか?



#### エストロリータ

カラモートの肝っ玉かあさん。 コレンとディアナを温かく迎え、 食事も振る舞った優しい人。考 えてみれば奇妙な組み合わせの 二人組を歓待できたのだから、 かなり太い神経の持ち主なのか もしれない。

#### 草の根の交流

カラモートの祭りは、地球人とムーンレィス が共同で運営を行っていた。これを実現させ たのはキースだ。ディアナのようなカリスマ性 も、ロランのような力も持たない彼は、だが確 実に平和的な手段で理想を実現している。そ れはキースが現実的な認識を持つからかもし れない。彼は理想を語らない。ただパンを敵味 方の分け隔てなく売っているだけだ。だから こそディアナの高邁な言葉やロランの戦いよ りも、人々に思いが届くのかもしれない。

COLUMN

#### 宗教観

古くから、宗教とは心の拠り所であると同 時に争いの種であった。だからというわけで はないだろうが、∀の世界では宗教というも のが存在しない(旧時代の人々が黒歴史とし て封印した可能性も否めない)。成立してい るのはアニミズム、自然崇拝レベルである。 が、本編においてはロランが"成仏してくだ さい"などと発言している。これは仏教が残 っているというよりは、一般語として記号化 された、と考えたほうが妥当だろう。

# 夜中の夜明け

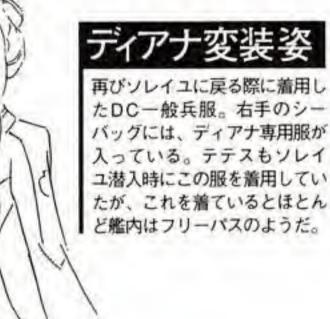
TRAILER

ロスト・マウンテン。誰も入ってはいけないところに、 ディアナ・カウンターとスエサイド部隊が入ってしまった。 新しい兵器を求めてのことだったのだが、 それが黒歴史の真実に触れることになり、ソシエお嬢さんは絶叫した。 死神の光に風はない。

- ●脚本/高山治郎
- □ 会コンテ/斧谷 稔
  - ●演出/森 邦宏 鳥羽 聡
  - ●作画監督/菱沼義仁 後藤雅巳
  - ●放映日/1999年10月15日



→設定画より。着用ポーズ 集から抜粋。本編ではなか なか見られないお澄まし顔 のディアナ。手をちょこん としているのがご愛嬌。



戦力増強のため、ロスト・マウンテンでゼ ノア大尉が探し当てた坑道を調査していたD Cは、8基の核爆弾を発掘する。だが、スエ サイド部隊も同様の坑道を探り当てていた。 ゼノア大尉は核の危険性を見抜き停戦を提案

するが、ギャバンは秘密兵器欲しさに――そ して核の恐ろしさを知らぬゆえに戦闘を再開 する。そこにレット隊も加わり、戦闘はさら に激化。一方、ロランたちもスエサイド部隊 救出のために現場へと向かう。そこでは猛烈 な攻防が繰り広げられていた。信管が作動し た核爆弾を持つギャバンはレット隊に追い込

まれる。ゼノア隊とロランは核爆発の危険性 に気づき、ロスト・マウンテンから後退する。

そしてついに核は爆発してしまうのだった。

ついに今回、黒歴史で封じてきたはずの核 兵器が登場する。今日、核兵器の恐ろしさを知 る我々からすると、ミリシャやレット隊の無 知ぶりは滑稽ですらある。だが、核をもてあ そぶ彼らの姿は、核兵器を捨てることのでき ない我々への痛烈な暗喩なのかもしれない。 ちなみにこの第27話の放映日前には、東海村 の核燃料製造工場で臨界事故が発生してい る。一時はスタッフの間で放映中止も心配さ れたいわく付きの回だったそうだ。

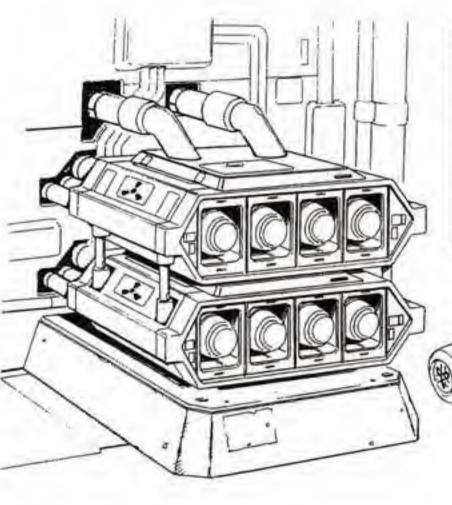




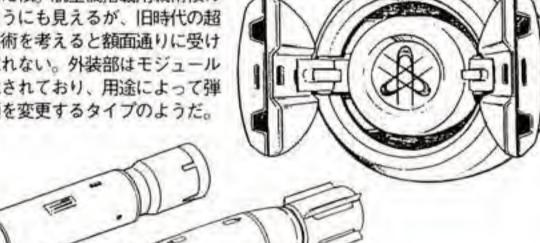
シドいわく"山師なら決して触れない 禁忌の山"。危険すぎるものが埋めら れているマウンテン・サイクルがそう 呼ばれる。外見は月面を思わせるクレ ーター状。内部は入り組んだ坑道状の 洞窟で構成されている。

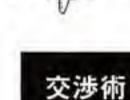


ゼノア隊がロスト・マウンテン 発掘調査時に装備していた。本 編では、坑道内に毒性反応が出 たからというより、薄汚れた地 球の環境への嫌悪感からマスク を装備していたようだ。



ロスト・マウンテンに埋もれて いた核。航空機搭載用戦術核の ようにも見えるが、旧時代の超 技術を考えると額面通りに受け 取れない。外装部はモジュール 化されており、用途によって弾 頭を変更するタイプのようだ。



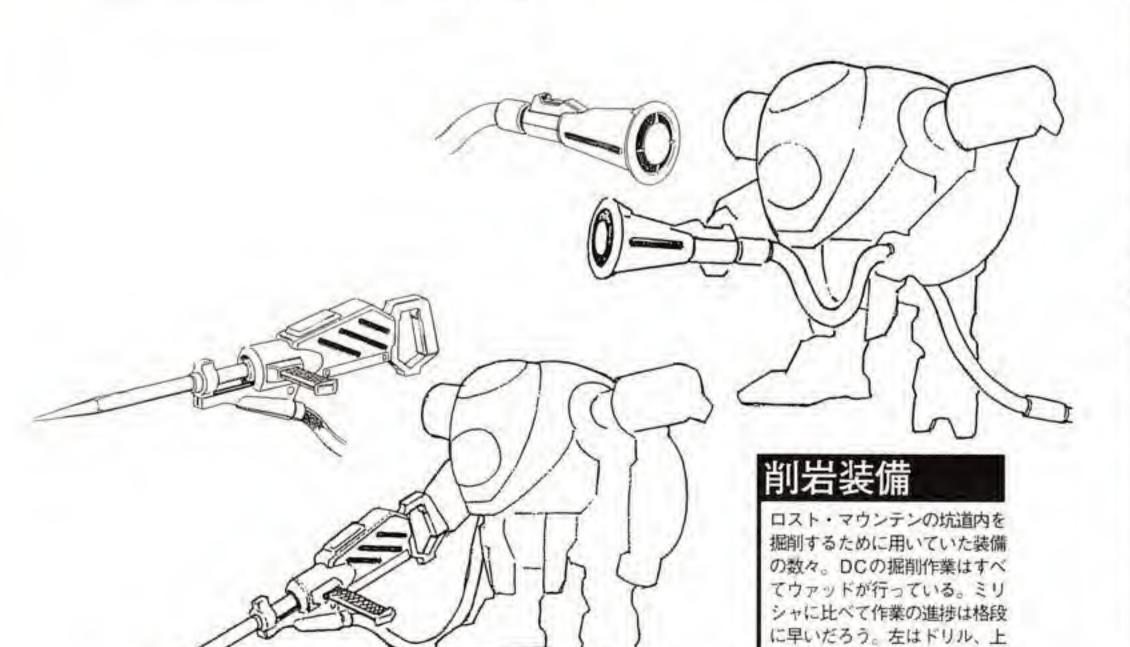


この話の冒頭、ディアナはムーンレィスの 地球帰還に必要な領土はサンベルトの半分程 度で構わないと発言している。つまり、はじめ に要求したサンベルト一帯の割譲ははったり であり、交渉を重ねることで妥協しているよ うに思わせる術策の一つなのだ。初歩的な交 渉術だが、地球人相手ならば充分だと考えた のかもしれない。だが、彼らが考えていたより も地球人は野蛮だった。本格的な戦闘に突入 した両陣営に、もはや歩みよりの余地はない。

COLUMN

#### ロスト・マウンテン

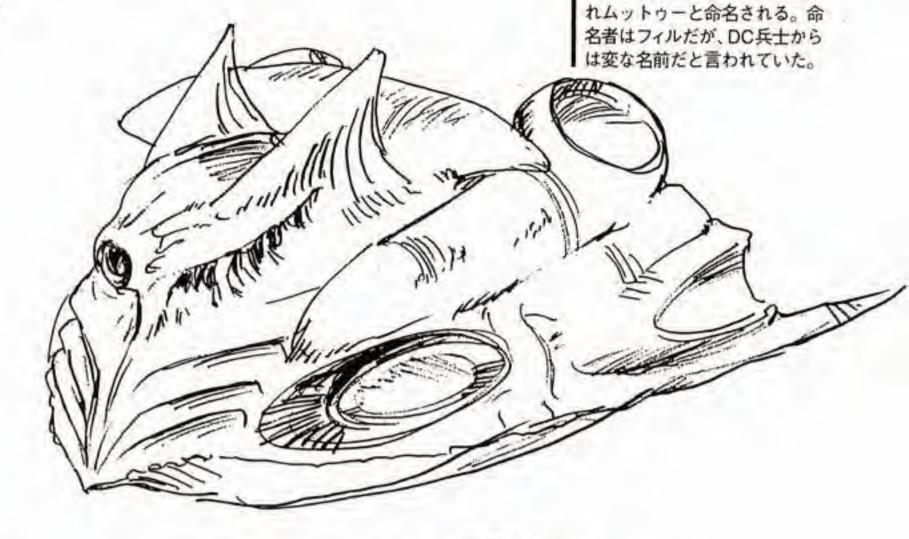
核兵器が埋もれていたロスト・マウンテン は、マウンテン・サイクルの中でも禁忌の山 として山師の間で語られている。危険云々 というよりは、黒歴史でそう語られているか ら、という精神的なものが理由なのだろう。 ここには核をはじめとするさまざまな大規模 破壊兵器、およびそれに類するものが封印さ れているらしい。なお、ロスト・マウンテン は、かつて地下核実験場などであった土地に 存在しているという説もあるそうだ。



は出土物洗浄用のシャワーだ。

敵も味方も焼き尽くす、黒歴史の恐ろしさを知ったゼノアさんは、 核爆弾を、地中深く埋め戻すようにとボクに頼んできた。 TRAILER を発揮で、地中体へ生のようながらなった。フィル少佐の魔の手からその頃、ディアナ様とキエルお嬢さんは、フィル少佐の魔の手から 逃れなければならなくなっていた。黒い風は時代を戻す。

- □●脚本/星山博之
- ●絵コンテ/西森 章
- ●演出/西森章
  - ●作画監督/しんぽたくろう 中田栄治
  - ●放映日/1999年10月22日



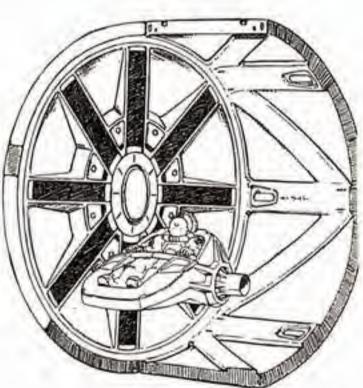
MSムットゥー

ロスト・マウンテンより発掘さ れた、3機のTMS。発掘当初

は左の図のように、ナノスキン

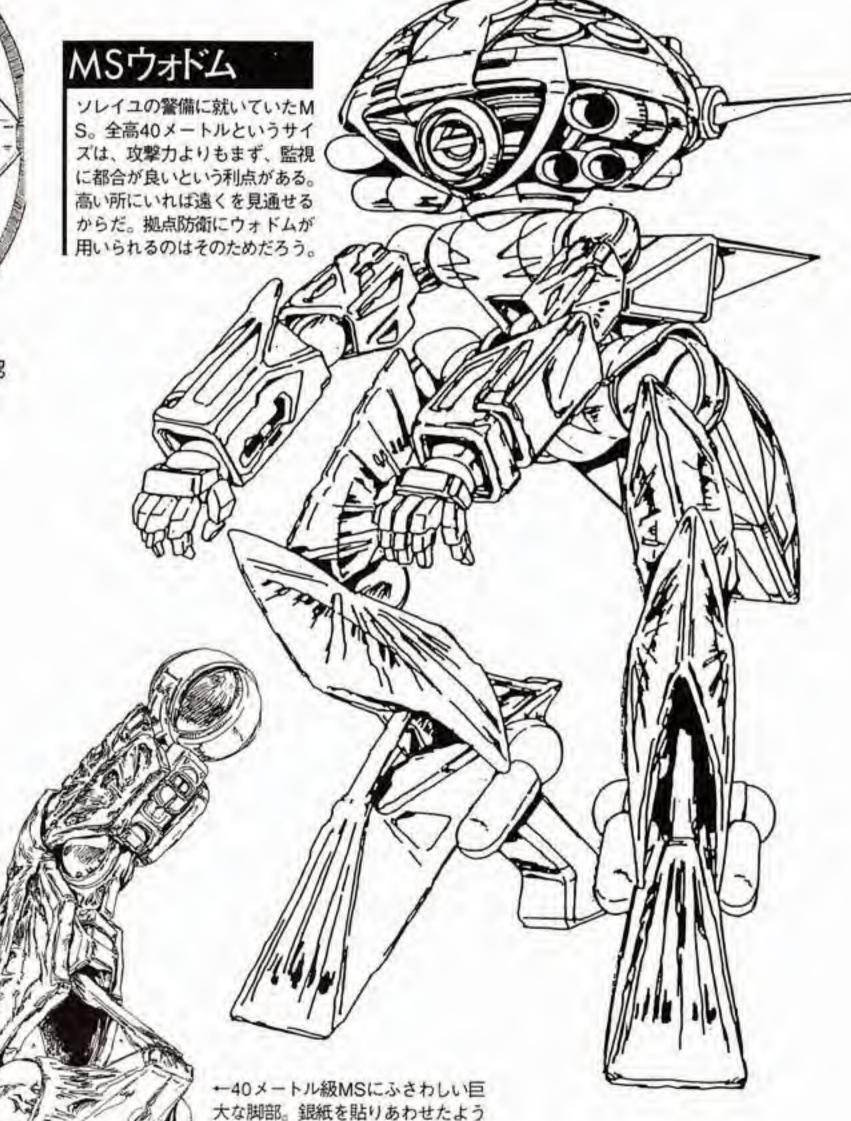
に覆われていたが、後に整備さ

→ウォドム股関節部 にあるコクピット。 巨大な円筒部の中心 にシートが置かれて いる。他のMSに比 べ圧倒的に広い。



ロランたちは、改めて核の恐ろしさを確認 した。すべてを吹き飛ばす兵器を知った彼ら は、ディアナに戦争の無益さを報せるためソ レイユに向かう。一方フィルは核を奪取する ようボウに命じるが、核を誰にも渡したくな いゼノアは追跡を振りきり、偶然出会ったロ ランたちに核の廃棄を頼む。ソシエたちとと もに、ディアナに停戦を直訴するためソレイ ユへ向かうゼノアだが、DCからソシエたち を守るために銃弾に倒れる。さらにソレイユ では、和平策に嫌気が差していたフィルが反 乱を起こし、ディアナ(キエル)を拘禁する。 しかしキエルはハリーの機転により、ソレイ ユから脱出。事態はさらに混迷していった。

前回に引き続き、今回も核を巡る争いが物 語の主軸となっている。核を狙う者、核を捨 て去りたい者……。"夜中の夜明け"、あの 圧倒的な破壊力を持つ兵器の魔力に囚われた 人々の追跡劇だ。特に救い難いのは、核の威 力を目にしてもなお、その恐ろしさを悟らぬ フィルだろう。この話から、彼が新たな物語 の軸を担うことになる。ムーンレィスによる 地球支配という、歴史を逆行させるような野 望を抱く男の存在は重要なものになる。

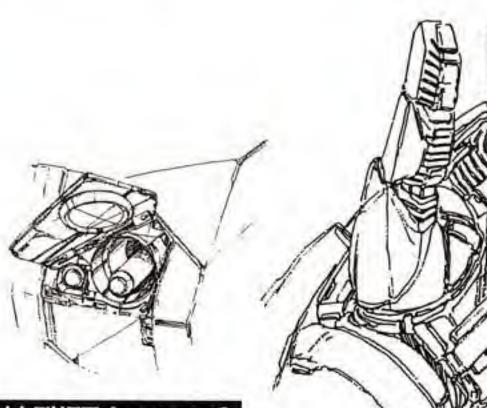


な装甲は、ナノスキン製である。



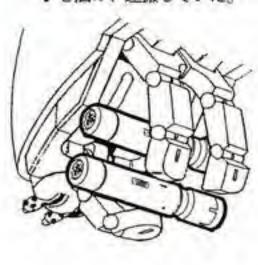
#### 核爆発後のロスト・マウンテン

核爆発後に発生した巨大な爆発孔。深さ8キロ、 直径50キロにも及ぶ巨大なクレーターがちっぽ けな核爆弾によって生まれた。ロスト・マウンテ ン自体が、入り組んだ坑道のためにもろかった ことを差し引いても、圧倒的な破壊力である。



#### 核収納後ウァッド

ウァッドは、汎用機的な一面がある。そのためかもしれないが、ウァッドのコクピット直下には第3の手とでも言うべきアームが備えられている。ゼノアはこの部分でしっかりと核弾頭2基を掴み、運搬していた。



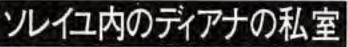
## 核弾頭と∀の手

発掘された核弾頭は、その破壊 力に比べずいぶんと小さなサイ ズである。∀の手と比較して見 ると、その全長は人間大程度し かない。旧時代の技術は、核弾 頭の小型化に成功したようだ。

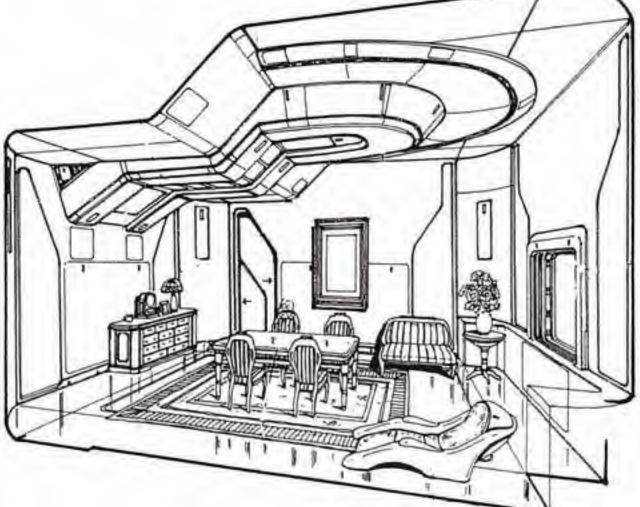


ゼノアがロランに託した核弾頭のサイズは 小さな規模だったが、その威力は想像を絶す るものだった。我々の世界の核では、あの大 きさの弾頭で直径50キロものクレーターを作 り出すことはできない。本編を見るとわかる が、この核弾頭に記されたマークは放射性物 質を示すものとは微妙に違う。つまりこの核 弾頭は、我々がイメージする核兵器ではない ようだ。旧時代に作り出された、新たなタイ プの大規模破壊兵器なのかもしれない。

COLUMN



ソレイユは軍艦であるとともに、ディアナの 専用艦でもある。そのため、右にあるような私 室も設けられている。本来、軍艦にはこうい う不必要で軍事的に無意味な空間はいっさい 作らないのだが、女王が乗るなら話は別だ。



#### フィル少佐の命名センス

今回、ロスト・マウンテンから発掘された MAが「ムットゥー」と命名された。本編でも述べられているが、フィルが命名したらしい。この名前、ご存知の方もいるかもしれないが、あの有名なインド映画から名付けられたそうだ。確かにフィルの風貌はアジアの要素が色濃いが……。まさかとは思うが、フィルもあの映画を観たことがある? というより、あの映画は黒歴史をも乗り越えたのか?



TRAILER

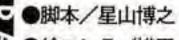
# ソレイユのふたり

ソレイユに囚われたディアナ様は、

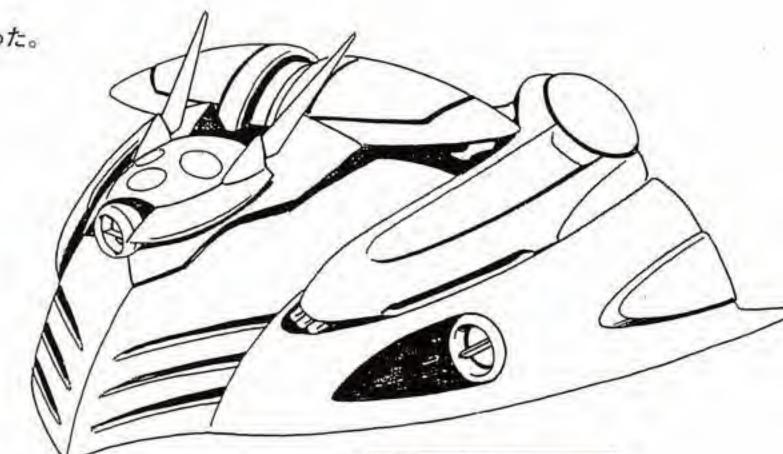
キエルお嬢さんを装ってフィル少佐を混乱させた。

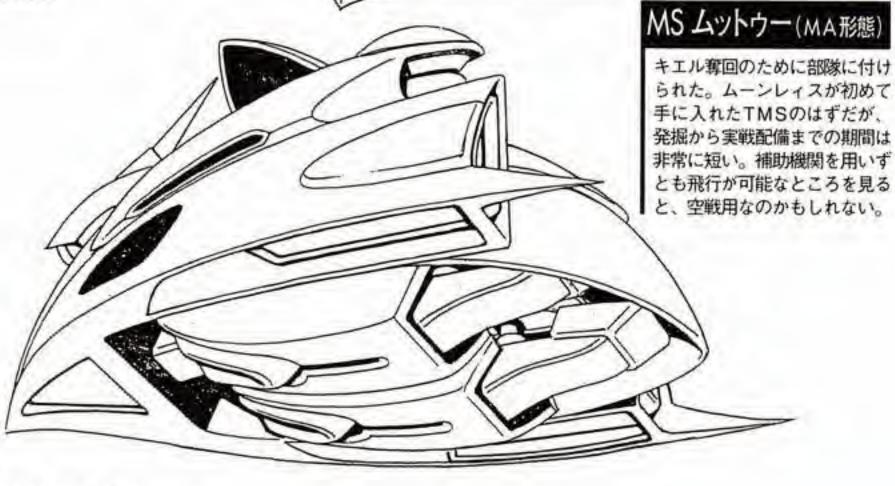
一方ポウ中尉は、キエルお嬢さんがいなくなれば女王になれると信じてしまった。

ボクはお二人を守りたいと思った。風が二つに分かれた。



- ●絵コンテ/横田 和 斧谷 稔
- ●演出/山口美浩
- ●作画監督/佐久間信一
- ●放映日/1999年10月28日





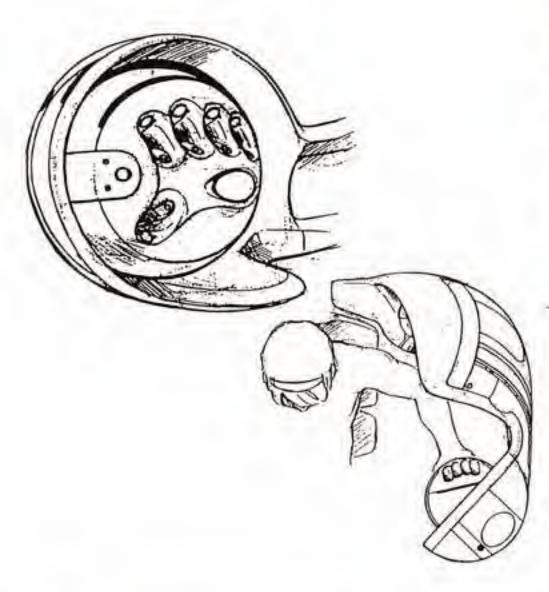
ジョゼフらと合流したソシエたちは、ウィルゲムと合流するため南へ急いでいた。一方、核の廃棄場所を思案していたロランもフランと出会い、核を宇宙へ捨てることを思いつく。そのためにはウィルゲムと合流しなければ!難を逃れ、ソレイユから脱出していたキエルは、ハリーとともにウィルゲムへ向かおうとする。ザックトレーガーを経由し月を目指すグエンたちを留めるためだ。だが、その説得はキエルを奪回しに来たポゥたちの襲来により中断される。奪回部隊はロランとハリーの防戦によって退却した。一段落ついた彼らは、ひとまずマニューピチへと向かう。舞台は宇宙――月へと移ろうとしていた。

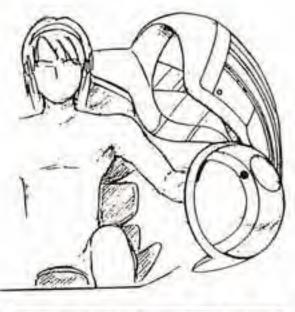
物語の舞台は、宇宙へ向かうための前哨戦に突入した。今回の見どころは何と言ってもキエルとグエンのやり取りだろう。キエルとディアナの願いは、地球と月の対等な和平だが、グエンの狙いは地球側が優位を保った上での和平だ。交渉の主導権を握るためには、早期に月でディアナの意向を無視している者、つまりアグリッパ・メンテナーと会わなければならない。キエルとグエンの交渉が喧嘩腰になるのもむべなるかな、である。

#### マニューピチへのマップ

地球上の舞台経過が一目でわかるマップ。ウィルゲムのいる場所が、第29話の舞台。内陸のルジャーナ領の飛び地で、ヒューズと呼ばれる。ここには、多数の軍艦を擁したルジャーナ海軍の基地が置かれている。

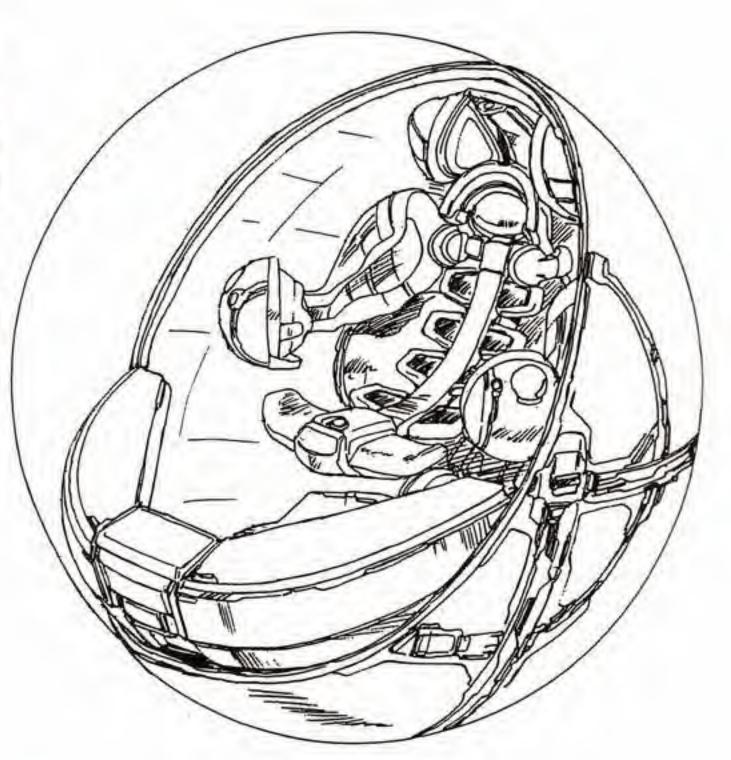


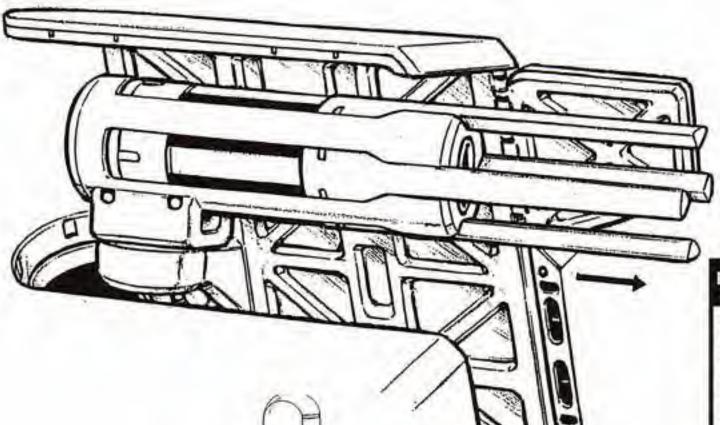




#### ∀ガンダムコクピット

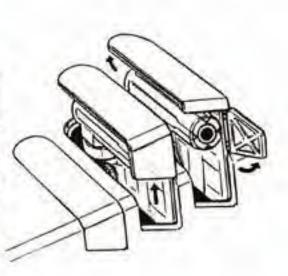
∀のコクピットは右の図のように 球形。第12話より全天型スクリー ンとなり視界は充分に広い。また、 操縦用デバイスは、手を添えて置 くだけ。恐らく操縦者の細かい動 きに反応する感圧式だろう。





#### ウィルゲムメガ粒子砲

ウィルゲムの主兵装。第29話が初 射撃。両舷に計6門装備。基本的 に側面射撃用だが、最前列の2門 だけは前方に指向することができ る。威力は本編でも描かれている 通り、一撃でMSを撃破可能。



#### CIWS(シーウス)

ウィルゲムが装備する防御兵器。 CIWSとは近接防御システムの略称で専用の火器管制装置 を個別に持つ機関砲の集合システムのこと。これにより、接近する敵などを撃ち落とすのだ。



## ウィルゲム艦長室

もはや艦長室というよりは、資 材置き場となってしまっている。 地球の技術レベルを考えれば、 用いる資材がコンパクトではな いのも仕方がない。ウィルゲム に乗り込んだキエルは、ここを 居室として与えられている。

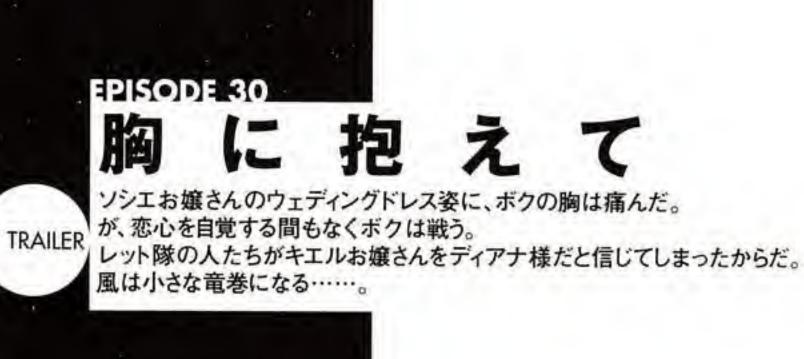
#### 船の設計

本編で、海を外輪船(船体の両側に巨大な水車状の推進機が付いている)が航行する場面が描かれている。これは、地球側の船体設計技術が後れているわけではなく、ただ単純に地球の人々が「このデザインの方がカッコイイし速い」と思っているだけらしい。黒歴史への禁忌の思いから技術革新への意欲がない地球の人々は、どうも科学的かつ合理的デザインよりも、思い込みによって見た目だけで設計する傾向があるようだ。

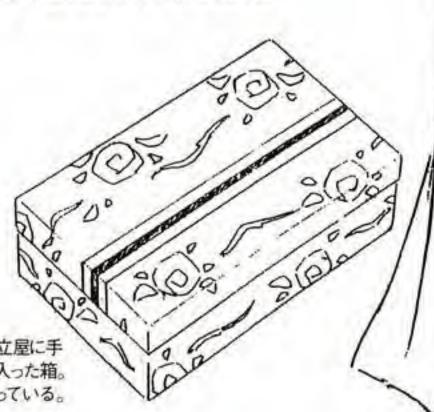
COLUMN

#### ルジャーナ海軍

作中に登場したルジャーナ海軍。正確な規模は不明だが、戦艦などの大型艦種をある程度保持しているようだ。彼らの任務は海軍基地周辺に出没する海賊の討伐であり、第2に「いつかは攻めてくる」ガリアへの備えのようだ。ちなみに本来、海賊討伐には大型艦よりもフリゲートのような小型艦が適当なのだが、戦艦が多いのはルジャーナ人の意地らしい(というのも、イングレッサも大規模な海軍を保持しているからである)。



- ●脚本/浅川美也
- ●絵コンテ/工堂紘軌 斧谷 稔
- ●演出/北川正人
- ●作画監督/杉光 登
- ●放映日/1999年10月29日



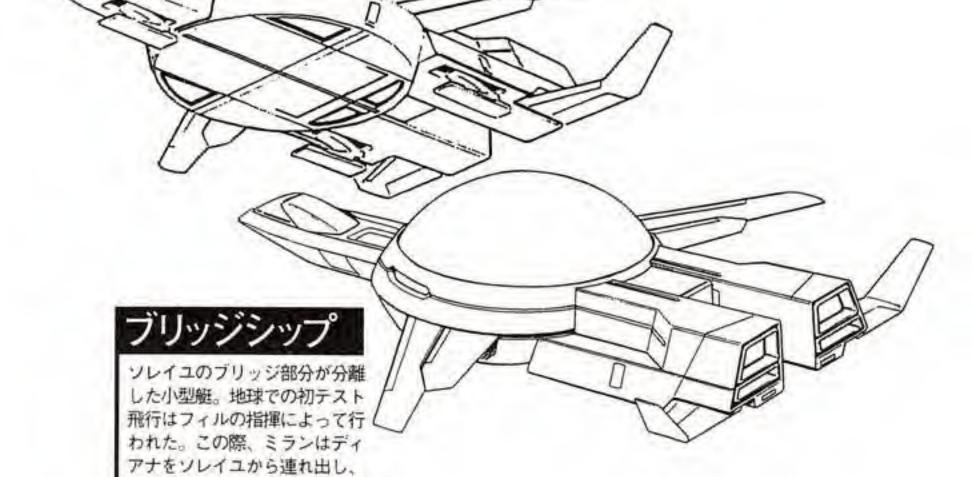
ドレスの入った箱

→ギャバンがルジャーナ中の仕立屋に手 紙を出し、作らせたドレスが入った箱。 ここには彼女への想いが詰まっている。

いよいよミリシャはルジャーナ海軍の協力を得て海を渡る。ディアナを名乗りウィルゲムに乗艦したキエルは、グエンに月と交渉をするための協力を頼まれる。そして出発前にウェディングドレスを着たソシエは自分の想いを、死んだギャバンに捧げるのだった。その頃本物のディアナは、ミランからミドガルドに預けられていた。一方、レット隊はミリシャが核爆弾を手に入れたと考え、ディアナの身を心配しウィルゲムを襲おうとする。グエンはキエルを人質にするが、それは相手を怒らせるだけに終わってしまう。だが、キエルはレット隊のディアナへの忠義心を知っていたため、その場を治めることに成功した。

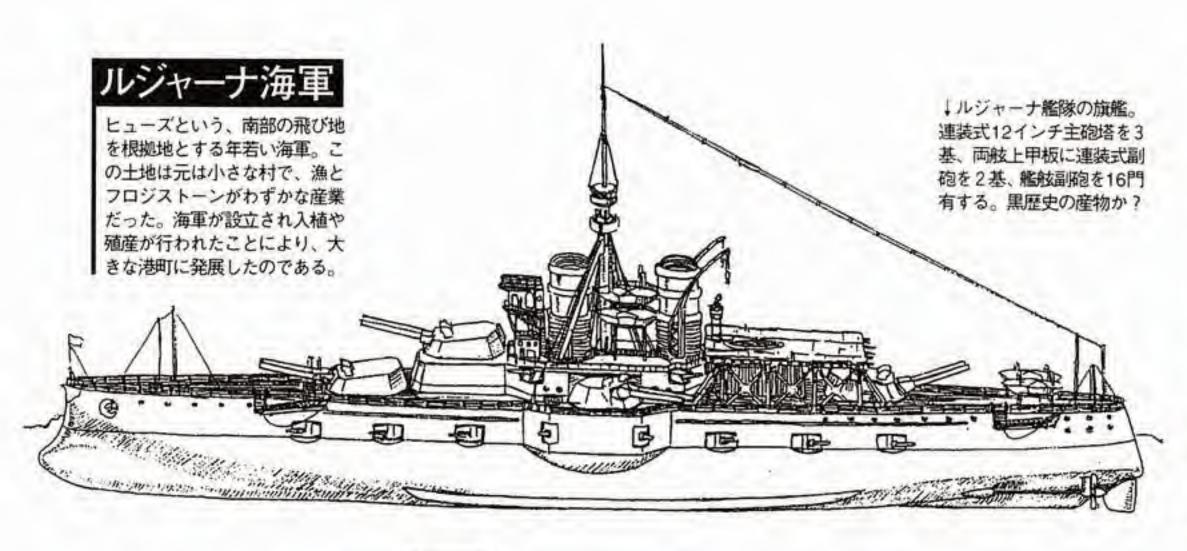
今回はさまざまな人々の想いが、複雑に錯綜する話。ミドガルドの背後にいるアグリッパの思惑、レット隊の時間を超えた忠義の心など。中でも最も印象的かつ素晴らしいのが、ウェディングドレスを着たソシエが、ロスト・マウンテンの方角に向かいギャバンと訣別する場面だろう。菅野よう子氏の作曲したBG Mが、さらに華を添える。従来のガンダム作品には見られない、晴れやかで哀しく、人の愛を謳い上げたシーンだといえる。

ソシエ・ハイム(ウェディングドレス姿) ウェディングドレスを着たソシエ。いつ もの活気あふれる彼女とは打って変わり、 大人の女に変身。しかし心の中は悲しみ で溢れていた。亡くなったギャバンはこ の美しい姿を見たかったに違いない。



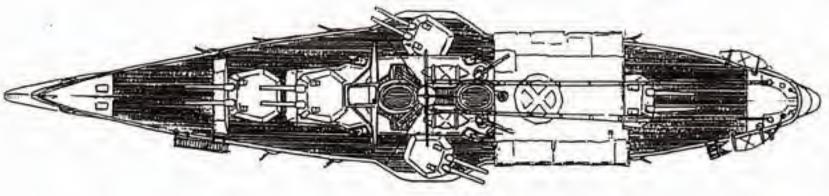
ミドガルドに預けた。DCは完

全に彼女の手から離れてしまう。





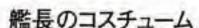
↑上甲板から艦橋とマストを望む。上部 が通常の艦橋。砲塔に半分隠れている下 部艦橋は戦闘艦橋。砲戦などの戦闘時、 艦長たちはここに移って指揮を執る。



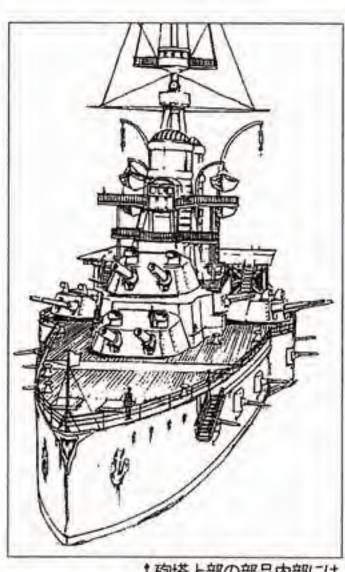
←上甲板後部の仮設甲板は、 3番砲塔を急遽取り外して 増設したもの。恐らくはモ ビルスーツを搭載するため だと思われる。



ルジャーナ海軍のマーク ↑錨を意匠に用いたマーク。海軍旗や 制帽や制服の徽章に使用される。水兵 の多くは、ヒューズ出身だという。



→戦艦艦長の階級は大佐。肩の装飾が 艦長職の証。腰に下げた軍刀は官給品 ではない。彼個人の私物なのだろう。

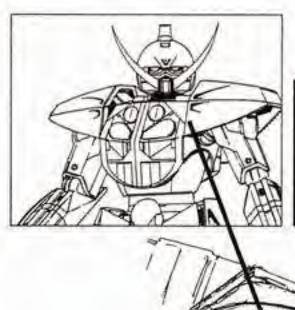


↑砲塔上部の部品内部には、 吸気穴と照準窓が設置され ている。推進機関はむろん フロジストーンで、煙突か らは蒸気が出るらしい。



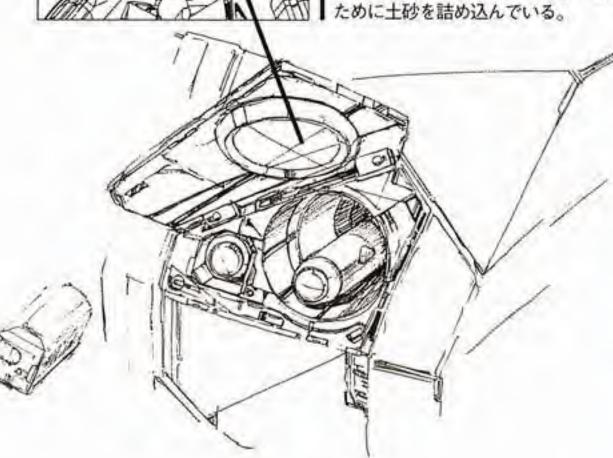
ソシエの成長

この話のあたりからロランとソシエが急接 近という印象をうける。ロランがムーンレィ スとわかった時から、ソシエはロランを否定 しがちであった。しかし、婚約者のギャバン を核爆弾で亡くしたソシエは、初めて兵器の 恐ろしさを知り、「地球人とムーシレィスと の共存」というロランの考えが理解できるよ うになってきたようだ。彼女の気持ちがムー ンレィスへの敵愾心よりも、地球と月との和 平へと向かっているのは成長といえる。



## ∀ガンダム胸部ハッチ

ゼノア大尉に託された核爆弾2発をこのラン チャーにしまっている。爆弾がジャストサイ ズで胸に入るわけではないので、安定させる



#### フロジストーンの採掘と再生の生業

この話ではフロジストーンの水揚げを行っ ている人々が、わずかではあるが登場する。 フランが取材している場面がそれだ。旧時代 の戦争の原因は、多くが資源や経済に根差し たものだった。そのため戦争は幾度も繰り返 され、資源の枯渇や環境の汚染が進んだので ある。その結果、地球は人が住めないほどに 荒廃し、滅亡を招いた。フロジストーンは、 多くの血を流すことで人類がようやく手に入 れた、何物にも代えがたい技術なのである。

#### 海軍の必要性

太古、海軍というのは交易船団(海上通商 線)を、海賊や敵国海軍および私掠船団など から守護するために誕生した。正暦世界でも 同様で、海賊などによる襲撃は多いという。 財力のある領地は自前の艦隊を持つが、そう でない領地もまた多い。ルジャーナ海軍は、 そんな領から船団保護の仕事を請け負うこと・ も任務としているのだ。依頼料は決して安く はないが、自前の海軍を揃えるよりはマシだ ろう。

COLUMN

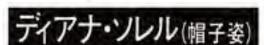
# 追撃!泣き虫ポウ

TRAILER

ウィルゲムは南にあるマニューピチを目指して出発した。 当然ディアナ・カウンターの追撃があるわけで、 ボクはソシエお嬢さんとの連携プレイで迎え撃った。 どこかでディアナ様が見守っていらっしゃると信じて……。南の海に風が跳ねる。

■ ●脚本/高橋哲子

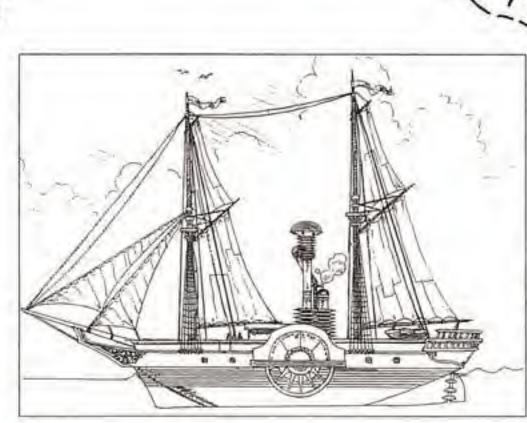
- ●絵コンテ/斧谷 稔 小原正和
- ●演出/南 康宏
- ●作画監督/佐久間信一
- ●放映日/1999年11月5日



これまでにも何回か違う帽子姿 を見ることができたが、ディア ナはどの帽子でも良く似合う。 被る帽子によって随分と雰囲気 が変わるが、今回のはおしとや かなお嬢様といった印象。キエ ルの影響も強いのかもしれない。

ディアナを廃してDCを掌握しようと企むフィル少佐は、サンベルト共和国の建設を提唱し、DCの兵士たちの信頼を集めてしまう。そしてフィルを慕うボゥは、今までの失敗を挽回するため、マニューピチに向かうウィルゲムの追撃を試みる。ボゥのアルマイヤーはウィルゲムを撃沈しようと攻撃するが、ロランとソシエの連携攻撃によって阻止されてしまう。一方、ミドガルドに連れ去られたディアナは、アグリッパが降下させたジャンダルムで月に連れ戻されようとしていた。そして彼女は、先祖の遺志を継いで自分に忠義を尽くしてくれているキャンサーたちレット隊に、ねぎらいの言葉をかけるのであった。

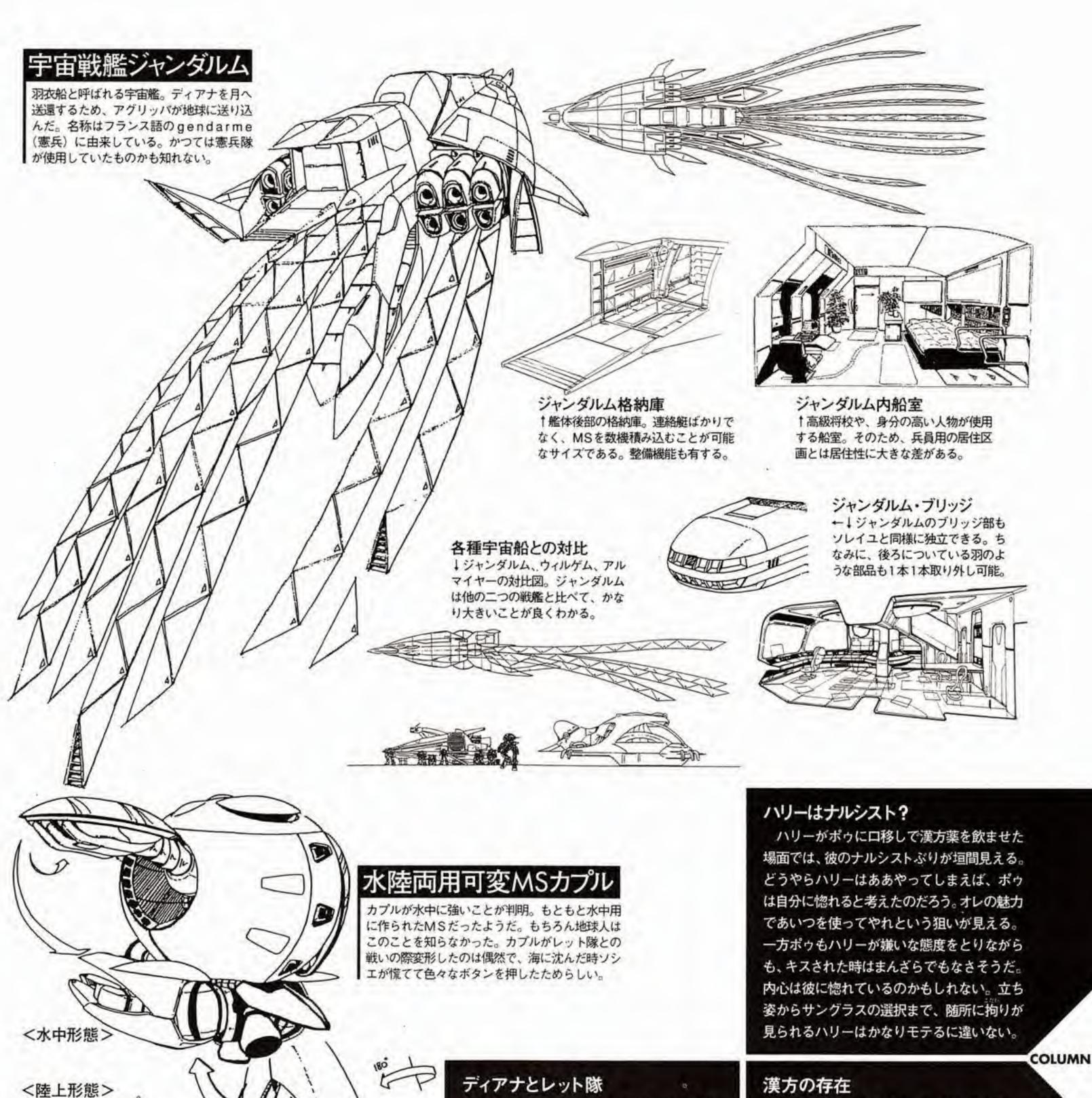
今回、何といっても面白いのはポゥのいじけざまだ。「みんなでいじめてさ!」という弱気なセリフは、結構可愛らしい。失敗に失敗を重ね、精神的にもかなり疲れている様子だ。「泣き虫」の面目躍如といったところか。ちなみに彼女、本来はもっとコワイ女性という設定だったという。それがいつの間にか可愛げのある性格に変わり、DC側の代表的なキャラクターになってしまったのだ。それにしても、なかなか面白い女性将校である。



ディアナを乗せた客船 ・ミドガルドに連れ去られた、ディアナ が乗せられた船。外輪式の推進機とフロジストーン型機関を持つ。

#### アルマイヤー

ボゥの指揮するアルマイヤー級 戦艦。本級は突撃戦艦とも言われており、近接戦闘においても 充分な戦闘力を発揮できる…… はずであった。∀&カプルとの 戦闘で、武装のない底部が弱点 部分だと明確になってしまった。



レット隊の先祖は、ディアナと共に地球に降りてきたわけだが、その地位は低いものではなかった。しかし長い年月が過ぎDCでそのことを知っている者はなく、地球で野蛮な風習を育んできた蛮族とみなされ、差別されたのだ。先祖代々ディアナに尽くし、彼女の地球帰還を誰よりも待ち望んでいたレット隊。そんな彼らにディアナがねぎらいの言葉をかけるシーンは、レット隊の長年の忠義の心が報われた感動的なエピソードだ。

この時代に漢方が存在していたのが驚き。 というのは少し怪しい話で、私たちが知ってい る漢方とは多少異なり、生薬関係のものを総 称して漢方と呼んでいる。医療技術が発達し ていない地球では、このような生薬の知識が 発達しているのも当然だ。ハリーは、地球人か らこの薬を買った時に「It's Kanpou!」と言 われ、「ほー、これが何にでも良く効く噂の漢 方薬か!」と信じてしまったらしい。おそら く地球では漢方が流行しているのだろう。

TRAILER ボクたちはマニューピチにある砲台の爆破作戦を敢行した。 風は上がった。

- ⓒ ●脚本/太田 愛
- ●絵コンテ/横山彰利
- ●演出/池端隆史
  - ●作画監督/しんぽたくろう 中田栄治
  - ●放映日/1999年11月19日

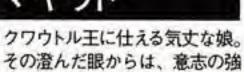


マニューピチに到着したウィルゲム。だが、 古くからアデスカの民が住むこの町は、すで にDCに占領されていた。ミリシャのMS部 隊はDCと戦うが、町の山に設置された砲台 の攻撃を受け、撤退を余儀なくされる。しか しウィルゲムが月に行くために必要な施設が その山にあるため、グエンは一晩でここを攻 略するように命令を下した。それを受けた口 ランたちは砲台を破壊しようと、町への潜入 を画策する。そこで出会ったアデスカの王は、 ロランたちをこの世界を救う者と信じて町へ 案内した。しかしその途中で、王と対立する 青年タルカによって行く手を阻まれ、ロラン

アデスカは、服装は日本の弥生文明、建物は マヤ、インカ文明のあたりを参考にしたらし い。『∀』の世界は、近代的な北アメリア世 界もあればマニューピチのような、絶対王権 制を維持している古代文明的な世界が両立し ている。この多様な世界観は、一方通行的進 化論が主流となっている現実世界への疑問が 具現化したものなのではないか。発達した文 明が必ず「良い文明」だと決まっているわけ ではないのだ。

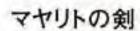
たちは捕まえられてしまうのであった。





さが見られる。子供の頃から修 羅場をくぐってきたらしく、剣 と弓を使った戦いに優れている。 王のことを誰よりも慕い、そし

て誰よりも信頼している少女だ。



←アデスカの人々が使う武器は、弓 や剣といった伝統的なものが多い。 アデスカの文明が他の土地と隔絶 して暮らしてきたことがわかる。



ロランのランドセル † どうやら砲台爆破作戦の際、ミ

リシャから支給されたものらしい。 ソシエにこのバッグを装着しても らうロランの姿は、子供のようだ。

射撃をするが逆にやられてしまう。



ウォドム砲 ↑アルマイヤー級戦艦 に搭載されていたウォ ドムを用いた砲台。元 がMSのためなのか、広 い射界を持っており、大 型砲台を敵から守る。

#### クワウトルのいる洞窟内玉座

↑神殿の奥の洞窟にある玉座。壁にはアデスカの美術 を物語る絵画が描かれている。マヤ、インカあたりの 文明を匂わせる雰囲気だ。

#### 神話と伝承

アデスの枝とは、ローターベーター・シス テムという、一種のカタパルト装置だ。旧時 代、月と地球を往還する目的で建造されたら しい。王の冠と呼ばれる山は、軌道エレベー ター跡とムーンレィスの技術者は推測してい る。また、巨人とはMSだと考えておそらく 間違いないだろう。だがこれらが相互に関係 しているとは断定できない。研究者の中には、 いくつかの神話や伝承が混ざり合って生まれ たのではないかと推測する者もいる。

COLUMN

#### 神話から推測できる歴史

旧時代に最終戦争といわれる、地球圏全て を戦禍に叩き込んだ大戦争があったことは間 違いない。ただ、アデスカの神話に語られて いる「天と地の争い」だと断言するには情報 が少ないのが問題だ。∀ガンダムが実在した ことから、アデスの枝を奪いにやってきた災 いの巨人の正体ではないのか?と噂もされた が、これも確証があるわけではない。真実は 未だ遠い刻の彼方だ。ソレル家の持つ黒歴史 のデータが明らかにされることが待ち遠しい。

→上と同じく昇降水路。ロランたち がクワウトルらに街へ案内してもら う途中、王に不信を抱く次期王のタ ルカとアデスカの兵と戦った場所だ。

# マニューピチ攻略

TRAILER

神話が残る土地の人々は、古いしきたりに則る争いがあった。 クワウトルはその争いから抜け出して、砲台の破壊を手伝ってくれた。 その結末は悲しいものでも、神話を受け継ぐものだった。 王の風が吹いた……!

- 〒●脚本/太田 愛
- ●絵コンテ/西本由紀夫 森 邦宏 斧谷 稔
- ●演出/森 邦宏
- ●作画監督/戸部敦夫
- ●放映日/1999年11月25日

#### タルカ

アデスカの民衆から、次期王で あることを認められた青年。代 替わりの儀を行おうとしないク ワウトルを憶病者と罵倒するが、 マヤリトの言葉でその真意を知 る。王の爆死後、王位を継ぎ、 その責務を果たすことを誓う。







←↑眉が太く、鋭い目。骨太で意志の強そうな顔だ。 アデスカでは男女を問わず、 髪の毛をまとめるのが一般 的な風習らしい。

アデスカの民は捕らえていたクワウトルを祭壇に連行し、タルカとの戦いを強要する。 アデスカには、新しい王に推挙された者が王を討ちとることによって厄払いを行うという 掟があるのだ。だがクワウトルはこれを拒否、 処刑の危機に陥るが、ジョゼフによって、ロランたちと共に難を逃れる。脱出に成功した 彼らは DCの砲台破壊活動を再開した。早 く爆破しなければ、ウィルゲムの砲撃によっ て砲台だけでなく町までもが破壊されてしま うのだ。和解したタルカたちやソシエたちの 援護を受けたクワウトルとマヤリトは、その 身を犠牲にして砲台破壊に成功する。そして

今回、クワウトルによって宇宙時代の戦争の事実を思わせる伝説が語られる。信憑性がどの程度なのかはともかく、かつて世界が破滅寸前まで追い込まれたことは事実らしい。ソレル家の保管する黒歴史には一年戦争を始めとする、数多くの大戦の記録が残されている。だがこれさえも、残された伝承を元に再構築したものであり、決して真実を完全に残しているとは限らない。果たして人類は、どんな道程で「正暦」に辿り着いたのだろうか。

タルカは掟に従い、新しき王となるのだった。



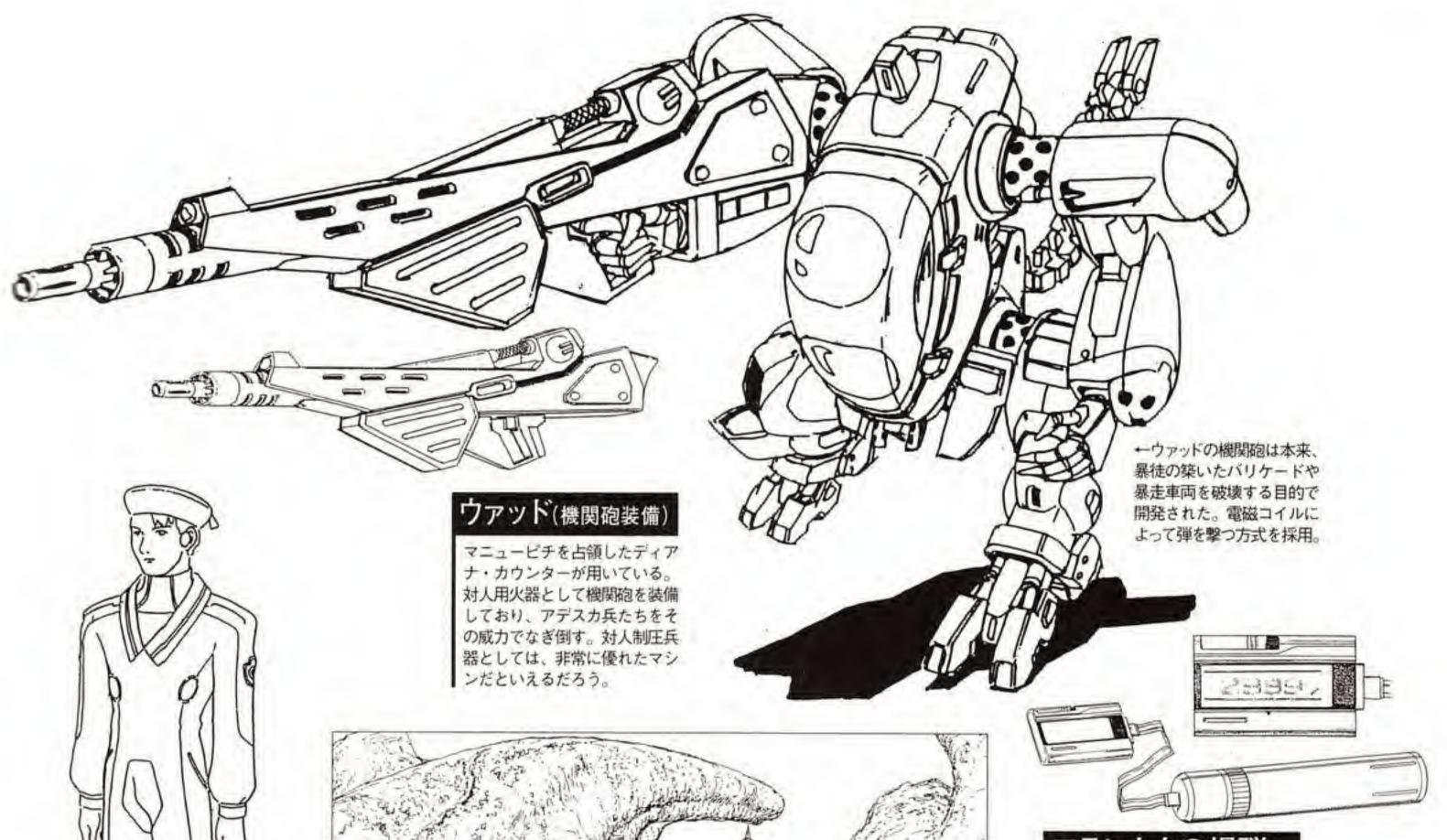
#### テペトル

次期王タルカの親友にして腹心。 タルカを王に据えることこそが アデスカの未来を守ることだと 信じ、兵を率いてクワウトルや ロランたちを狙う。だが彼もや がてクワウトルの意図を知り、 敬意を払うようになるのだった。

#### アデスカ兵

↓アデスカを守る兵士たち。 彼らの文明には銃火器は存 在しないので、剣と弓が主 な武器だ。だがその殺傷能 力は、銃に劣るものでない。



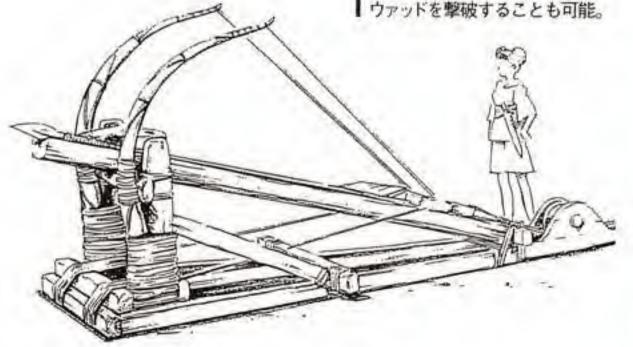


#### DC兵

ディアナ・カウンターは市民たちから志願兵を募り、建軍された。そのため兵たちの多くは市 民階級の出身である。士官たちも同様だが、月最大の武装勢力であるギンガナム家から転向した者もまた、少なくはない。

#### 大型弩

このような弩は本来、攻城戦用 に使用されるものだ。アデスカ は侵略を行うような民族ではな いが、おそらく長い歴史の中で、 攻城兵器が必要となった争いを 経験したのだろう。威力は高く、



#### マニューピチ中心街

街の様子や道路の整備状態を観察すれば、その民族の文明レベルがわかるという。その観点から見ると、アデスカの文明は決して低いものだとはいえない。実際、石材加工に関する技術はとても高いと考えられる。

#### 人間と文明

人間にとって文明とは、絶対に必要なものなのか? かつて人類は文明レベルを頂点にまで高めたが、待っていたのは千年王国ではなく破滅だった。正暦世界を構築する時、当時の人々は人間の物質的側面の象徴である文明に疑問を持ち、それゆえに世界を「古き良き時代」に押し込めたのではないか? その結果、人類は約2000年の間平穏に生存してきた。ならば文明とは、人類の「黒い欲望」を象徴する、忌まわしきものなのだろうか……。

#### ロランたちの爆弾

マニュービチの高台に設置されたディアナ・カウンターの砲台を爆破するために用意された。使用されている技術レベルから、ムーンレィス製だと思われる。小型ながらも軍用品なので破壊力は非常に大きい。

#### 王の王たる資格

真に王たる者の資格とはいったい何だろうか。クワウトルというキャラクターは、そんな問いに一つの答えを出している。大局を見据え、深慮によって民を進むべき道へ導く。そのためには、どんな汚名を着ることになっても弁解もせずに目的に向かって行動する。この困難な責務を果たせる者こそ、王の資格があるのではないか? クワウトルがまさに王であるからこそ、マヤリトは彼を信じ従い、ともに天へ召されることを望んだのだろう。

COLUMN

#### 箱庭世界

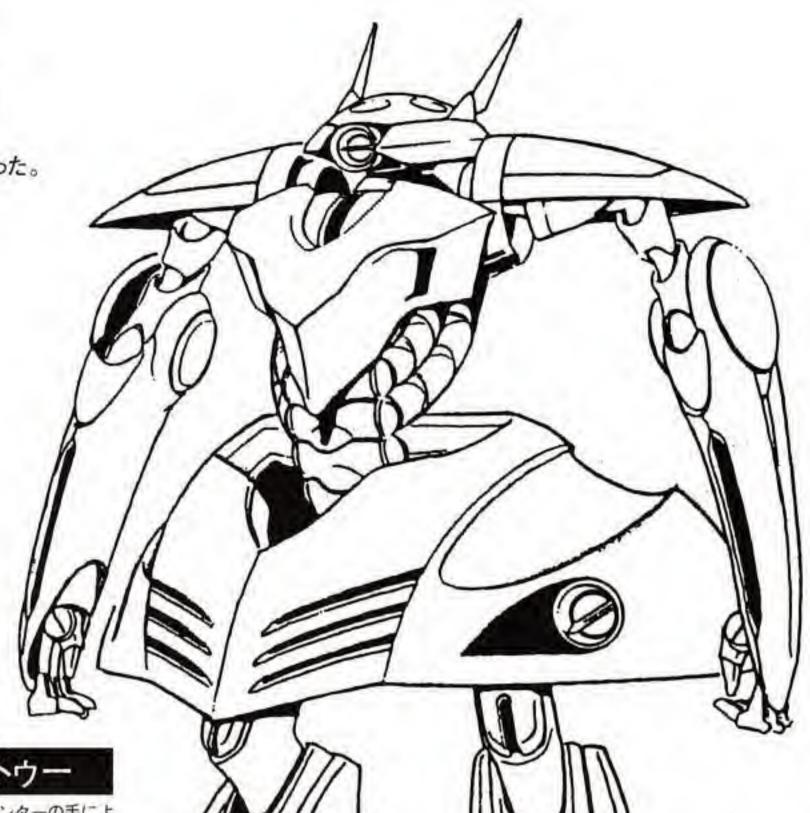
正暦時代は、緑溢れる自然を尊重した世界だが、これらは実は高度な科学技術によって支えられている。地球人たちにとっては「自然界に当たり前に存在している」太陽光発電芝や、フロジストーンは言うまでもなく、かつて繁栄した宇宙時代に生みだされた技術だ。北アメリアの文化も、基本的には人為的に造りだされたものでしかない。考えてみると、正暦とは方向性を持った意志によって生みだされた「箱庭」的な世界だといえる。

# 飛べ!成層圏

TRAILER

ウィル・ゲイムさんが遺した船が宇宙へ飛び立つ日、ポゥ中尉の追撃があった。 けれど、胸に核爆弾を抱えたホワイトドールを動かすことはできない! ボクのモビルスーツを、白い悪魔にはしたくはないからだ。 風は宇宙へ!!

- ●脚本/高山治郎
- ●絵コンテ/川瀬敏文
- ●演出/山口美浩
  - ●作画監督/佐久間信一
  - ●放映日/1999年12月3日



#### MSムットゥー

ディアナ・カウンターの手により発掘された機体。旧時代には可変型MSと呼ばれたタイプで、高い運動性を誇る。いつの時代に建造されたのかは不明だが、ウィル・ゲイムのキャノン・イルフートより新しいと思われる。

ミリシャはマス・ドライバーを復活させ大気 圏脱出の準備を進めていた。だがポゥ率いる MS 隊がアデスカに襲来、ウィルゲムが地球 から脱出することを阻止しようとする。可変 MSの攻撃が続く中、ロランは発進のタイム スケジュールを守ろうと で出撃し、その恐 るべき威力でポゥたちを翻弄する。そこへハ リーが登場、ロランとともに見事に敵を蹴散 らした。そしてウィルゲムは成層圏へ脱出、 ザックトレーガーとのランデブーに臨む。だ が推力が不足し、このままではドッキングに 失敗してしまう。ヤコップたちはスモーと マ、ウィルゲムの推力を補おうとする。だが ザックトレーガーはすでに間近に迫っていた。

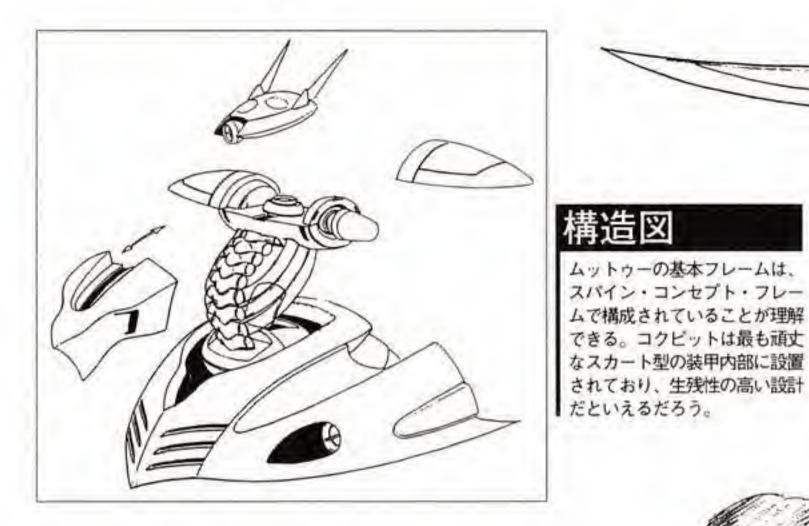
ついに出現した竜の背骨の正体。それは旧時代に、大質量物を目標地点に射出するために建造されたマス・ドライバーだった。このタイプは地球・月間輸送ではなく、大陸間輸送を行うためのものだったらしい。そして遺跡から発掘された可変MSムットゥーが、再び戦闘に参加した。この機体、最初は『Zガンダム』のバウンド・ドックが登場する予定だったが、監督の意向で新たにデザインがリニューアルされたのだという。

## リアビュー

スカート部分の両端にある推進 器を用いて、大気圏内を高速で 飛行する。恐らくは宇宙空間で の運用も可能であると思われる が、はっきりとしたことは未だ に判明していない。実体弾の攻 撃には脆弱らしい。

#### 変形中のムットゥー

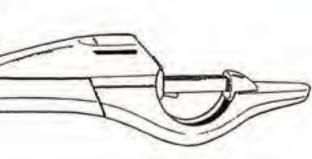
人型から飛行形態 (モビルアーマー型) に変形中のムットゥー。 ムットゥーはこの瞬間を狙われると、容易に撃破されてしまうことが、ミリシャの反撃で判明した。一応、空力を考慮したデザインになっている。



#### ムットゥー/ビームライフル

このビームライフルは、機体と一緒に掘り出された ものである。照準装置やエネルギープラントは全て 外部、つまりムットゥー本体に頼っているが、その ことが機体へ負担をかける要素にはなっていない。 光学兵器としての破壊力は、十分過ぎるほどである。

> ↑ビームライフルの射撃機構部分 を収納した状態。一種の斬撃兵器 である。刃の部分が高熱を発し、 接触した敵の装甲を斬る。





#### パイロット

タイランとバートンは、ウィル ゲムの発進を阻止するためムットゥーで襲来したボゥの部下で ある。MS操縦の技量は決して 低くはないが、相手がスモーと ∀の2機では勝てないのも無理 はないだろう。



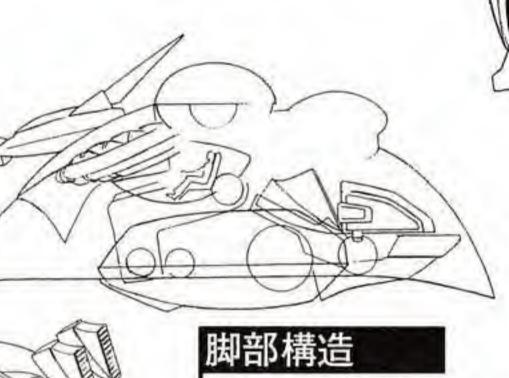
#### マニピュレーター

ムットゥーのマニピュレーター は関節部を簡略化しており、作 業を行うための「手」としての 機能はあまり高くない。敵を打撃するときも、「指」をすべてハ ンドガード内部に収納して破損 しないようにしている。

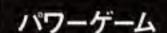




→ 関部の変形パターン。駆動が機械式モーターなどで行われているのではないことが理解できるだろう。変形は一瞬で行われる。



ムットゥーの脚部は、機体の中では最も構成パーツの多い部分である。しかし駆動部分に IFBD(Iフィールド・ビーム・ドライブ)に類する技術が使用されているのか、複雑な駆動用モーターなどは見当たらない。



政治というのは古来から、力学に喩えられる。二つの勢力の持つ「圧力」が均衡なら武力衝突は発生しない。だが、一方の力が弱まれば、力の強い勢力が自然と優位に立つ。政治もまた同様で、背景とする武力が一方を凌駕すれば国家間の安定はひどく危ういものになる。∀ガンダムとミリシャの中核部隊の月への移動は、力学に従って言えば地球における均衡状態を崩してしまったと分析できるだろう。これはどんな事態を生むのだろうか?



# マス・ドライバー コントロールルーム

マニューピチの神殿に隠されていた、マス・ドライバーを 管制するための部屋。緊急時のバックアップのため、デジ タル方式だけではなくアナログ方式を用いた副機能も備え られているらしい。シドとホレスによって解析が行われた。

#### 軍人と政治家

軍人というのはあくまでも軍事に関する専門家であり、政治家とは違う(もっとも佐官や将官クラスになれば、政治家であることも求められるが……)。フィルの過ちはここにある。彼は政治家(ディアナ)の手法を否定し、自らが指導者の地位に就いた。だがフィルにはそれ以上の行動は取れない。ビジョンがないからだ。政治家に最も必要なのは豪胆さではなく、大局を俯瞰し先々の事を見据え、ビジョンを構築し政策を行う力なのである。

#### 宇宙へ

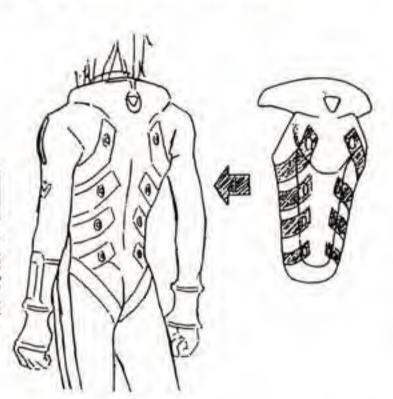
地球という、巨大な重力井戸の軛から脱するのは決して容易ではない。かつて人類は、様々な努力を行い宇宙へ飛びだそうとした。ある時代においては冒険の一種として、またあるときは軍備の一環として。だがその現場にいた人々に、時代を超えて共通するものが存在した。それは、未知なる領域に対する飽くなき好奇心である。黒歴史の記憶が甦り、人類はかつて繁栄した宇宙時代を思い返し始めた。新たなる宇宙時代到来を予感する。

ザックトレーガーで、ボクらはジャンダルムと鉢合わせしてしまった。 TRAILER ディアナ様とキエルお嬢様の協同戦線は、2隻の船を無事に月へ送り出した。 ボクは宇宙に出たことより、ドキドキした! 風は月へ吹き上がる。

- □ ●脚本/星山博之 斧谷 稔
- ●絵コンテ/西森 章 斧谷 稔
- ●演出/西森章
- ●作画監督/しんぼたくろう 中田栄治
- ●放映日/1999年12月10日

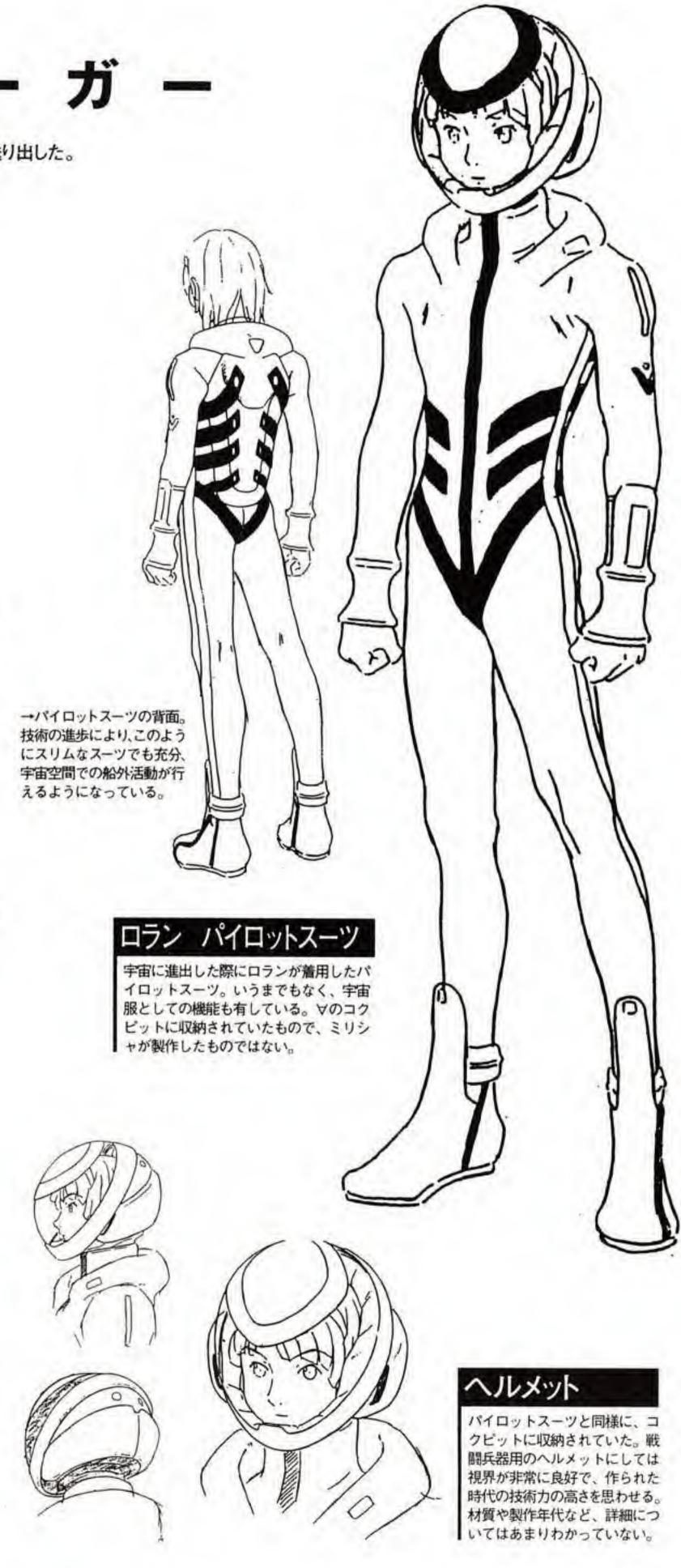


宇宙空間で活動するために最も 必要なもの、それは生命維持装 置だ。ロランの着用しているパ イロットスーツには、背部に生 命維持装置が装着されている。



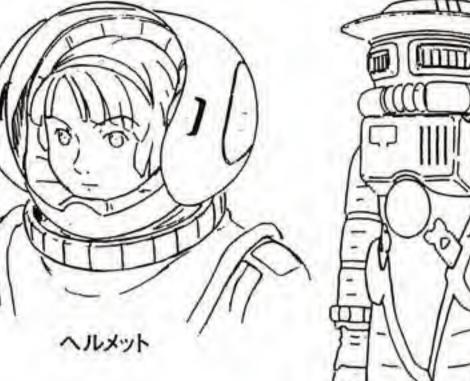
ウィルゲムはザックトレーガーとのランデ ブーに成功、見事に着艦する。しかしそこに はジャンダルムが先着していた。ウィルゲム の到着を知ったミドガルドは、駐留部隊にM Sの発進をさせ、ミリシャの足止めを目論む。 グエンたちも、ウィルゲムを桟橋に固定した アームが解除されないことで敵の存在を察知、 ロランとソシエに管制室のあるセンターハブ の牽制を命じる。しかしジャンダルムがウィ ルゲムの上にいることがわかったため事態は 急変、一触即発の状況に陥ってしまう。しか しディアナとキエルの機転により双方とも銃 を収め、ジャンダルムとウィルゲムは無事に 月に向かって出発したのであった……。

この話では、初めて「宇宙」を知った人間 の面白さが描かれている。地球は1個の惑星 だという概念さえも持たないソシエが、蒼い 地球を見て畏怖する場面には新鮮さを感じる。 宇宙が生活の場だった旧時代と違い、正暦世 界における宇宙とは深遠な未知の空間なのだ。 この戦いが収まり、地球と月がお互いに新た な歴史を築く時、宇宙はどのような場所にな るのか。そして人類は、時間さえも支配でき るほどに進化していけるのだろうか?



#### ミリシャの宇宙服

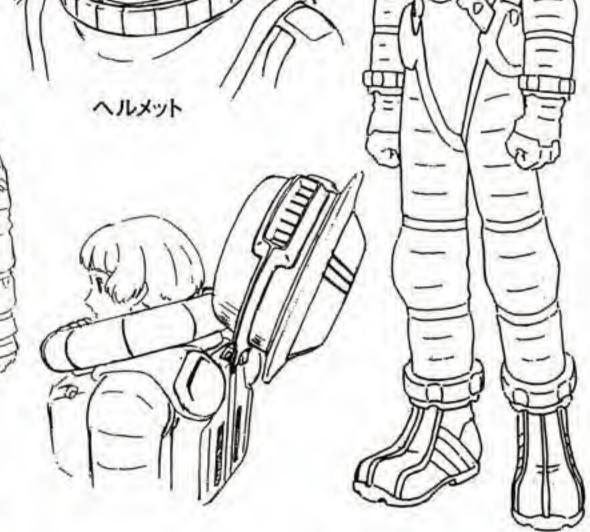
右はディアナ・カウンターでも 用いられているタイプ。ロラン たちもこのタイプを着用して、 地球に降下してきた。ヘルメッ ト前部のスリット部がカメラ・ アイになっている。下はウィル ゲムに積み込まれていたもの。



## ウィルゲムのみなさん!!

ウィルゲム乗組員一行が収まった1枚。 ウィルゲムが大気圏を離脱した瞬間、人 類は新たなるステージに足を踏み入れた といえる。なぜなら彼らは、地球という 閉鎖された世界の外には、無限の世界が 広がることを知ってしまったのだから。





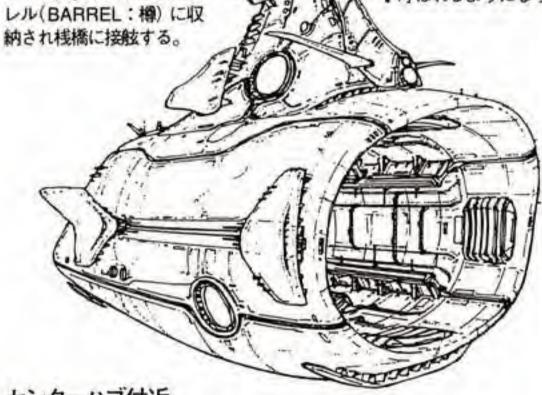


#### ザックトレーガー

黒歴史で語られる、宇宙時代に 造られたシステム。これはロー ターベーターともいわれ、月・ 地球間航行の経済性向上のため に建造されたのである。やがて 時が経ち、ザックトレーガーと 呼ばれるようになったのだ。



ジャンダルムの本来の姿。艦後部の1フィー ルド・ドライブ・システムはオプション装備 なのである。本艦はその大きさの割には非常 に高出力の推力機関を持っており、高速を誇 る。武装として、メガ粒子砲を持つ。



#### センターハブ付近

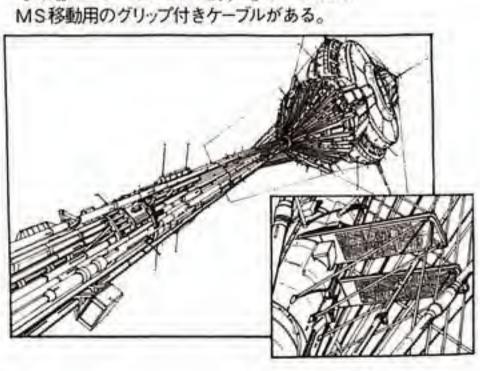
スクープバレル

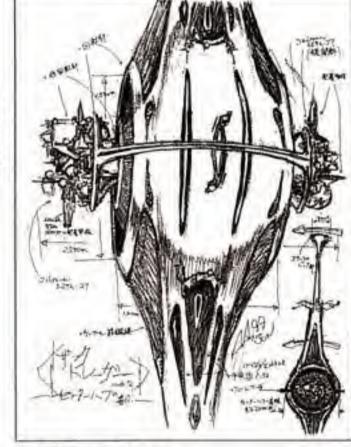
→地球人から「バケツ」と

形容された、ザックトレー

ガーの要。宇宙船はこのバ

↓センターハブから伸びているのがアーム部。 その端にスクープバレルを持つ。アームには





#### センターハブ原案

↑その名が示す通り、ザックトレーガー中央 部。両端に位置するのは、さまざまな探索機器 を持つ管制室である。MS部隊の駐留も可能。



#### バレル内部

外壁部分の内側が「下」 になる。上下それぞれに桟 橋があり、接舷した船の補 修などを行う。接触には、 大きなアームを使用する。

#### 苛酷な宇宙環境

宇宙というのは、一種の死の空間だといえ るだろう。人間は宇宙服なしでは短時間で死 に至ってしまうし、有害で強力な放射線が常 に太陽から放出されている。宇宙塵は小さい COLUMN ものでも大きな破壊力を持ち、危険を発生さ せてしまう。宇宙の、苛酷というよりも地獄 と形容すべき環境を思う時、地球という多く の生命を育んだ水の惑星の素晴らしさを感じ ずにはいられない。だからこそ、人類はその 保全に全力を尽くさねばならないのだ。



DATA

コミック

マンガ・ときた洸一 ボンボンKC全2巻

このときた洸一作品は、 TVアニメの放映に合わせ て本誌で連載された。

展開はTVシリーズに準 拠しており、濃密な「∀ の物語を巧みに再構成して いる。∀がウィルゲムを支 えて成層圏脱出するシーン は、かつてのアムロとvガ ンダムの活躍を彷彿させた。



←∀対イーゲル。アニ メでは地底が舞台だっ たが、ときた版では展 開の都合上、地上で戦 う。ノックスは、ウォ ドムによって崩壊する。



←かつて幸福だった頃 のイメージが挿入され、 ソシエの激情がより強 く表現されている。物 語も圧縮されているた め、テンポよく進む。



**←ディアナとキエルが** 入れ替わる寸前のシー ン。装飾を施した鏡が、 二人を絵画のように感 じさせる。右がディア ナ、左がキエルである。

動画による表現を行うアニメと、静止した絵を構成することで物語を 演出するマンガ。ここでは二つの媒体による演出の違いを見てみよう。

## | Y GUMDAM IN COMICS -マンガの中の「Yガンダム」

ガジン

Z

版

#### 異なるメディアの『∀』

たとえ同じ作品であっても、媒体が 異なれば表現方法、つまり演出も変化 する。アニメには動作を伴った、アニ メならではの演出があり、マンガにも アニメでは不可能な演出があるのだ。 その最たるものは、音楽(BGM)と 尺(時間)だろう。アニメには物語を 盛り上げる道具として、音楽がある。 これはマンガには無理だ。だがマンガ にはページ数の制限はあっても、放映 時間の制限はない。さらに多数の動画 が必要とされるシーンを、わずか1コ マに纏めることも可能なのである。加 えてマンガの平均的対象年齢の読者が、 時には緻密な演出を、そして時にはよ り平易な表現を行わせる。

このように、別の世界の『∀ガンダ ム』の世界を楽しんでみるのもまた一 興ではないだろうか。



#### DATA

マンガ・曽我篤志 マガジンZKC第1巻 2000年6月現在、連載継続中

新雑誌『マガジンZ』の 創刊号巻頭カラーを飾った のが、この曽我篤士氏の作 品である。導入部の∀の復 活シーンは、壮大な物語に ふさわしいインパクトを読 者に与えた。この作品は、 TVの放映期間にとらわれ ず、緻密な展開で放映終了 後も連載が続いている。

←鳥が飛び回る中、夜のアーク 山に出現した∀。手前の木々と 鳥たちが、巨大感を演出してい る。曽我版中、屈指のシーンだ。



**→**ダイナミックなウォ ドム襲来。これが最初 の1ページである。非 常にインパクトの強い、 マンガならではのシー ンだといえるだろう。



←曽我版ではロランの 回想として、ソシェの パイロット志望の動機 が語られる。キースの 「苦労してんなぁ」の ゛ セリフが良い (笑)。



←親睦パーティーでの コミカルな1シーン。 キャラクターたちのこ んな側面を見ることが できるのが、曽我版の 魅力の一つでもある。



## 企画 キャラクター原案 キャラクター設定 メカニカルデザイン 大河原邦男/シド・ミード/

音響監督

	重田敦司/沙倉拓実
メカニカルデザイン協力 ―――	岩城人志/宮尾佳和/石垣純哉 前田真宏/土器手司/宮武一貴
美術監督 —————	池田繁美
色彩設計 ————————————————————————————————————	笠森美代子
設定考証 ——————	森田 繁
メインタイトルロゴデザイン	海野大輔
撮影監督 ————————————————————————————————————	大神洋一
編集	山森重之
音楽 —————	一

サンライズ

安田 朗

菱沼義仁

鶴岡陽太

矢立肇/富野由悠季

オープニングテーマー	「ターンAターン」(キングレコード)
作詞	井荻 麟
作曲 —————	小林亜星
編曲 ————	<b>————————————————————————————————————</b>
歌 —————	西城秀樹
オープニング作画 ――――	菱沼義仁/重田敦司/後藤雅巳
オープニング写真提供	白尾元理/天文雑誌『スカイウォッチャー』
エンディングテーマ	『AURA』(ポニーキャニオン)
作詞・作曲・歌 ————	谷村新司
編曲	一
エンディング作画	そえたかずひろ
制作協力 ————	ASATSU-DK/創通エージェンシー
プロデューサー	

総監督

制作

富野由悠季

フジテレビ/サンライズ



ロラン・セアックー 朴 璐美 キエル・ハイム/ディアナ・ソレルー 高橋理恵子 ソシエ・ハイム --村田 秋乃 グエン・サード・ラインフォードー 青羽 剛 キース・レジェ ----福山 潤 フラン・ドール -渡辺久美子 メシェー・クンー 鬼頭 典子 シド・ムンザー 野島 昭生 ジョゼフ・ヨットー 佐藤せつじ 金尾 哲夫 ミハエル・ゲルンー ヤーニ・オビュス -桐本 琢也 ラダラム・クンー 沢木 郁也 ヤコップー 宇垣 秀成 ブルーノ ---田中 一成 ホレスー 掛川 裕彦 リリ・ボルジャーノ ― 小林 愛 ギャバン・グーニーー 大塚 芳忠 エイムズー 松本 大

ジョン	土屋 利秀
マリガンーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	石丸 博也
ハリー・オード	稲田 徹
フィル・アッカマン	小山 剛志
ポゥ・エイジ	中西裕美子
ミラン・レックスー	曾我部和恭
コレン・ナンダー	川津 泰彦
ゼノアー	室園 丈裕
アナン	椿真由美
キャンサー・カフカー	高乃 麗
ムロン・ムロン	立木 文彦
ミドガルドーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	水野 龍司
テテス・ハレ ―――	冬馬 由美
ベルレーヌーーーーーー	高森 奈緒
アニス・ベルー	藤 夏子
マヤリト	浅川 美也
クワウトルーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	廣田 行生
タルカー	東地 宏樹











14 第1章 融和への波紋-

22 第2章 戦火の下で-

34 第3章 ミリシャの箱舟-

48 第4章 禁破られし刻 —

58 第5章 天空の頂きへ --

#### CONTENTS







70 ∀GUNDAM SCIENCE 『∀ガンダム』の科学考証 — \_\_\_\_\_\_

82 AKIRA YASUDA INTERVIEW キャラクターデザイン[安田朗]インタビュー

87 YOSHIYUKI TOMINO INTERVIEW 総監督[富野由悠季]インタビュー \_\_\_\_\_\_

93 TURN "A" GUNDAM STORY & OFFICIAL ART WORKS 各話ストーリー&設定資料 ————

133 MAIN STAFF & CAST LIST [メインスタッフ&キャスト] リスト-

(定価はカバーに表示してあります) 2000年6月6日 第1刷発行



THE MEMORY OF SECOND WIND
「∀ガンダム」全記録集 2

〒112-8001 東京都文京区音羽2-12-21 電話 編集部 03-5395-3457 雑誌第4販売部 03-5395-3608

印刷所 共同印刷株式会社 製本所 株式会社 国宝社

編集・構成 アートディレクション&デザイン 描き下ろしキャラクター・セル画 ……

··(株)樹想社(大徳哲雄・高嶋規之・岡部良太郎・山下貴弘・船津夏生・羽成淳・門別将至) 吉沢晃一 ··ジーフェイズ(渡辺真紀)

原画・中村プロ(中田栄治・しんぽたくろう・米山浩平) 仕上げ・スタジオアルファ(内山智栄子)・武遊・横山さよ子

背景・アトリエ・ムサ 特殊効果・マリックス

撮影・旭プロダクション(新矢秀和)

ポスターCGイラスト 神北恵太 協力 madam

> (株)カプコン (株)バンダイ・ビジュアル

© 創通エージェンシー・サンライズ・フジテレビ

★乱丁、落丁本は小社雑誌業務部あてにお送り下さい。 送料当社負担にてお取り替えいたします。(電話03-5395-3603)

★本書の無断複写(コピー)は著作権法上での例外を除き、禁じられています。

©KODANSHA 2000 Printed in Japan ISBN 4-06-330101-X(ボン)

was very very aware that they become I'm glad I play sets to Perfect Series. You have to the nkabout the mechanical the design, right [LAUGH5] from the start.

# Thank you very much,

etc, etc...

when I found that to the people in work on the Gundum series and the model makes, the fane, in purpose dalls that are dranged you know exercity from people that I was to not world, and to move that I was not world, and to me Gundum series to the storius to my mind it was not world, and to me Gundum series that the home that have the home that the Gundum's home it is may be as high anthe top of the storius as high anthe top of the storius and my whether the street and the arms, and you know that the orms, and you know that are you have to think in the course you have the course you have the course you have the your hand you have the course you have the course you have you

CALLED TURNOW GUNDAM

AORY OF SECOND WIND

Mead Well, of course they have a memoria

market(?) of this here at here are Sunrine as

reparate headquarters. It was very, very m

chanical. Block arms and open joints. And

thought it was very, very basic, it was al

vary remarkable because it had a spirit to

even though it was abviously mechanical

Very strong spirit. And I studied those pictu

es a lat to work out the arm shapes and th

jaint thape for this Gundam design.

This kind of a robot is really—the English work is automation, which meant

"automatic ma

he for Gundom Mobile Suit Turn-A,it was he same procedure of keeping the spirit of Gundom and just making a new look.

ISBN4-06-330101-X C0979 ¥2500E (0)

定価:本体2500円(税別) 講談社





